

コードレス留守番電話機 (小電カタイプ)

型名 TN-J5

取扱説明書



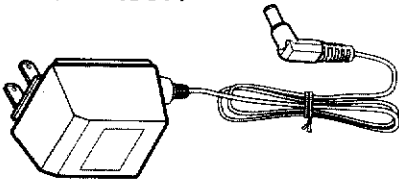
— お買いあげありがとうございます —

ご使用前にこの「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

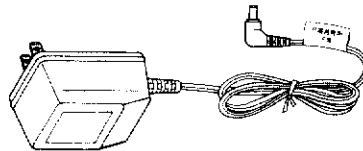
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

付属品(次のものがそろっているかお確かめください)

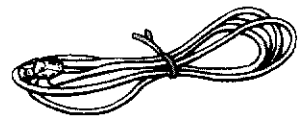
- 親機専用電源アダプター… 1 (AA-R907)



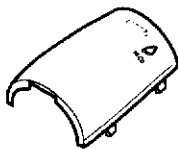
- 充電器専用電源アダプター… 1 (AA-R908)



- 電話機コード(長さ2m)… 1



- 電池のフタ(子機用)… 1



- 子機用充電式電池… 1 (BN-R24)



- テープ(MC-30)… 1
- 壁掛け用ネジ(φ4×16mm)… 2

はじめてお使いになるときは、必ず充電してください。充電しないとお使いになれません。



この商品にはニカド電池を使用しています。ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

ニカド電池はリサイクルへ

*本文中の電池パックとは、ニカド電池のことです。

はじめに

準備

電話機

内線編

留守番編

外線リモート編

こんなこともできる編


くさくさ編

必ずお読み

1 はじめに

- 主な特長…………… **4**
- 正しくお使いいただくために…………… **5**
- 各部のなまえ…………… **7**

2 準備

- 親機を接続します…………… **10**
- テープを入れます…………… **11**
- 子機を充電します…………… **12**
- 子機の電池パック(充電式電池 BN-R24)について…………… **13**
- 電話回線に合わせます…………… **14**
- 呼出し音量、スピーカー音量の調節…………… **15**
- 知っておいてほしいこと…………… **16**
- 受話器のポップアップ機構について…………… **17**
- 通話料金を知るために(ご自宅の電話番号の登録)…………… **18**
- 年月日と時刻、曜日の登録…………… **19**
- について…………… **20**

3 電話編 (電話をかけたがりうけるには)

基本操作

- 電話をかけるには…………… **24**
- 電話をうけるには…………… **25**
 - ・呼出し音を変えるには…………… **25**
- スピーカーホンを利用するには…………… **26**
- 通話の相手に待ってもらうには(保留)…………… **28**
 - ・1人転送…………… **29**

応用操作

- 短縮ダイヤルの使いかた…………… **30**
- かけ直すには(再ダイヤル)…………… **32**
- キャッチホン(通話中着信)を利用するには…………… **33**
- 通話料金を知るには…………… **34**

4 内線編 (内線通話するには)

基本操作

- 親機と子機の間で話すには(内線通話)…………… **36**
- かかってきた電話をまわすには(外線転送)…………… **38**
 - ・ 簡単転送…………… **38**
 - ・ 内線呼出し後に転送…………… **39**

応用操作

- 3者通話するには…………… **40**

5 留守番編 (留守番電話機の使いかた)

基本操作

- 留守番操作の流れ…………… **42**
- 留守番に設定するには…………… **43**
- 留守中に電話がかかってくると…………… **44**
- 帰宅して用件を聞くには…………… **45**

応用操作

- 留守番を解除するには…………… **46**
- 新しい用件のみ録音するには…………… **47**
- おやすみ番にするには…………… **48**
- 着信同時録音にするには…………… **48**
- 応答メッセージを録音するには…………… **49**

6 外線リモート編 (外出先から操作するには)

基本操作

- 暗証番号の登録…………… **50**
- 外出先から留守番に設定するには…………… **51**
- 外出先からリモート操作するには…………… **52**
 - ・ 暗号メッセージを留守録するには…………… **52**

応用操作

- 留守中の用件を転送するには…………… **54**

7 こんなこともできます編

7-1 電話編

- お先にコール予約を使うには(子機のみ)…… **56**
- モーニングコールの使いかた(子機のみ)…… **57**
- おめあてコールの使いかた…………… **58**
- プッシュホンサービスを利用するには…… **60**
 ・FAXに接続して使うには…………… **60**

ページ

7-2 内線編

- 別売りの子機が増設できます…………… **61**
- 子機間でメッセージ転送するには…… **62**
- その他の内線操作(子機が増設してあるとき)…… **63**
- 別売りのドアホンが接続できます…… **64**
- ドアホンに答えるには…………… **65**

7-3 録音編

- 誰からコール電話番号(自動で通話を録音するには)…… **66**
- 通話を録音するには(逆送話)…………… **68**

ページ

8 必ずお読みください

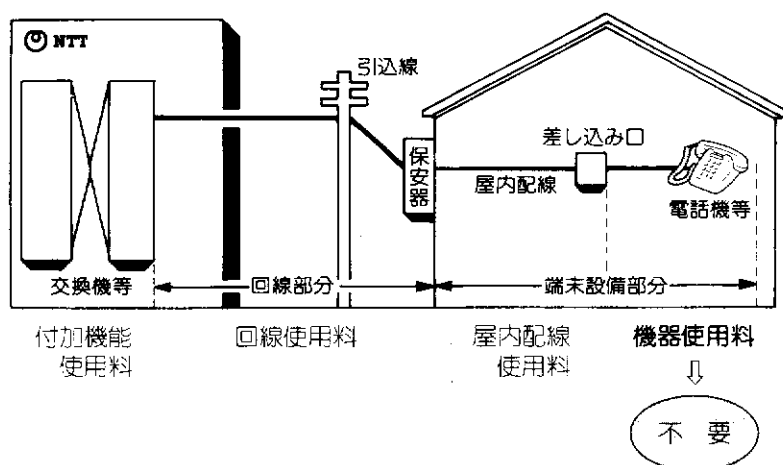
- 壁に掛けて使うには(子機のみ)…………… **69**
- お手入れのしかた…………… **69**
- こんなときは…………… **70**
- 保証とアフターサービス…………… **72**
- 操作早見表…………… **73**
- 主な仕様…………… **75**
- 用語索引…………… 裏表紙

ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTにご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は、不要となります。

詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

「NTTの基本料金」



付加機能使用料	ご利用になっているプッシュ回線、キャッチホンなどの付加機能の料金です。
回線使用料	「住宅用」と「事務用」があり、料金が異なります。
屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差し込み口までの屋内配線を、NTTからレンタルでご利用になっている場合の料金です。
機器使用料	NTTの電話機などを、レンタルでご利用になっている場合の料金です。

主な特長

- 上向き下向きのどちらに置いても充電できる無接点「ノンタッチリバーシブル充電」…… **9** ページ
- 番号や時刻表示などの他に音声ガイド等に連動して絵が動く「おしゃべりディスプレイ」
- 市外通話がおトク(得)な **Q.E.C.機能** (DDIと契約が必要) …… **20** ページ
- 通話料金を液晶表示と音声で知らせてくれる「通話料金お知らせ機能」…… **34** ページ (ご自宅の電話番号の登録が必要)
- 手をかざせば受話器が上がる「ミラクルポップアップ機構」…… **17** ページ
- ダイヤルボタンを押し受話器を取り上げれば自動発信する「即押しダイヤル機能」…… **24** ページ
- 受話器や子機を持たずに話せる「スピーカーホン機能」…… **26** ページ
- 子機を取り上げ、受話器を置くだけでまわせる「簡単転送機能」…… **30** ページ
- ポケットベル感覚で使える「留守録暗号メッセージ機能」…… **52** ページ

この取扱説明書の読みかた

- 違う説明のしかたもありますが、基本的には同じです。

番号は操作箇所と手順を示します。
 左上の図は親機、左下の図は子機を表します。
 (子機の操作手順には、主に①、②、③の数字が使われています)
 ・事前に登録が必要な操作説明は、手順に①のようにアミカケしてあります。

用語解説や補足説明、ご注意などです。

電話をかけるには

子機が充電器に置いてあるときは、子機を取り上げるだけでかけられます。終わるときは充電器に置くだけで切れます(クイック通話機能といいます)。

電話をかけるには

親機でかけるには(即押しダイヤル) 電話番号をダイヤルする

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
⑩

・受話器が自動的に上がります。
 押し込んだ数字が液晶表示部に表示されます。

子機でかけるには 子機を取り上げる

① 子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき、待受け状態のとき

・「ツ」音を聞かれます。液晶の画面表示にキャラクタ、子機を上げてからの時間が表示されます。

② 受話器を取り上げる

・相手の電話番号が自動発信されます。
 液晶表示面にキャラクタと「通」、受話器を上げてからの時間が表示されます。

② 電話番号をダイヤルする

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
⑩

・押し込んだ数字は液晶表示部に表示されますので、安易にかけられます。
 ・押間違えても正しいようにボタンがランプが点灯しています。

③ 受話器を置く

・使用した時間と料金、通話料が表示されます。

③ 充電器に置く

・または

・待受け状態になります。

●留守番に設定されているときは、先に受話器を取り上げずダイヤルします。

●待受け状態とは：子機を充電器に置いていないくても、電話がつけられる状態をいいます。

●受話音量を変えるには

親機の操作

① 受話器を取り上げる

② 音量ボタンで設定する

・音量に異音と「大」音のとき(「ツ」音で確認できます)

子機の操作

① 子機を充電器から取り上げる

② 音量ボタンを押す

・音のこと

・標準 音量大

・交互に変わります。(「ツ」音で確認できます)音量が上がれば「標準」に設定されています。

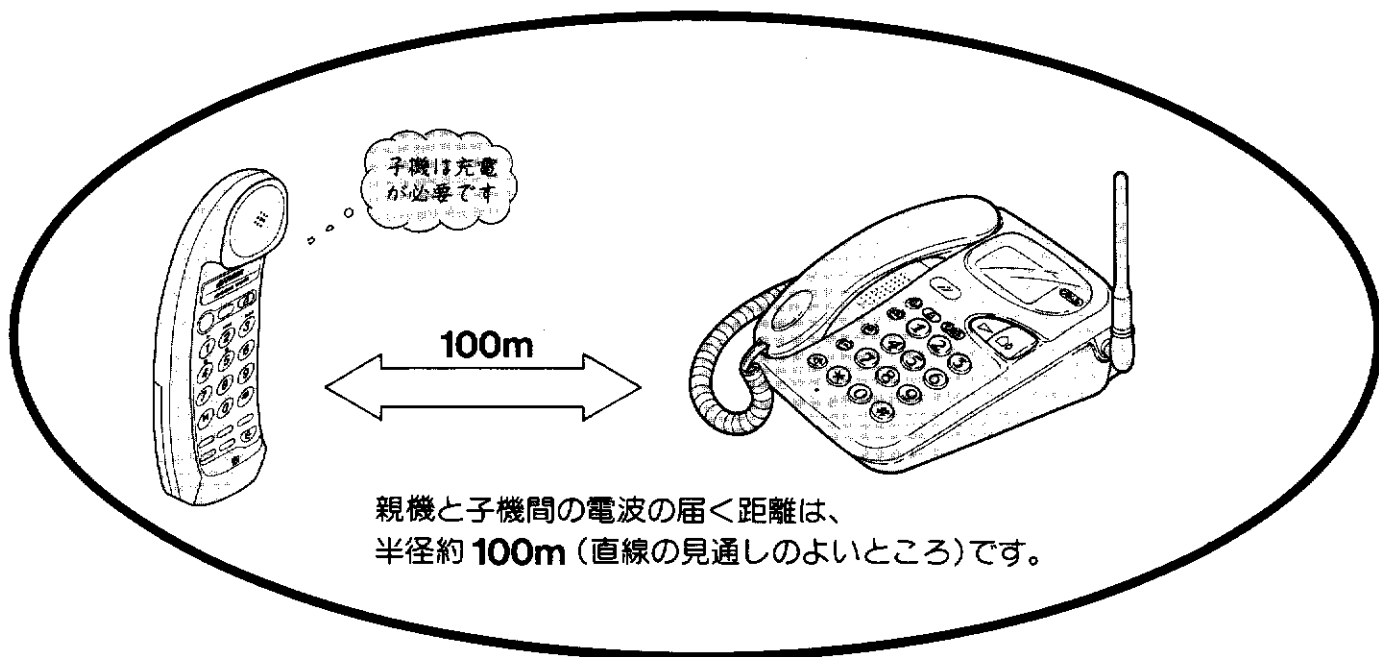
③ 受話器を置く

③ 充電器に置く

＜お知らせ＞
 ●子機を充電器から取り上げるとき、10秒以上もボタンを押さないで「ピッピッ」音のあと切れて待受け状態になります。

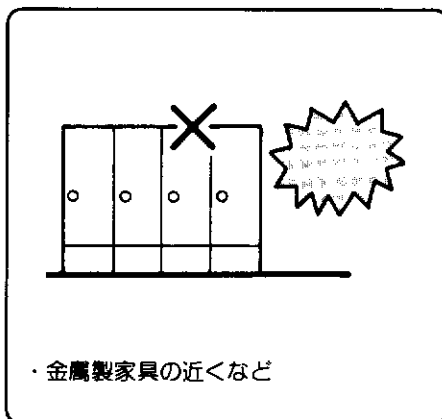
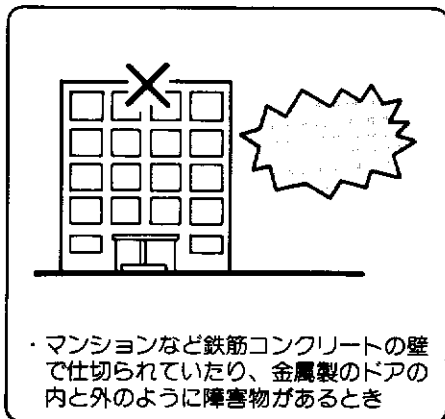
正しくお使いいただくために

使用範囲について

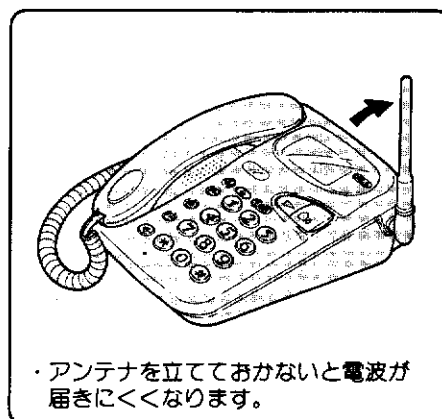


●使用範囲は建物の構造などに影響されます。

次のような場合、電波の届く距離が短くなります。



●親機のアンテナはいつも立てておきましょう。



●コンクリート製の壁や金属性の家具などから 50cm 以上離してください。

●傍受*にご注意ください。

子機を使つての通話は、電波を使用している関係上、第三者により故意に通話内容を傍受されるケースも考えられます。機密を要する重要な通話は、親機を受話器をご使用になることをお勧めします。

本機はスクランブル機能により、電波を特殊加工しておりますので、盗聴されにくくなっています。

*傍受とは…：

通話内容を第三者が別の受信機で、故意または偶然に受信することをいいます。

正しくお使いいただくために(つづき)

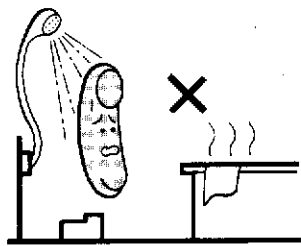
子機の防水機能について

- 子機は生活防水(JIS保護等級④防まつ形)機能付です。

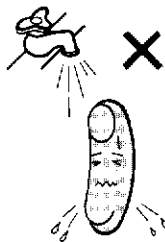
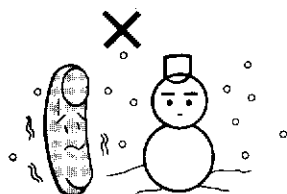


洗車やお料理中に電話があっても、ぬれた手のままで子機をとって通話することができます。ただし水中電話ではありませんので次のような点にはご注意ください。

- 浴室内など湿気の多い所に放置しない。
- 水道の水等を直接かけない。



- ぬれたまま0°C以下になる場所に放置しない。



- ぬれた子機は、よくふいてから充電器に戻してください。ぬれたままにしておくと、防水機能が低下することがあります。

●子機がぬれたときは

送話口(または受話口)が水滴でふさがってしまった場合、そのままお使いになりますと通話の妨げになります。子機を軽く振って水滴を落とすか、または乾いた柔らかい布でふき取ってからお使いください。

ワンポイント

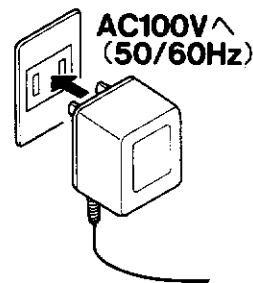
- JIS保護等級④防まつ形とは
バスルームやプールサイドなどで使用したとき、子機に水しぶきがかかっても内部に水分が進入するのを防ぐ構造になっているものをいいます。

電源について

- 家庭用コンセント(AC100V)が必要です。

親機、充電器の電源アダプターを、いつも電気がきているコンセントにつないでおいてください。

(夜になると電源を切ってしまうところは、停電状態になってしまいますので避けてください)



取付けは

- この電話機の接続はモジュラー式です。回転ダイヤル回線、プッシュホン回線のどちらにも接続できます。なお差し込み不十分であったり、電話機コードを抜くと通話が切れます。
- 共同電話、公衆電話、地域集団電話およびホームテレホン、ビジネスホンには接続できません。ファクシミリとの接続は、ファクシミリのメーカーにお問い合わせください。
- 電話機の同時使用はさけてください。他の電話機と並列接続し、同時に使用すると正常に動作しないことがあります。また別の回線にそれぞれコードレス電話機を接続するときは、親機をできるだけ離して設置してください。

使用上のご注意

- テレビやOA機器などの電気製品のすぐ近くで使ったり、車やバイクなどが近くを通ったときに雑音が入ることがあります。
- テレビの近くでお使いになりますと、コードレス電話機の電波の影響でテレビの画面が乱れることがあります。このようなときは、できるだけ離れた所でお使いください。
- 電話をかけた受けるときは、親機と子機の接続動作をするため今までの電話機より、つながるまでに多少時間がかかることがあります。
- この電話機は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電話交換方式、電波法の異なる海外では使用できません。

This telephone is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

各部のなまえ

— ■ 内の数字のページに説明があります。 —

親機

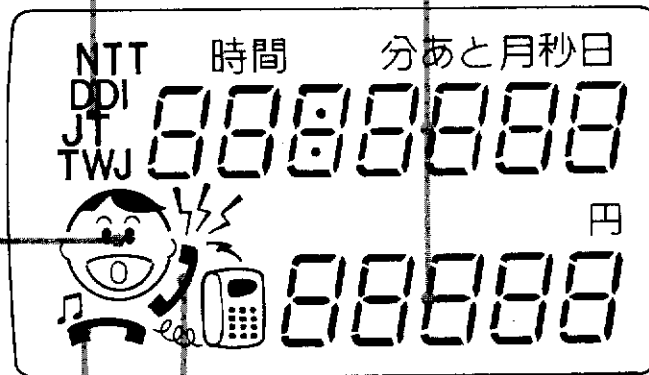
液晶表示部

受話器を取り上げたり、各種の登録、設定の操作をするとキャラクターなどが表示されます。

通話中に使用している
電話回線の会社表示

時刻、押した番号、通話時間・料金
等を表示

キャラクター表示 16



通話中の表示 24

保留中の表示 28

センサー部

ポップアップ用の赤外線をここで感知します。

内線/ドアホンボタン

30 65

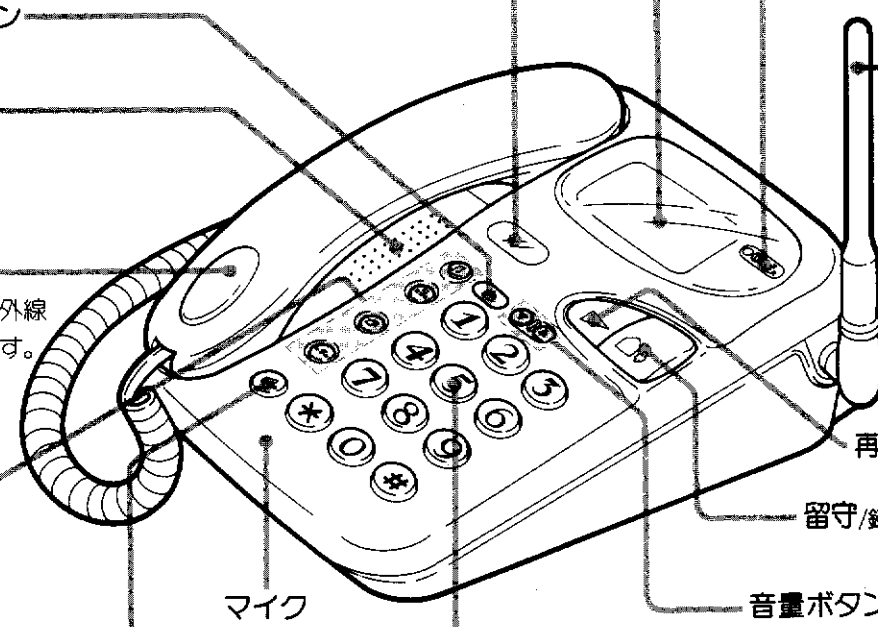
スピーカー

発光部

ポップアップ用の赤外線
をここから出力します。

LEDランプ 18 22

アンテナ
立てて使います。



再生ボタンとランプ 45

留守/録音ボタンとランプ 43

音量ボタン(▲と▼) 15

マイク

スピーカーホンボタンとランプ 26

ダイヤルボタン 10 24

電話をかけたり各種の登録、設定に使います。

保留(♪)ボタン 15 28



短縮/登録

短縮/登録ボタン 17 30

各種の登録、設定および短縮ダイヤルするとき使います。

再ダイヤルボタン 32 54

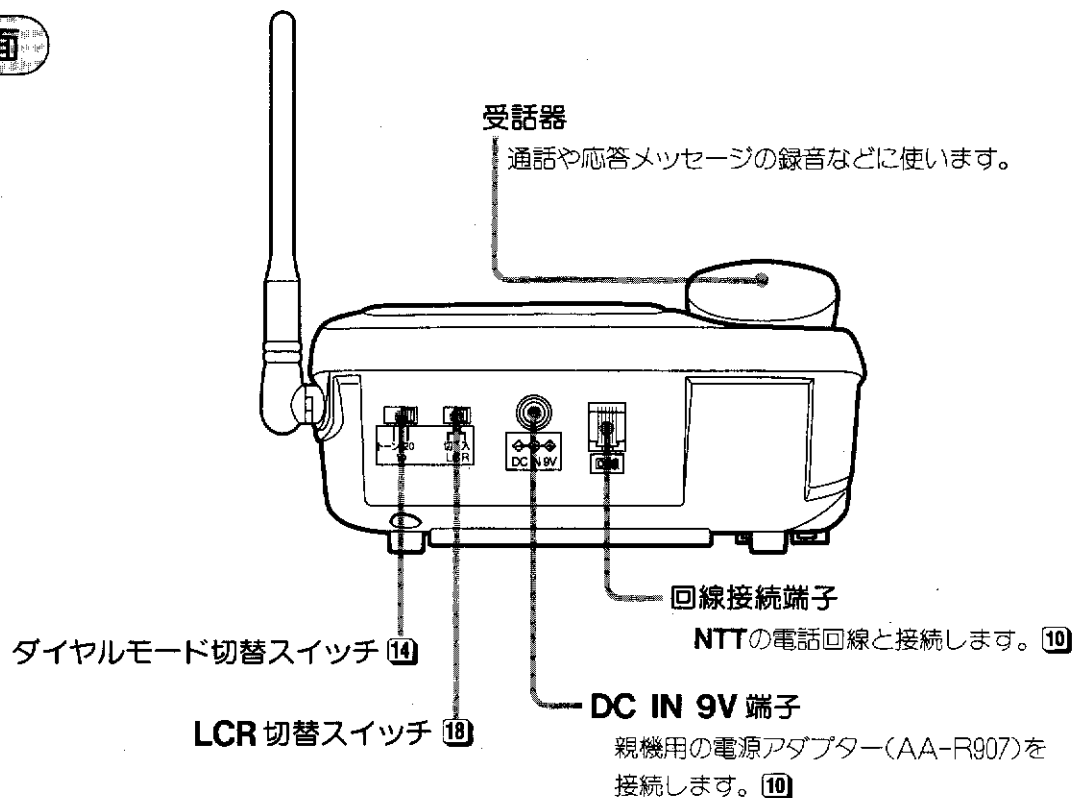


ダイヤル中に押すと、約4秒の間
(ポーズ)をとることができます。

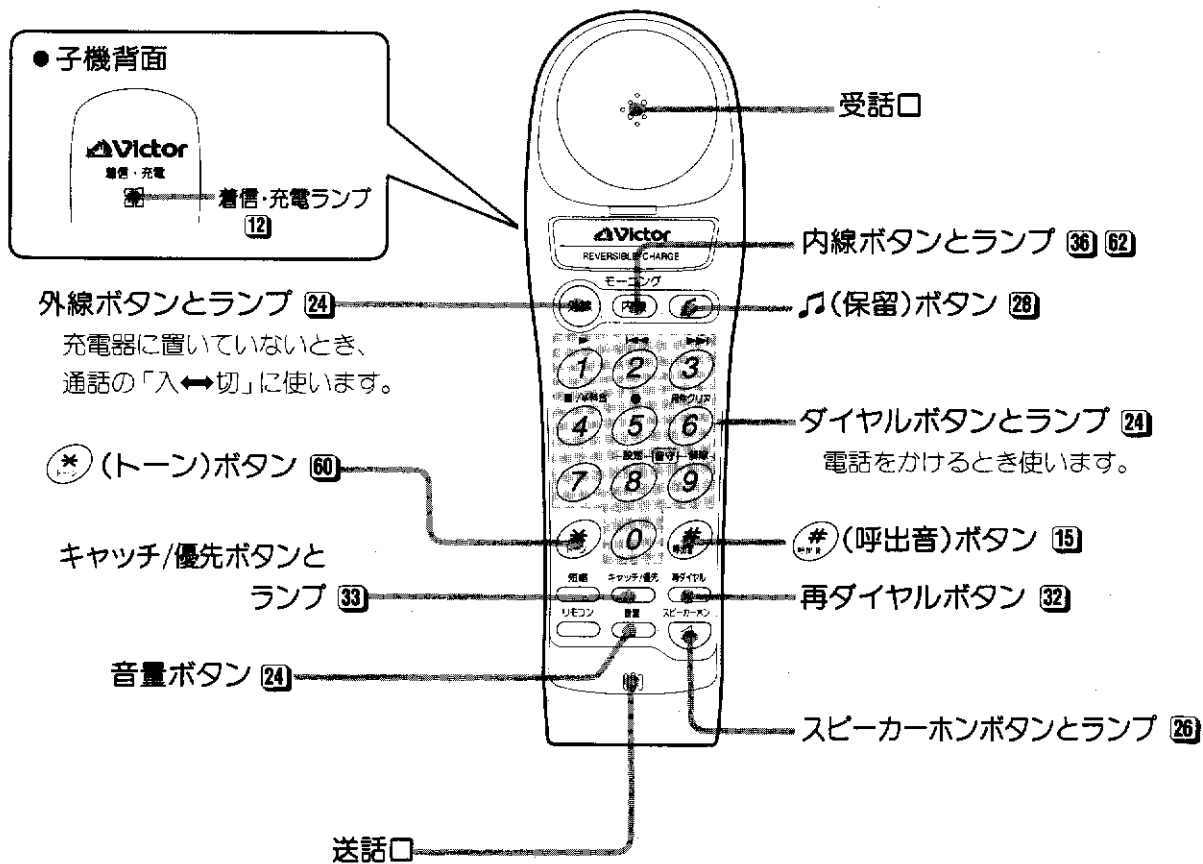


キャッチボタン 33

親機背面



子機



子機

待機

ダイヤルボタンとランプ 34 43

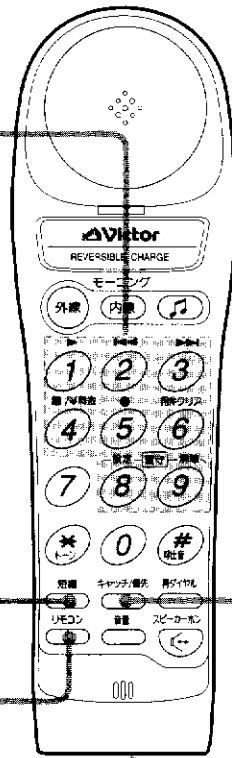
リモコンボタンを押してから操作すると、

- ・通話料金の確認
- ・留守番の設定 & 解除
- ・用件の再生や用件クリア
- ・通話録音

などができます。

短縮ボタン 25 30

リモコンボタン 34 43



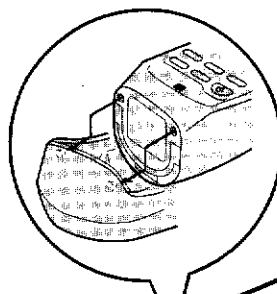
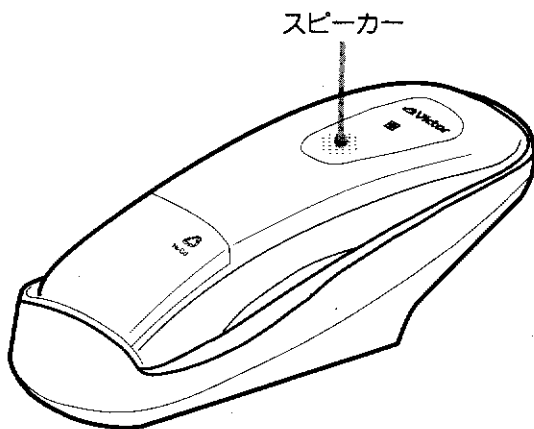
キャッチ/優先ボタン
とランプ 56

無接点充電部(底面)

充電器への置きかた (リバーシブル充電*)

- ・通常は、着信・充電ランプが見えるように置いてください。壁に掛けて使うときも下向きにします。電池パックの容量の確認ができます。13

- ・スピーカーホンを利用するときは、ダイヤルボタンが見えるように置きます。子機を持たずに通話できます。



・滑り止めのため
充電器の突起に
子機を合わせて
置いてください。



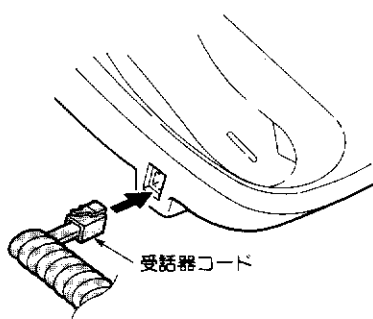
・外線ボタンと内線ボタンのランプが点灯し、充電されていることがわかります。

*リバーシブル充電とは：

充電器に置くとき、上向きまたは下向きどちらでも充電できる方式をいいます。しかも汚れを気にせずに使える無接点充電方式です。

親機を接続します

1 受話器をつなぐ



受話器コード

・「カチッ」と音がするまで
しっかり差し込んで
ください。

DC IN 9V 端子へ

・プラグはしっかり差し込んで
おいてください。

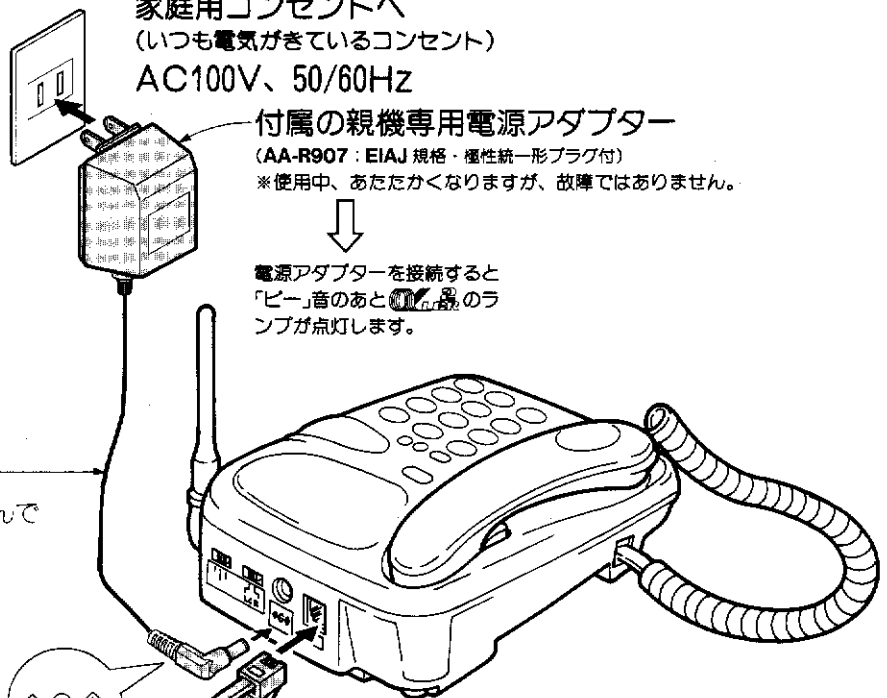
2 電源アダプターをつなぐ (接続しないと使用できません)

家庭用コンセントへ
(いつも電気がきているコンセント)
AC100V、50/60Hz

付属の親機専用電源アダプター

(AA-R907: EIA規格・極性統一形プラグ付)
※使用中、あたたかくなりますが、故障ではありません。

電源アダプターを接続すると
「ピー」音のあとランプが点灯します。



3 電話機コードをつなぐ

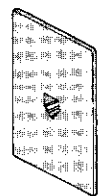
付属の電話機コード

・「カチッ」と音がするまで
しっかり差し込んで
ください。

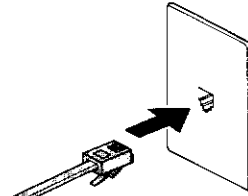
・電話コンセントには3種類の方式があります。

●モジュラー式のお宅

モジュラージャック
(モジュラーコンセント)

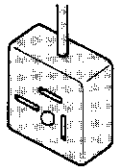


●そのままつなげます。

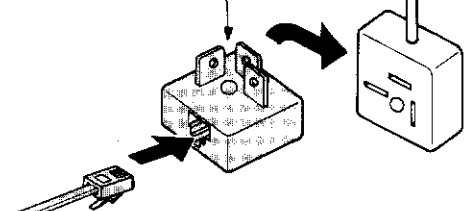


●3ピンプラグ式のお宅

差し込み型



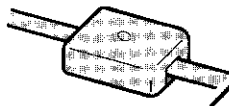
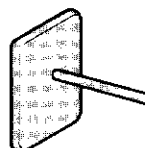
●市販の3ピンプラグをお求めください。



●直結配線方式のお宅

電話機プレート

ローゼット



●お買い上げの販売店またはお近くのNTT(局番なし116番)にご相談ください。

ご注意

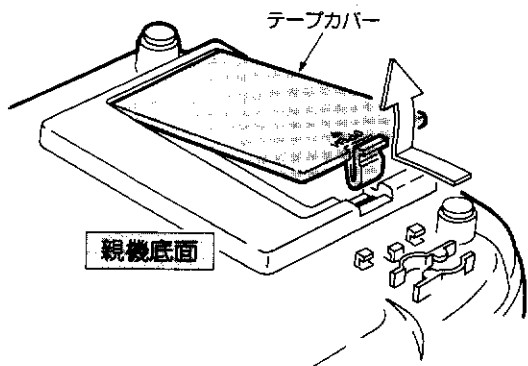
●付属の電源アダプターには、親機専用と充電器専用があります。必ず表示を確認してからお使いください。

テープを入れます

●留守中の用件の録音や応答メッセージなどの録音には、付属のマイクロカセットテープを使います。

テープの入れかた 底面にテープ挿入部があります。

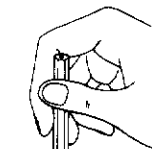
1 テープカバーをあける(底面)



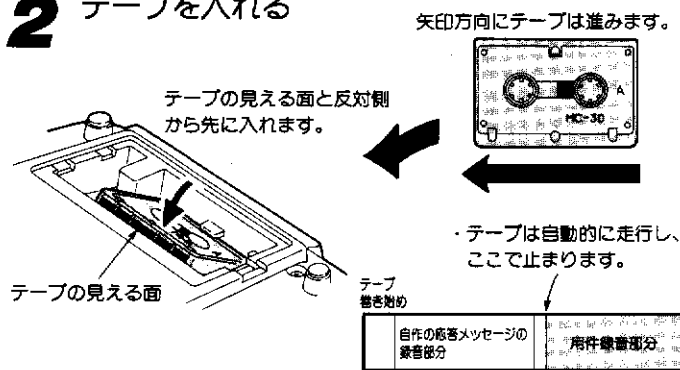
●使用できるテープは
必ず **(MICROCASSETTE)** 表示のあるテープ：**MC-30**(片面15分録音)または**MC-60**(片面30分録音)のノーマルポジション用をお使いください。

●テープにたるみがあるときは

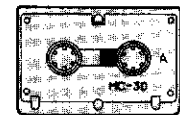
- ・鉛筆やボールペンなどを差し込んでたるみを取ります。



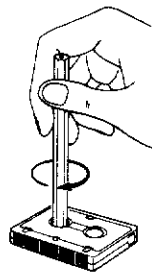
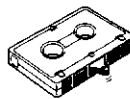
2 テープを入れる



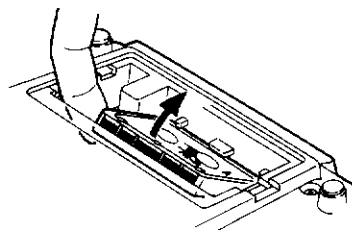
矢印方向にテープは進みます。



・テープは自動的に走行し、ここで止まります。



テープのはずしかた

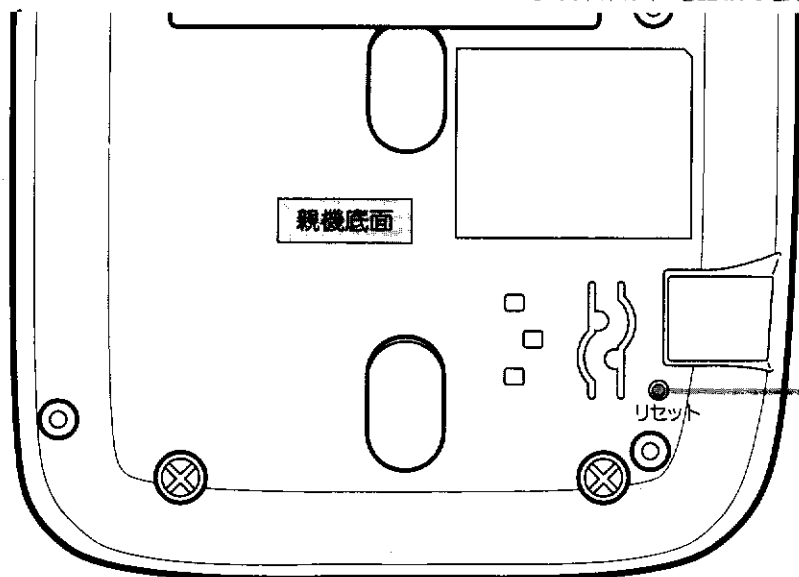


・テープが止まっているとき、はずしてください。

3 テープカバーをしめる

●テープを入れたら、各登録操作の前に底面にあるリセットボタンを押してください。

この操作は、電話機各機能の正常動作のために必要です。



ボールペンなど先の細長いもので押す。

リセットボタンを押すと「ピー」音が聞こえ、内蔵のマイコンがリセットされます。初期設定に戻ります。

リセット

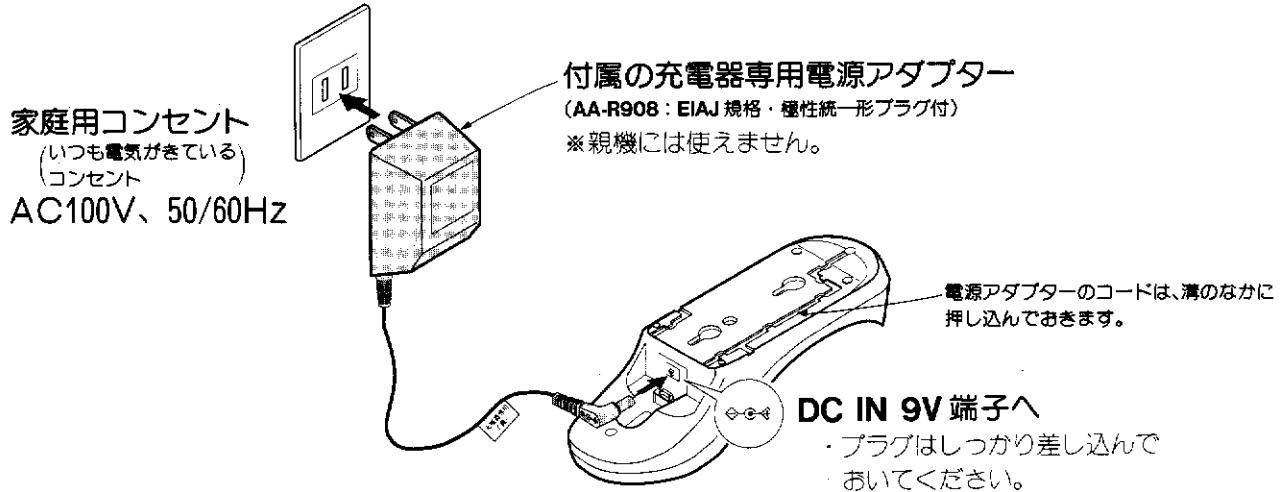
リセットボタン

子機を充電します

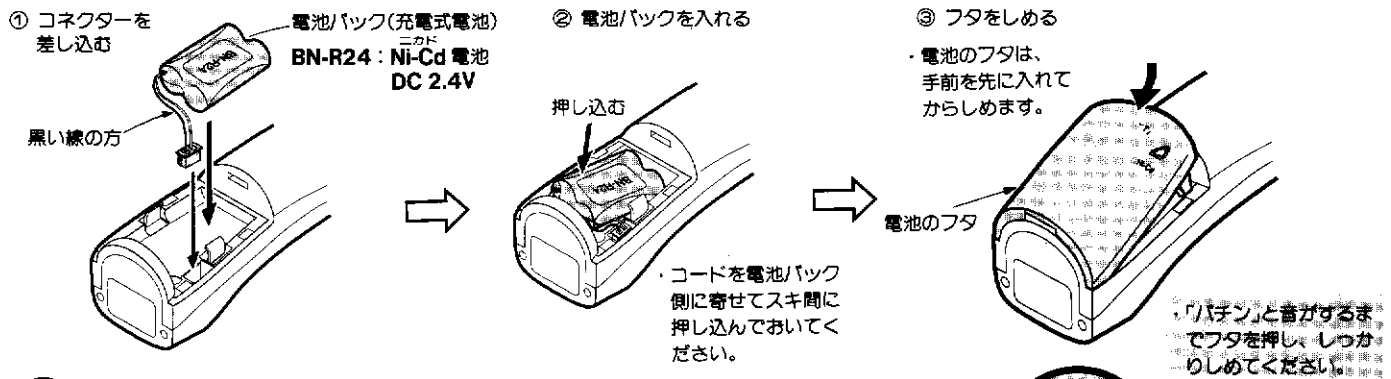
はじめてお使いになるときは、必ず**9時間以上充電**してください。子機は付属の電池パック(充電式電池)で動作しますので、電池パックを取り付けたのち充電してください。

充電のしかた(本機は無接点充電方式です)

1 充電器に電源アダプターをつなぐ



2 電池パックを取り付ける



3 子機を充電器にのせて充電する (上向き、下向きのどちらでも充電できます)

フル充電時間のめやす

約9時間

使用時間のめやす(フル充電時)

待受け状態* (充電器に置いていないとき)	→	約210時間
連続通話	→	約10時間

まほう
*待受け状態とは：
子機を充電器に置いていなくても、電話がうけられる状態をいいます。外線の呼出し音が鳴ったら、外線ボタンを押して電話に出ます。



ご注意

- テレビやラジオなどと同じコンセントに電源アダプターをつなぐと、雑音の原因になることがあります。別のコンセントを使うか充電器を離してください。
- 初めて充電するときに限り、着信・充電ランプが点灯しないことがあります。これは電池パックが完全に放電しているためで、約5分以上充電すると点灯します。

子機の電池パックについて

— 充電式電池(BN-R24)を使っています —

子機の電池パックの容量は、着信・充電ランプの点灯状態で分かります。

充電しても使える時間が短くなったときは、電池パックを交換してください。

電池パックの容量の確認

1 充電中に着信・充電ランプの点灯状態で確認する

	点灯状態	使用のめやす
着信・充電 ⊕	緑色点灯	約2～10時間通話できます。
	赤緑色点灯	通話可能時間はおよそ2時間未満です。
	赤色点灯	通話できません。さらに充電してください。

<お知らせ>

- ・上の表は、ランプの点灯状態からの連続通話の目安です。
- ・子機の使用状態によっては、ランプの点灯と通話時間は異なります。
- ・フル充電されて緑色に変わると、充電器から取り上げても着信・充電ランプは点灯しなくなります。これは通話中の電池の消耗を少なくするためです。
- ・通話中に電池パックの容量がなくなると、「ピーツ・ピーツ」の警告音が鳴ります。鳴り始めてから1分で通話が切れます。すぐ充電してください。

●電池パックの交換時期は

使いかたによって異なりますが、およそ2年です。充電しても使える時間が短くなったときは、交換が必要です。電池パックは消耗品です。電池パック(BN-R24)は、お買上げの販売店でお求めください。

●新しい電池パックに交換したら

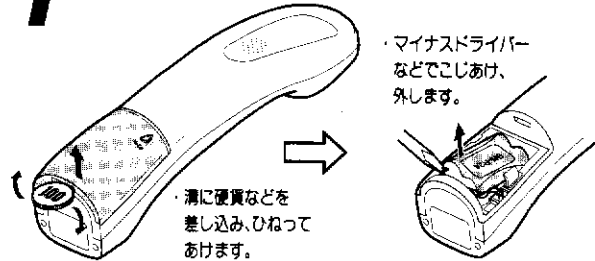
- ・充電器にのせ、いっぱい充電してください。
- ・古い電池パックを火の中に投入したり加熱しないでください。爆発する恐れがあり危険です。

電池パック(充電式電池)のリサイクルについて

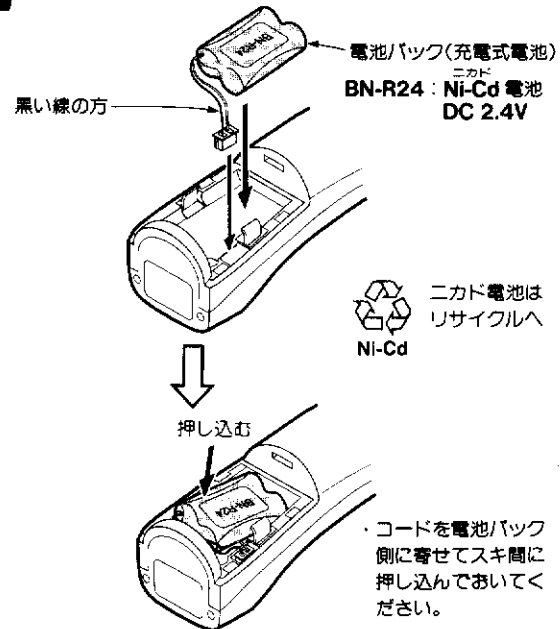
この製品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換およびご使用済み製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、ニカド電池リサイクル協力店へお持ちください。

電池パックの交換のしかた

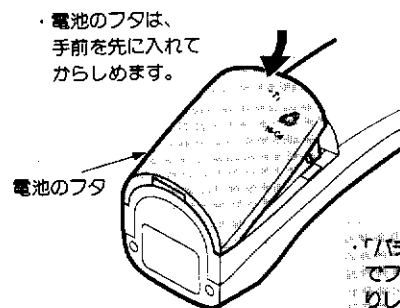
1 電池のフタをあけ電池パックをはずす



2 新しい電池パックと交換する



3 フタを元どおりにしめる

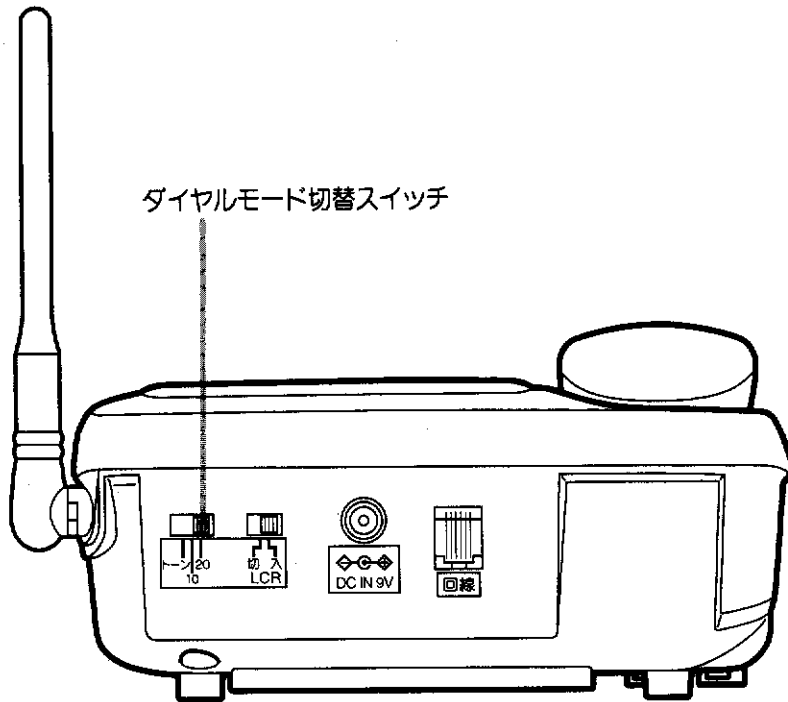


しっかりとしめ、約9時間以上充電してください。

電話回線に合わせます

—ダイヤルモードの設定—

●電話回線には、ダイヤル回線とプッシュホン(トーン)回線*1の2種類があります。



ダイヤルモード切替スイッチ

・お使いになる前に、背面のダイヤルモード切替スイッチを電話回線に合わせてください。

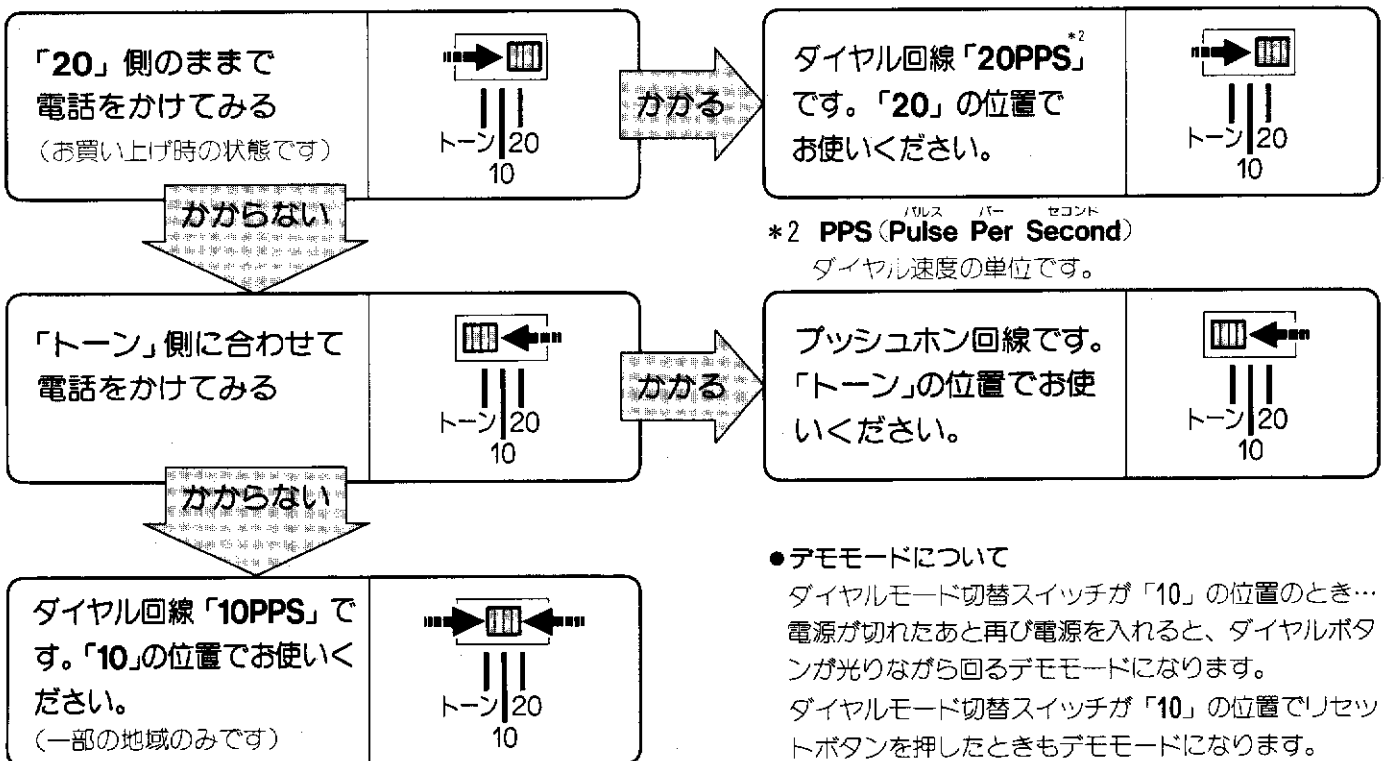
*1 プッシュホン(トーン)回線は…

NTTの伝言ダイヤルサービスなどがご利用になれます。

電話回線が不明のときは、**NTT**にお問い合わせください。(局番なし116番)

電話回線を自分で見わけするには

117(時報サービス:有料です)などに電話をかけてみます。



*2 PPS (Pulse Per Second)
ダイヤル速度の単位です。

●デモモードについて
ダイヤルモード切替スイッチが「10」の位置のとき…電源が切れたあと再び電源を入れると、ダイヤルボタンが光りながら回るデモモードになります。ダイヤルモード切替スイッチが「10」の位置でリセットボタンを押したときもデモモードになります。

●デモモードを解除するには
短縮/登録ボタンを押しながら保留(♪)ボタンを「ピッ」音が出るまで押します。

●ダイヤルモード切替スイッチが電話回線と合っていないと電話がかかなくなったり、違う相手にかかってしまうことがあります。

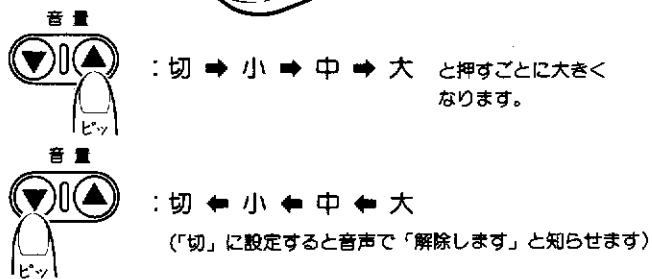
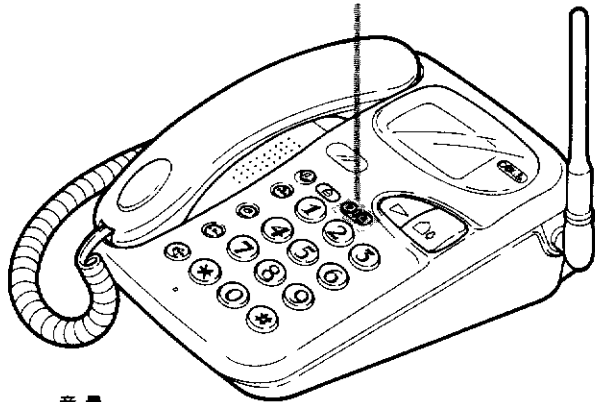
呼出し音量、スピーカー音量の調節

呼出し音量の切替 外線の呼出し音量が変えられます。

●親機の場合

受話器を置いたまま音量ボタンを押して呼出し音量を設定します。
「切」にすると外線の呼出し音が鳴らなくなります。
(内線の呼出し音は鳴ります)

音量ボタン



●子機の場合



●呼出し音を鳴らなくするには

外線ボタンのランプを消し(待受け状態) **#** ボタンを2秒以上押します。「ピー」音のあと呼出し音は「切」に設定されます。(内線呼出し音は鳴ります)

●鳴るように戻すには

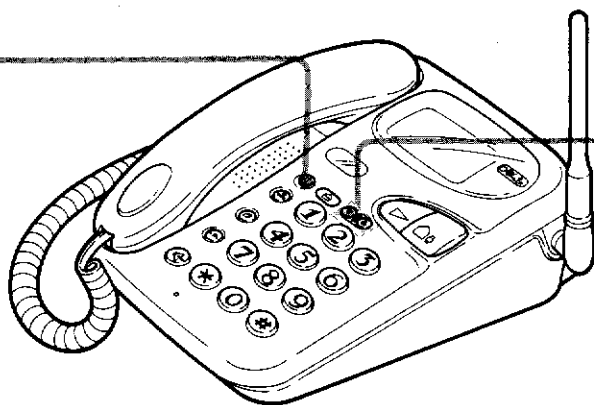
呼出し音「切」に設定してあるとき、外線ボタンのランプを消し(待受け状態) **#** ボタンを「ピー」音が鳴るまで(約2秒)押します。

スピーカー音量の調節

スピーカーホン時の音量や保留メロディーなどの大きさが5段階に設定できます。
ただし音量を「小」にしてもスピーカー音は小さく出ます。(スピーカー音を切ることはできません)

保留(♪)ボタン

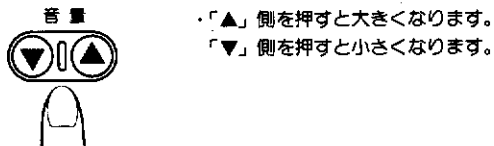
音量ボタン



●保留メロディーでスピーカー音量を調節するには

1 受話器を取り上げ保留(♪)ボタンを押す
・液晶表示部の 表示が点滅します。

2 音量ボタンを押してスピーカー音量を調節する



3 保留(♪)ボタンを押してから受話器を置く

●スピーカーホンで通話中に調節するときは、直接音量ボタンを押してください。

知っておいてほしいこと

登録操作をするときは

短縮/登録ボタンを押したあとは……

短縮/登録



液晶表示部にキャラクターが表示されます。

音声ガイド*(使いかたの説明)が聞こえ、

ボタンのランプが点滅します。



各ボタンは20秒以内に操作してください。

- ・20秒以上あけると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあと解除されます。はじめからやり直してください。
- ・音声ガイドの途中でも次の操作に移れます。(終わるまで聞く必要はありません)

*音声ガイドとは：

使いかたの説明や次に操作するボタンを、電話機が音声で案内してくれます。おたすけ操作ガイドともいいます。

子機で電話をかけるとき……

子機を充電器から取り上げると、



外線ボタンのランプが

早い点滅 → ゆっくり点滅

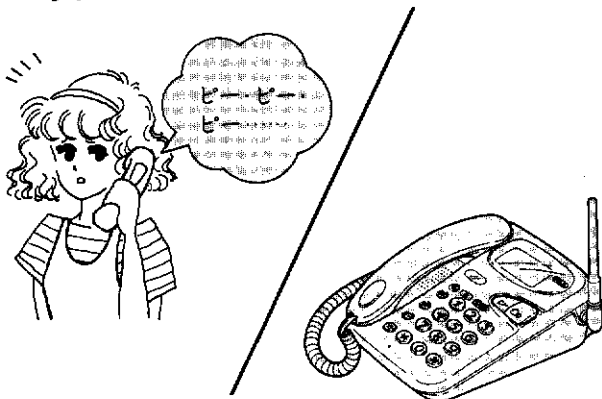
に変わります。

10秒以内にダイヤルボタンを押してください。

- ・10秒以上何もボタンを押さないと、「通話が切れます……」のあと「ピッ・ピッ……」音が鳴ります。さらに10秒以上何もしないと切れて待受け状態に変わります。

通話圏外警告音について

- 通話中、子機が親機から離れすぎると、「ピー・ピー・ピー……」という警告音が鳴ります。



このようなときは、5秒以内に親機に近づいて通話してください。

5秒以上経過すると、相手には親機から保留メロディーが送られます。

- 親機に近づいても警告音がとまらないときは…

- 1 外線 ボタンを押していったん切る
- 2 親機に近づいてからもう一度 外線 ボタンを押す



(1分以上警告音が鳴ると通話は切れます)

- 使用できる範囲を確かめておきましょう。

使用範囲外では、電話がかかってきたとき子機の呼出し音が鳴りません。また子機で電話をかけようとする、「ピー・ピー……」と警告音が鳴ります。あらかじめ内線通話(36ページ参照)により、使用できる範囲をお確かめください。

停電したとき……

親機は

受話器を使った通話はできます。ただし α -LCR2 と留守番機能は使えません。内蔵のリチウム電池により記憶内容(時刻や暗証番号など)は、約5年間保持されます。

子機は

使用できません。

受話器のポップアップ機構について

受話器のポップアップ機構について(ミラクルポップアップ機構)

- 本機は、ポップアップ機構により呼出し音や、録音操作に連動して受話器が自動的に上がり、取りやすくなります。

(ただし留守番時の呼出し音では上がりません)

次のようなとき受話器が上がります。

- ・電話がかかってきたとき
 - ・内線ボタンを押したとき
 - ・子機から内線呼出しされたとき
 - ・応答メッセージなどの録音で留守/録音ボタンを押したとき
 - ・ドアホンから呼ばれたとき
 - ・ダイヤルボタンを押したとき
- (ただし留守番に設定されていないとき)

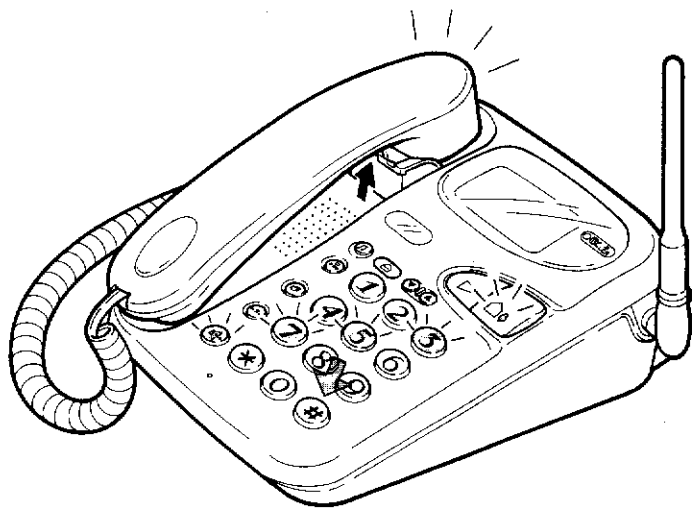
また留守番に設定されていないときは、センサーポップアップにより受話器に手を近づけると、赤外線が感知し右図のように受話器が自動的に上がります。同時に留守/録音ボタン、スピーカーホンボタンが点滅し、ダイヤルボタンは上から下に向かって光る光シャワーになります。この動作は約10秒間継続します。

ご参考

- 約20cmに手を近づけるとポップアップの動作をします。
 - 光の反射を利用していますので、物を近づけても動作します。ただし物の色や形、周囲の明るさ(蛍光灯などの照明)により動作する距離が変わります。
- 親機の上部に赤外線の反射に影響を与える物があると、ポップアップ機構が動作しないことがあります。このようなときは、親機の設置場所を変えてください。

次のような所を避けて設置してください。

- ・天井からの距離が1m以下の所
- ・白色系統の壁のすぐ近く
- ・本棚の中など狭い所



注意

- 受話器を取り上げたり子機側が先に電話をとると、ポップアップ機構は自動的に下がります。

- センサーポップアップを解除するには

手を近づけても受話器がポップアップしなくすることもできます。光シャワーもしなくなります。

- 1 短縮/登録
ボタンを押す

- 2 再ダイヤル
→ダイヤルボタン(9)を押す

(「解除します」を選ぶ)

- ・(9) ボタンを押すごとに「解除 ↔ 設定」が選べます。

- 3 短縮/登録
ボタンを押す

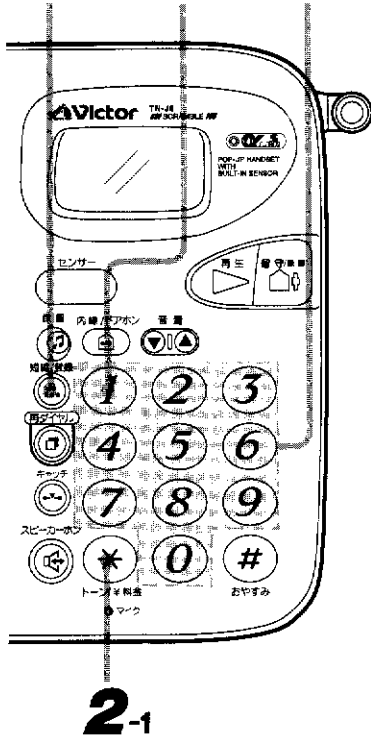
- ・「解除します」が聞こえます。

- ・元に戻すときは、上記2の操作のとき「設定します」を選び、短縮/登録ボタンを押します。
- ・ポップアップ機構を全て働かなくするときは…
上記2の操作のとき再ダイヤル → ダイヤルボタン(8)を押し、「解除します」を選び短縮/登録ボタンを押します。

通話料金を知るために (ご自宅の電話番号) の登録

ご自宅の電話番号を市外局番から登録しておく、自動的に日付と時刻および **NTT** の通話料金データが登録されます。

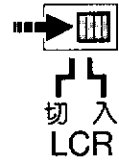
1-4 2-2 3



ご自宅の電話番号の登録 (α-LCR2 を利用するときには、必ず登録してください)

確認

- 背面の LCR 切替スイッチが「入」側になっているか確認してください。(お買い上げ時は「入」側になっています)



1 短縮/登録ボタンを押す

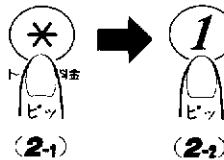


赤色が点灯しています

- ・音声ガイド(使いかたの説明)が聞こえます。途中で2の操作に移れます。(※) ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

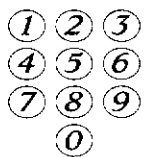
2 * → ダイヤルボタン (1) を押す



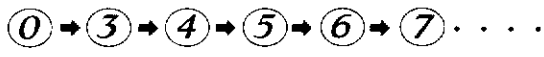
あなたの電話番号を市外局番から入力したあとに登録ボタンを押してください。

20秒以内に

3 電話番号を市外局番から押す(9または10ケタ)



例: 03-4567-... のとき



- ・押した数字(電話番号)が液晶表示部に表示されます。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



- ・登録が終わると α-LCR2 ランプが消灯し...



「ビー」あなたの電話番号は 03-4567... ですね。

と聞こえ番号の確認ができます。

- ・番号を間違えると「ビッビッビッ」音のあと「もう一度あなたの電話番号を市外局番から入力したあとに…」と聞こえます。3の操作をやり直してください。

お願い

- 各ボタンは20秒以内に操作してください。それ以上あけると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあと解除されます。最初からやり直してください。

- 登録した電話番号を変更するには 1 の操作からやり直してください。

- α-LCR2に申し込みをすると時刻のズレは自動的に補正されます。申し込みをしないときは、自動的に補正されませんのでご自分で時刻を合わせ直してください。(→ 19 ページ参照)

お知らせ

- DDIと契約されていない場合、ご自宅の電話番号を登録すると、DDIより加入案内の電話がかかってくる場合があります。

●電話番号を登録すると...

料金データをうけとるため、電話機が α-LCR センターへ自動的に電話をかけ、オンライン通信を行ないます(このときの通話料金はかかりません)。

●電話番号登録後、電話機が料金データをうけとると以下の液晶表示機能がご利用になれます。

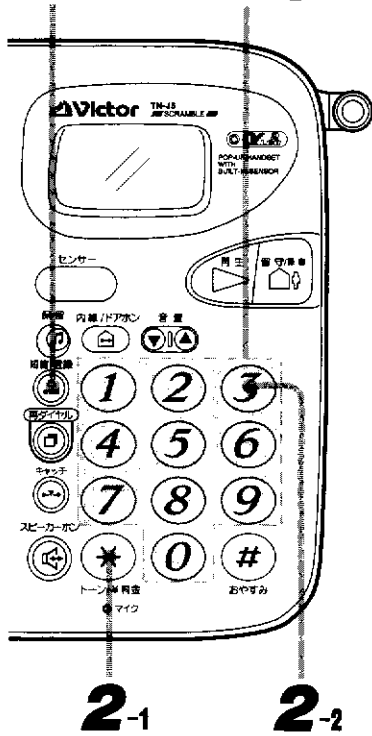
- ・日付と時刻の自動登録と時刻表示
- ・NTT を使った通話時間と料金表示 → 34 ページ参照

(ご利用になれるまでには電話番号登録後、受話器を取り上げたり他の登録操作などをしない状態で約1時間かかります。これらの操作をしたときは、半日～数日かかります)

年月日と時刻、曜日の登録

電話機内蔵の時計を今現在の年月日と時刻、曜日に合わせておくと、留守中の用件の録音された時刻と曜日がわかります。

1・6 3・4・5



年月日と時刻、曜日の登録 — 電話番号が登録済みのときは必要ありません。 —

受話器を置いたまま

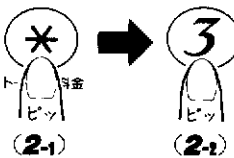
1 短縮/登録ボタンを押す



- ・音声ガイド(使いかたの説明)が聞こえます。途中で2の操作に移れます。
- (#) ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません。

20秒以内に

2 * →ダイヤルボタン(3)を押す



年月日、入力してください。

20秒以内に

3 西暦の下2ケタと月日を入力する

例：1995年10月21日は

9 → 5 → 1 → 0 → 2 → 1

時刻を24時間制で4ケタ入力してください。



・押した数字が液晶表示部に表示されます。

20秒以内に

4 現在時刻を入力する(4ケタで入力：24時間表示です)

例：午後7時5分は

1 → 9 → 0 → 5 と押します。

曜日を入力してください。日曜日……



20秒以内に

5 曜日を入力する

例：月曜日の場合



登録ボタンを押してください。

使用するダイヤルボタン

日 → 1	木 → 5
月 → 2	金 → 6
火 → 3	土 → 7
水 → 4	

20秒以内に

6 短縮/登録ボタンを押す



95年10月21日
午後7時5分
月曜日です。

・音声で年月日と時刻、曜日が聞こえ、液晶表示部に表示されます。

- 時刻を合わせ直すには…
右の1~6の操作をしてください。
α-LCR2に申し込みをすると、時刻のズレは料金データの更新時に自動的に補正されます。
- 時計の精度は
月におよそ1~2分程度のズレが生じます。

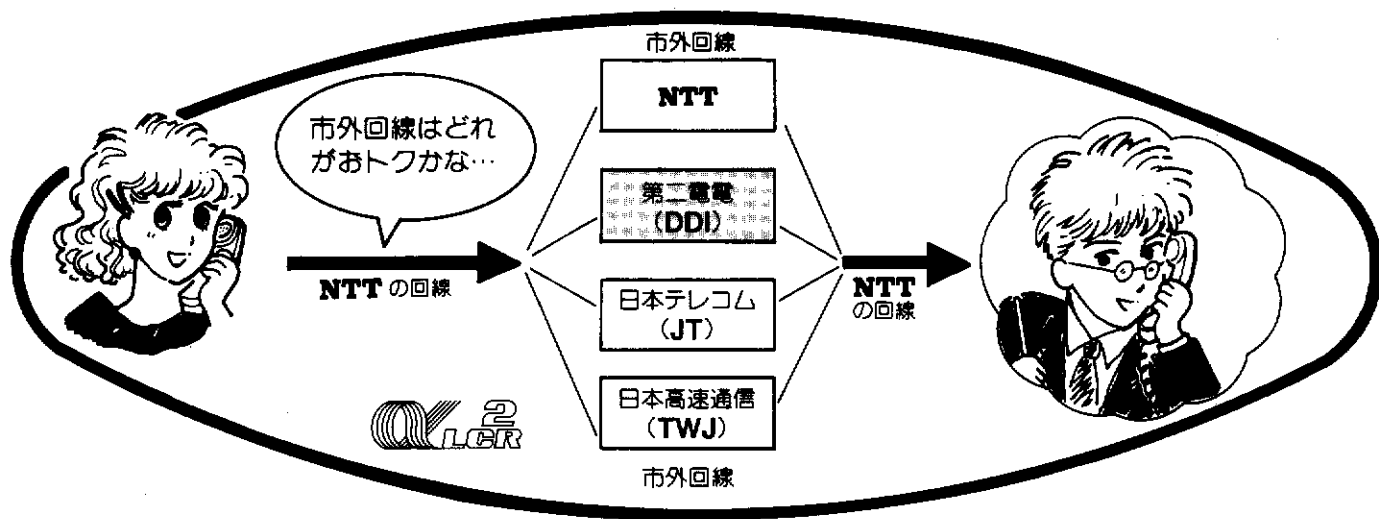
●電話機を使用していないときは、液晶表示部に現在時刻が表示されています。

α-LCR2について

アルファ・エリシーアールツー

● α-LCR2 (Least Cost Routing : 最安値回線自動選択) とは

NTTの市外電話回線の他に第二電電(DDI)や日本テレコム(JT)、および日本高速通信(TWJ)を利用し、通話料金のおトクな市外回線を自動的に選択する機能のことです。さらに本機でかけた電話の通話料金を確認することができます。



- このα-LCR2を利用するには、α-LCRセンター(DDI)への申し込みが必要です。添付の「 ご利用申込書」で申し込みをしてください。(すでにDDIに加入、またはα-LCRをご利用のときも申し込みが必要です)
- α-LCR2に申し込みをすると、通話料金の案内がご利用になれます。(→ 34 ページ参照)
ご利用になるための手続等は 21～23 ページをご覧ください。
- DDIと契約後は、市外電話をかけるとき今までどおりダイヤルするだけで自動的におトクな市外回線が選択されます。

お問い合わせ先

●第二電電(DDI)

α-LCRセンター

☎0077-772

(通話料無料)

☎0120-17-4077

(通話料無料)

受付時間9時～21時(年中無休)

他の新電電*をご利用になるときも、新電電各社に申し込みをしてください。

●日本テレコム(JT)

☎0120-0088-82

(通話料無料)

●日本高速通信(TWJ)

☎0120-03-0070

(通話料無料) 東京

☎0120-06-0070

(通話料無料) 大阪

●お客様のご自宅に伺っての工事はありません。

●DDIを利用した通話は、NTTの回線使用料も含めてDDIより請求されます。

(DDIご利用の基本料金は、一切かかりません)

NTTからは、NTTの基本料金とDDIを利用しなかったNTTの通話料金等が請求されます。

JTやTWJを利用した場合も同じです。

*新電電とは：

市外電話専門のサービス会社です。DDI、JTおよびTWJの3社があり、各社とも市外回線の部分のみを加入者に提供し、端末回線はNTTの既設の回線を利用しています。

α-LCR2 を利用するには

1 添付の「α-LCR2 ご利用申込書」に必要事項を記入し、郵送する(切手不要)

※すでに DDI に加入または α-LCR をご利用のときも申し込みが必要です。

2 背面の LCR 切替スイッチが「入」側になっているか確認する→右の図参照(お買い上げ時には「入」側になっています)

3 ご自宅の電話番号を市外局番から登録する → 18 ページ参照

申込書の書きかた

α-LCR2 ご利用申込書 [A] DDI 登録用 (※付用)

◆DDI 市外電話サービスを申し込みます。

※お申し込みの欄は必ずお読みください。

お名前	お申込み電話番号
ご住所 (郵便番号)	郵便番号
<input type="checkbox"/> A 希望 <input type="checkbox"/> B 不要	
連絡先電話番号	ISL ()

●送信詳細をご希望の方は無料で受け付けます。

●お申込み電話番号とご住所は記入不要です。

- 申込者のお名前と住所
- ご利用になる電話番号
- どちらかに○をつけてください。

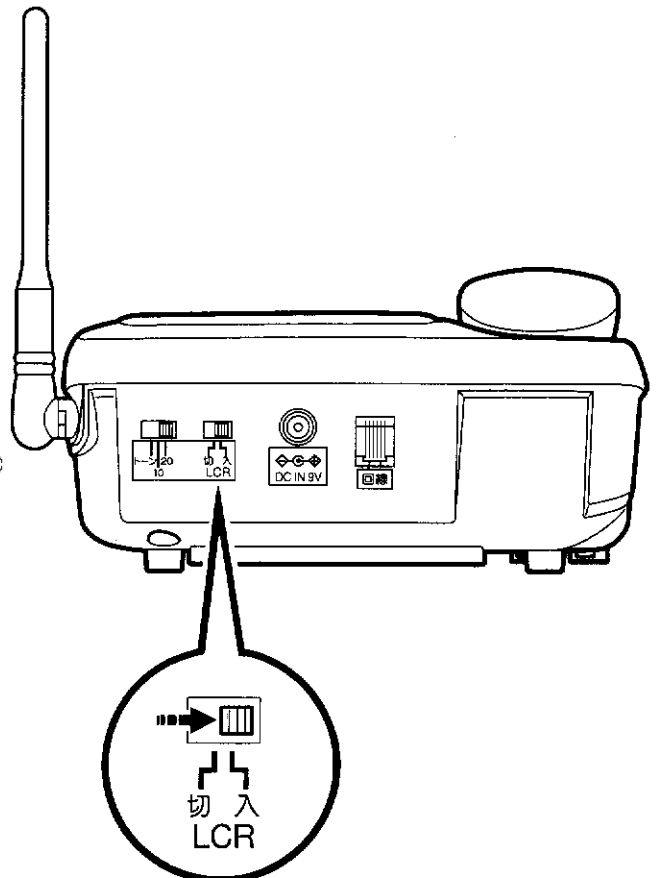
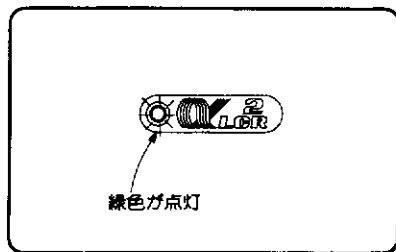
●新規に DDI に加入の場合

申込書を郵送してから2～3週間後、α-LCRセンターからデータの送信が自動的に行われます

●すでに DDI に加入されている場合

申込書を郵送してから数日後、α-LCRセンターからデータの送信が自動的に行われます

- α-LCR2 ランプの緑色が点灯します。(赤色が点灯しているときは、電話番号が登録されていません) 以上で手続きが終わり、α-LCR2 がご利用になれます。(α-LCRセンターより DDI 開通通知書が送られてきます)



LCR 切替スイッチが「入」側になっているか確認してください。

●電話をかけるときは…

親機または子機で通常どおりお使いください。
α-LCR2 が自動的にオトクな市外回線を選択します。
市外局番をダイヤルし、新電電を選択すると α-LCR2 ランプの緑色が 5 秒間点滅します。

α-LCR²のデータ送信について

● α-LCR²のデータメンテナンスについて

この製品は、α-LCR²を正しく動作させるために料金データを記憶する必要があります。料金データは、α-LCRセンターとのオンライン通信により、次のような場合自動的に最新データが記憶されます。

- ・ α-LCR² ご利用申し込み後
- ・ 料金改訂ごと

オンライン通信中(α-LCRランプは消灯)に、電話をかけようとする「こちらはDDIでございます。ただ今データを書き替えていますのでしばらくお待ちください」が聞こえ、かけられません。5～6分待ってからおかけ直してください。

(α-LCRランプの緑色が点灯すれば、使えます)

● LCR動作のために

電話機本体がα-LCR²データ受け取りのため、α-LCRセンターに向け自動的に電話をかけることがあります。これは、お客様がお使いになる地域の料金情報を送るために、技術的に必要な動作です。(料金無料)

● α-LCRセンターからの料金データの書き替え等を自動的に行なうために

外出するときは、必ず留守番に設定しておいてください。自動的にデータの書き込みが行われ便利です。

● N-ID 地域では、ご利用できません。

新電電各社では、誰が電話をかけたかを確認するために、NTTからID(識別番号)を送ってもらいます。ただし、NTTの交換機によっては、IDを送れる地域と送れない地域…N-ID地域があります。N-ID地域についてはα-LCRセンターにお問い合わせください。

〈お知らせ〉

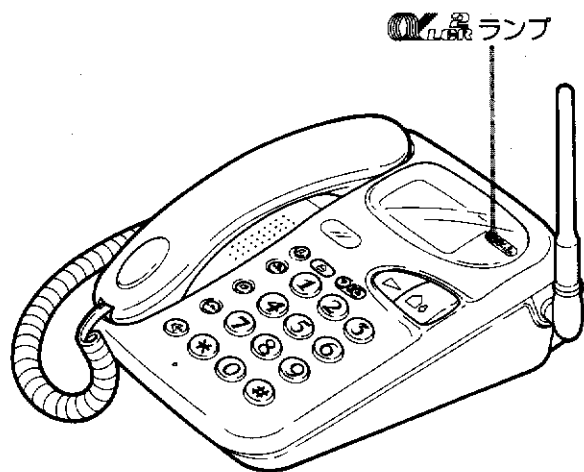
● 次のような場合は、α-LCRセンターにご連絡ください。

- ① 転居等により、住所・電話番号が変わったとき
- ② α-LCRランプが消えたとき
- ③ すでにα-LCRをご利用のとき
- ④ 通話料金等でご質問があるとき
- ⑤ 並列接続で電話機をご利用になるとき
- ⑥ 電話機にご自宅の電話番号を登録した後に、故障等で電話機を取り替えたとき

α-LCRセンター 0077-772 (通話料金無料
短縮ダイヤル)
0120-17-4077 (通話料金無料)

受付時間：9時～21時(年中無休)

α-LCR²ランプの表す意味

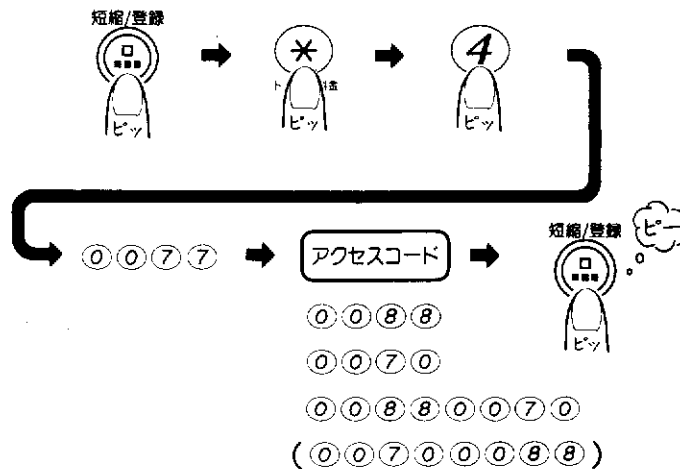


赤色点灯	ご自宅の電話番号がまだ電話機に登録されていないとき
消える(消灯)	α-LCRセンターと手続き中のとき
緑色点灯	α-LCRセンターからの料金データが記憶されα-LCR ² が利用できるとき
緑色点滅	新電電を選んだとき(ダイヤル中5秒間のとき)

第二電電 (DDI) 以外の新電電を利用するには

- DDI への登録手続き終了後、日本テレコム (JT) や日本高速通信 (TWJ) を α -LCR2 で利用するには、新電電各社と契約後アクセスコード (接続番号) を登録してください。

- 短縮/登録ボタンを押す
- \ast \rightarrow ダイヤルボタン 4 を押す
- 0077 と押す
- 他の新電電のアクセスコードを押す
 - JT 0088
 - TWJ 0070
 - JT と TWJ 00880070
(または 00700088)
- 短縮/登録ボタンを押す



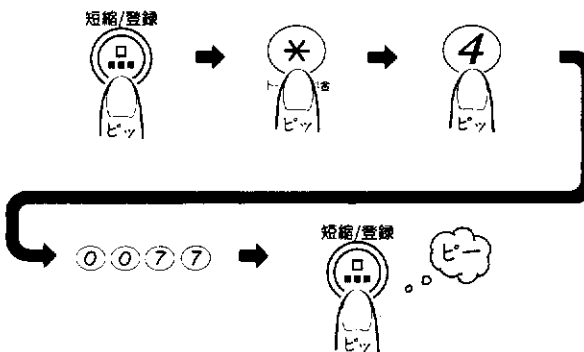
*アクセスコードとは:

新電電を利用するためにダイヤルする番号 (JT の 0088、TWJ の 0070) のことです。

- JT および TWJ の両方を登録した場合、通話料金が同じときは先にアクセスコードを登録した方を優先して選択します。

●アクセスコードの削除

- 短縮/登録ボタンを押す
- \ast \rightarrow ダイヤルボタン 4 を押す
- 0077 と押す
- 短縮/登録ボタンを押す



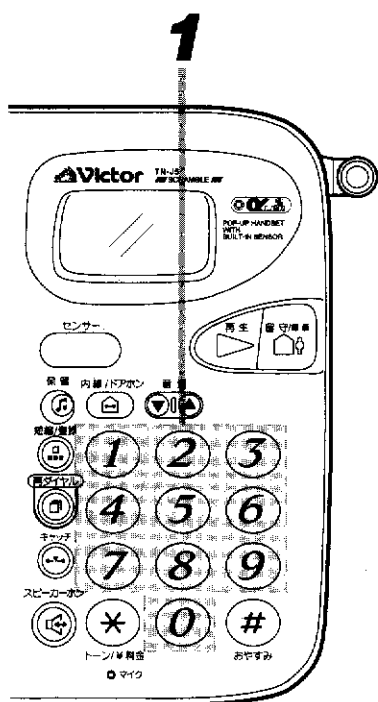
●電話会社の料金割引サービスを利用するには

本機の α -LCR2 は電話会社の通話料金/パックサービスに対応していません。

通話料金/パックサービスをご利用の場合、 α -LCR2 は正しく働きませんので、 α -LCR 切替スイッチを「切」にして使用してください。

電話をかけるには

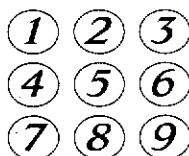
子機が充電器に置いてあるときは、子機を取り上げるだけでかけられます。終わるときは充電器に置くだけで切れます(フイック通話機能といいます)。



電話をかけるには

親機でかけるには (即押しダイヤル)

1 電話番号をダイヤルする



・受話器が自動的に上がります。
押した数字が液晶表示部に表示されます。



2 受話器を取り上げる

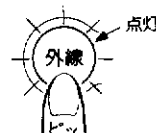


・相手の電話番号が自動発信されます。
液晶表示部にキャラクターと、受話器を上げてからの時間が表示されます。

子機でかけるには

1 子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき



・「ツ」音を確かめます。親機の液晶表示部にキャラクターと、子機を上げてからの時間が表示されます。

10秒以内に

2 電話番号をダイヤルする

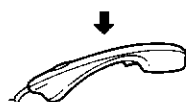


・押した数字は液晶表示されませんので、安心してかけられます。
・暗いところでも使いやすいようにボタンのランプが点灯しています。



●通話が終わったら

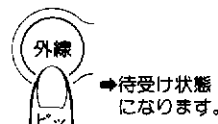
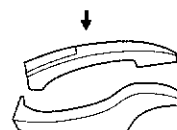
3 受話器を置く



・使用した時間が5秒間液晶表示部に表示されます。

3 充電器に置く

・または



●留守番に設定されているときは

先に受話器を取り上げてからダイヤルします。

*待受け状態とは：

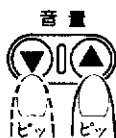
子機を充電器に置いていなくても、電話がうけられる状態をいいます。

●受話音量を変えるには

親機の場合

1 受話器を取り上げる

2 音量ボタンで設定する

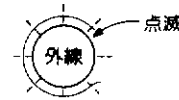


「標準」に戻すとき 「大」にすると
「ツ」音で確認できます

3 受話器を置く

子機の場合

1 子機を充電器から取り上げる



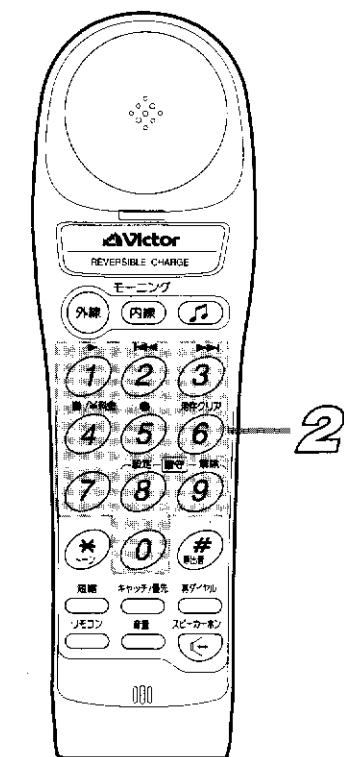
・待受け状態のときは外線ボタンを押します。

2 音量ボタンを押す



・押すごとに
標準 ⇄ 音量大
と交互に変わります。
('ツ)音で確認できます)
お買い上げ時は「標準」に設定されています。

3 充電器に置く



<お知らせ>

●子機を充電器から取り上げたとき、10秒以上何もボタンを押さないと「ピッ・ピッ…」音のあと切れて待受け状態に変わります。

電話をうけるには

電話をうけるには

親機でうけるには

- 電話がかかってくると

・呼出し音が鳴り、受話器が自動的に上がります。ダイヤルボタンは光コールします。液晶表示部にキャラクターが表示されます。

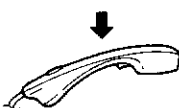
1 受話器を取り上げる



・取り上げてからの時間が液晶表示されます。

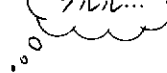
- 通話が終わったら

2 受話器を置く



子機でうけるには

・呼出し音が鳴り、着信・充電ランプが点滅します。



1 子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき



2 充電器に置く

・または



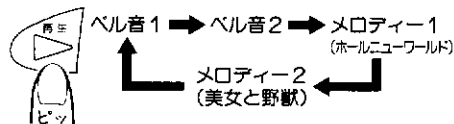
●呼出し音を変えるには

親機の場合

1 短縮/登録ボタンを押す

2 再生ボタンを押して呼出し音を選ぶ

・押すごとに



希望の呼出し音になったら

3 短縮/登録ボタンを押す

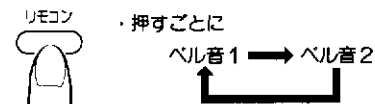
・選んだ呼出し音が1回鳴ります。

子機の場合

1 子機を充電器から取り上げ短縮ボタンを押す



2 リモコンボタンを押して呼出し音を選ぶ



希望の呼出し音になったら

3 短縮ボタンを押す



4 充電器に置く



音量ボタン

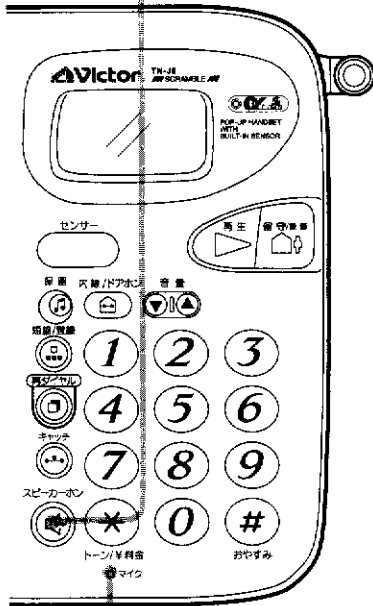
●呼出し音量の切替は **15** ページをご覧ください。

スピーカーホンを利用するには

忙しくて手が離せないときなどにスピーカーホンボタンを押すと、受話器(または子機)を置いたまま話せます。

受話器または子機を置いたまま話すには

1・3




マイク

親機

電話がかかってきたら

1 スピーカーホンボタンを押す



- ・受話器が上がり液晶表示部にキャラクターとが表示されます。
- ・ダイヤルボタンのランプが10秒間点灯します。

2 親機のマイクに向かって話します

- ・相手の声はスピーカーから聞こえます。(受話器を取り上げると受話器での通話になります)
- ・スピーカー音量は、音量ボタンで変えられます。

●通話が終わったら

3 スピーカーホンボタンを押す

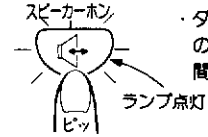


- ・受話器が下がります。

子機

電話がかかってきたら

1 スピーカーホンボタンを押す



- ・ダイヤルボタンのランプが10秒間点灯します。

2 子機のマイクに向かって話します

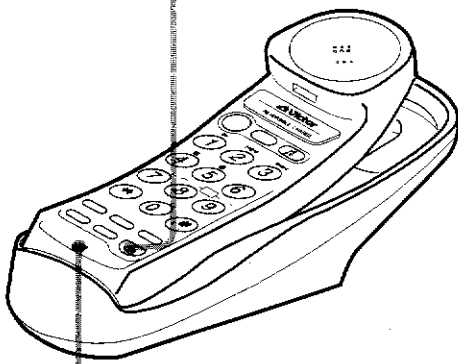
- ・相手の声はスピーカーから聞こえます。(子機を取り上げると子機での通話)になります
- ・スピーカー音量は、音量ボタンで変えられます。

3 スピーカーホンボタンを押す



- ・充電器に置いていないときは、外線ボタンを押して切ります。

1・3



マイク(送話口)

●オンフックダイヤルを利用するには

受話器(または子機)を置いたままかけられます。

1 スピーカーホンボタンを押す

- ・「ツー」音を確認めます。

2 相手の番号をダイヤルする

- ・留守番に設定されていないときは先にダイヤルすることもできます。

3 相手が出たらそのまま話す

- ・受話器(または子機)を取り上げて話すこともできます。

通話が終わったら

4 スピーカーホンボタンを押す

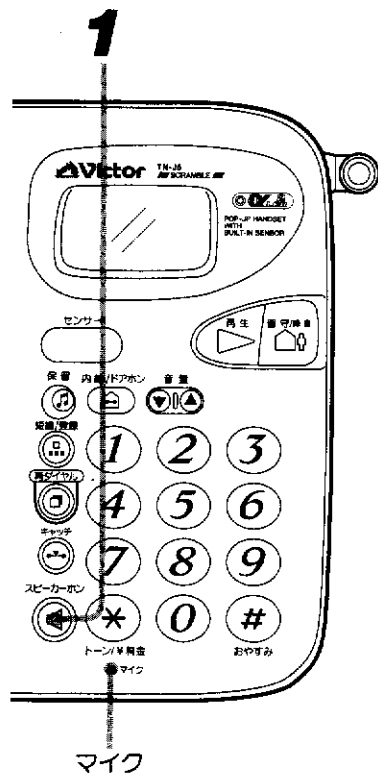
- ・受話器(または子機)を取り上げたときは、元に戻します。

ご注意

- 相手と同時に話すと、どちらかの通話が途切れることがあります。スピーカーホンは、相手の話が終わってからこちらが話すとスムーズな会話ができます。
- 周囲が騒がしいときは、会話が途切れて聞き取りにくくなる場合があります。
- 親機や子機の周囲に物を置いたり手をかざすと、ハウリング(「ピー」という音が出る現象)の原因となることがあります。

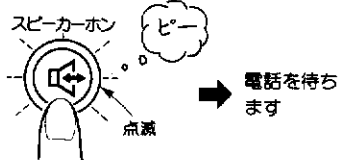
電話がかかってきたとき、親機または子機に触れずに応答することができます。水仕事中等などに使うと便利です。

お先にスピーカーホンを使って通話するには



親機 (受話器を置いたまま)

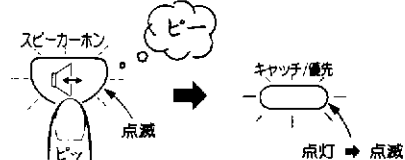
1 スピーカーホンボタンを2秒以上押す



・2秒以上押す。

子機

1 スピーカーホンボタンを2秒以上押す



・2秒以上押す。

電話を待ちます

●電話がかかってくると約10秒でつながります。

(1時間を経過しても電話がかかってくないと自動で解除されます)

2 親機のマイクに向かって話します

⋮

・通話が3分を経過すると

通話が切れます
が聞こえます。



・通話を続けるときは、スピーカーホンボタンを押すか、または受話器を取り上げてください。
(何もしないと5秒後に切れます)

2 子機のマイクに向かって話します

⋮

・通話が3分を経過すると

通話が切れます。
外線ボタンを押してください。
が聞こえます。



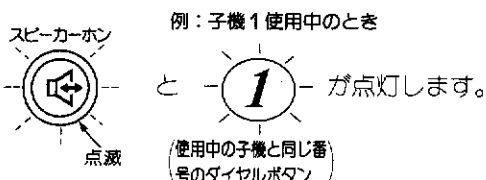
・通話を続けるときは、スピーカーホンボタンを押してください。充電器にあるときは、子機を取り上げるか外線ボタンを押しても通話できます。
(何もしないと5秒後に切れます)

●3分以内に相手が切ったときは、「ツー・ツー…」音のあと自動で切れます。

ご注意

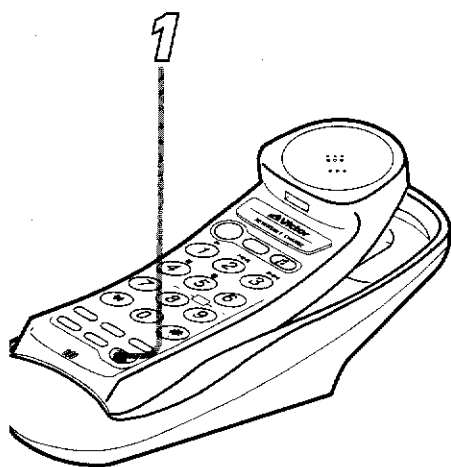
- 親機と子機を一緒に設定することはできません。どちらか一方に限ります。また、通話が終わると自動で解除されます。
- 子機の場合、設定したあと内線通話やドアホン通話をするると解除されます。

●子機使用中の親機の表示について



(使用中の子機と同じ番号のダイヤルボタン)

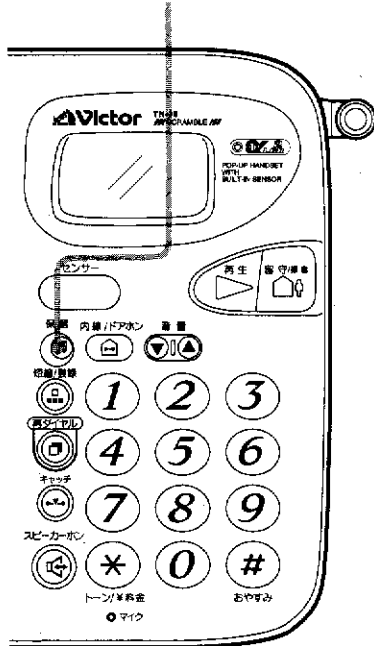
- ・液晶表示部にキャラクターと「J」、使い始めからの時間が表示されます。
- ・留守番に設定されているときは、スピーカーホンボタンのみ点滅します(ダイヤルボタンは用件数を表します)。



通話の相手に待ってもらうには(保留)

通話中、相手の方に待ってもらうときは、保留メロディー（曲名：ホール・ニュー・ワールドまたは美女と野獣）を流すことができます。

1・2



通話の相手に待ってもらうとき

親機で通話中に

1 保留(🎵)ボタンを押す



・液晶表示部の🎵表示が点滅します。

子機で通話中に

1 🎵(保留)ボタンを押す



・外線ボタンのランプが点滅に変わります。

●相手の方には保留メロディーが送られます。

(こちらの声は、相手に聞こえません)

お買い上げのときは「ホール・ニュー・ワールド」です。

再びお話しするには

2 保留(🎵)ボタンを押す



・保留が解除されます。

2 🎵(保留)ボタンを押す



・保留が解除されます。

●保留中は受話器を親機(子機は充電器)に置くこともできます。

通話は切れません。再びお話しするときは、受話器(または子機)を取り上げるだけでつながります。→自動保留解除になります。

●受話器を親機に置いて保留中に子機を充電器から取り上げると、子機で話せます。

また子機を充電器に置いて保留中に受話器を取り上げると、親機で話せます。

→詳しくは29ページ「1人転送」をご覧ください。

●保留メロディーを変えるには(親機・子機とも)

1 短縮/登録ボタンを押す(子機は短縮ボタン)

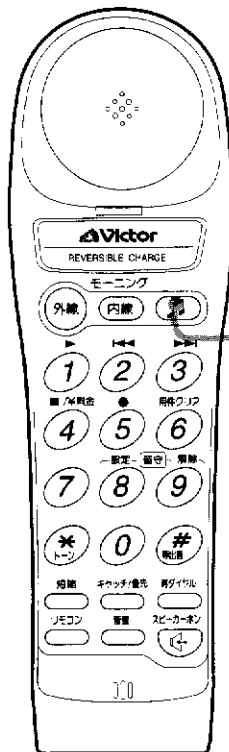
2 保留(🎵)ボタンを押して選ぶ

・押すごとに

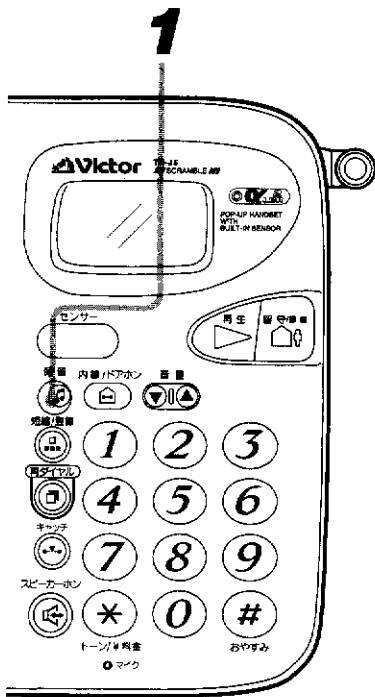
「ホール・ニュー・ワールド」↔「美女と野獣」が選べます。

3 短縮/登録ボタンを押す(子機は短縮ボタン)

・「ピー」音のあと設定され、親機の場合選んだ保留メロディーが聞こえます。



外線との通話を子機（または親機）でとり直すことができます。



1 人転送 子機または親機で通話をとり直すには

親機での通話を子機でとり直すには
通話中に

1 保留(♪)ボタンを押す

保留



・相手の人には保留メモ
ティーが送られます。
(保留転送)

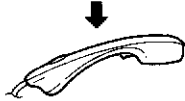
子機での通話を親機でとり直すには
通話中に

1 ♪(保留)ボタンを押す



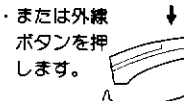
・相手の人には保留メモ
ティーが送られます。
・外線ボタンのランプが
点滅に変わります。

2 受話器を置く



・充電器のところへ行き
ます。

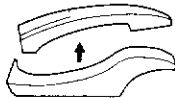
2 子機を充電器に置く



・または外線
ボタンを押
します。

・親機のところへ
行きます。保留
メモティーが聞
こえ受話器が上
がっています。

3 子機を充電器から取り上げる



・待受け状態のときは、
外線ボタンを押します。

3 受話器を取り上げる



●保留が自動的に解除され、外線の人とお話できます。

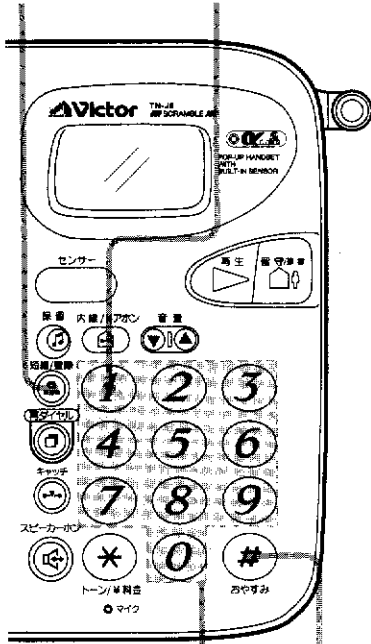
子機(または受話器)を取り上げる代わりに、スピーカーホンボタンを押してとり直す
こともできます。スピーカーホンによる通話になります。

短縮ダイヤルの使いかた

よく使う電話番号は、短縮番号(ダイヤルボタン①～⑨)に登録しておく
と便利です。最大16ケタまでの電話番号が、親機・子機別々に登録できます。

短縮ダイヤルの登録(変更も同じ操作になります)

1・4 2-2 (短縮番号
1のとき)



親機の登録(受話器を置いたまま)

1 短縮/登録ボタンを押す

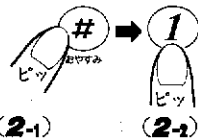


短縮/登録
・音声ガイドが聞こえます。
・# ボタンのランプが点滅
します。

20秒以内に

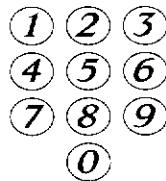
短縮番号1にするとき

2 # → 1 ボタンを押す



20秒以内に

3 相手の電話番号を押す



・16ケタまでです。
押した数字が液晶
表示部に表示され
ます。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



短縮/登録
・登録した電話番号が液晶表
示と音声で確認できます。

子機の登録

1 子機を取り上げ短縮ボタンを押す

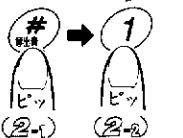


短縮

20秒以内に

短縮番号1にするとき

2 # → 1 ボタンを押す



20秒以内に

3 相手の電話番号を押す



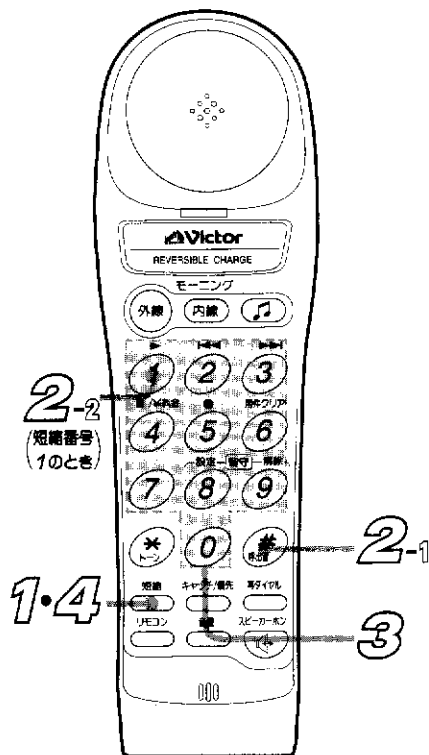
・16ケタまでです。

20秒以内に

4 短縮ボタンを押す



短縮



●続けて別の電話番号を登録するには

上記の操作をくり返し、②～⑨のボタンに別の電話番号を登録してください。
親機の場合、手順2で#ボタンを押すと、登録されていない番号のダイヤルボタンのランプが点滅します。

●確認は

・親機：受話器を置いたまま



登録してあるダイヤルボタンが光ります。

→ 短縮番号(①～⑨)を押す

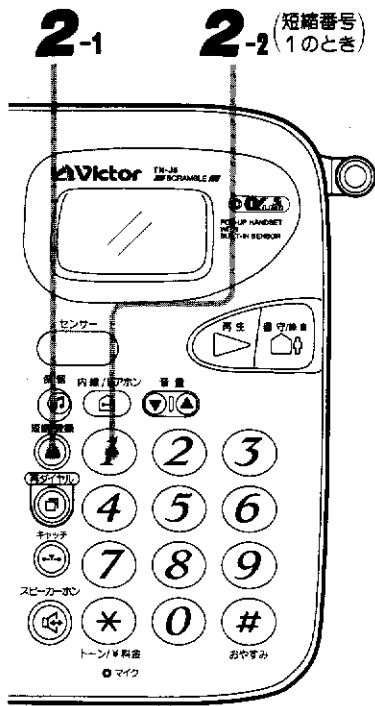
(液晶表示と音声で電話番号を知ら
せませす)

・子機：確認できません。

●取消しは

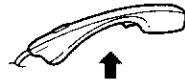
・親機：1→2→4

・子機：1→2→4 の操作をすると取消されます。



短縮ダイヤルで電話をかけるには

親機でかけるには
1 受話器を取り上げる



・「ツー」音を確認めます。

子機でかけるには
1 子機を取り上げる



・「ツー」音を確認めます。

・待受け状態のときは、外線ボタンを押します。

2 「短縮/登録ボタン → 短縮番号」を押す

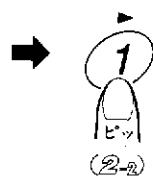
例：短縮番号1のとき



・相手の番号が液晶表示部に表示されます。

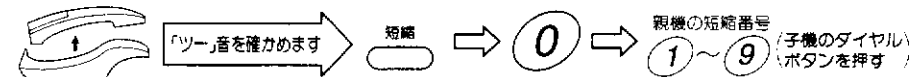
2 「短縮ボタン → 短縮番号」を押す

例：短縮番号1のとき



●登録されている電話番号でダイヤルされます。
相手が出たらお話しください。

●子機から親機の短縮番号を使ってかけるには



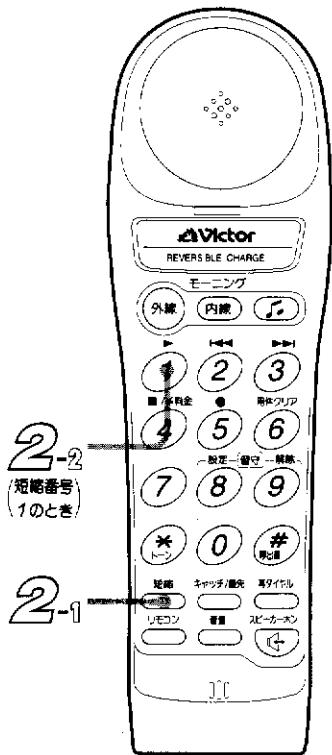
(待受け状態のときは) 外線ボタンを押す

これで親機の短縮番号でダイヤルされます。

●親機の場合、相手の電話番号を確認してからかけられます。

1 「短縮/登録ボタン → 短縮番号」を押す
・相手の番号が液晶表示部に表示されます。
受話器が上がります。

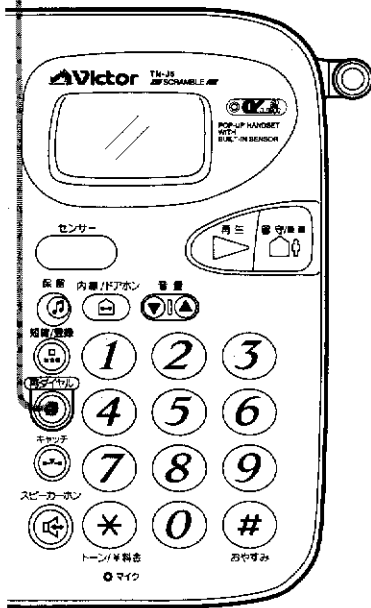
2 受話器を取り上げる
・押した短縮番号の相手にダイヤルされます。



かけ直すには(再ダイヤル)

相手がお話し中のときや伝え忘れがあったとき、簡単にかけ直しができます。
32ケタまでの電話番号がかけ直しできます。

2



同じ相手にかけ直すには

親機でかけ直すには

1 受話器を取り上げたまま…



しばらく待ってから

2 再ダイヤルボタンを2秒以上押す

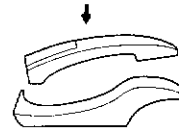


・自動的に回線を「切⇒入」にします。
親機のみでの操作です。

(イチ押し再ダイヤルといえます)
・チケット予約などで電話がつながりにいくときに便利です。
相手の番号が液晶表示されると、かけ直しができます。

子機でかけ直すには

1 いったん子機を充電器に置く



・または (電源) ボタンを押します。⇒待受け状態になります。

2 子機を取り上げる



・待受け状態にしたときは、(電源) ボタンを押します。
・「ツー」音を確かめます。

3 再ダイヤルボタンを押す



●最後にかけた電話番号が自動的にダイヤルされます。
(再ダイヤルは親機・子機別々の動作になります)

●通話終了後、受話器を親機に置いたあとかけ直すには

1 受話器を取り上げ、「ツー」音を確かめる

2 再ダイヤルボタンを押す

・最後にかけた相手にかけ直すことができます。

(受話器を置いたまま再ダイヤルボタンを押すと、自動的にスピーカーホンとなりかけ直すことができます)

●最後にかけた電話番号を他の人に知られたくないときは…

親機

1 受話器を取り上げ、「ツー」音を確かめる

2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれか一つを押す

3 受話器を置く

子機

1 子機を充電器から取り上げ、「ツー」音を確かめる

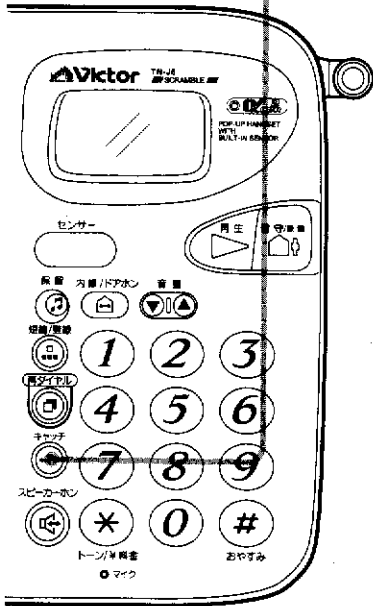
2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれか一つを押す

3 子機を充電器に置く

キャッチホン(通話中着信サービス)を利用するには

キャッチホンとは、通話中に別の人からかかってきた電話に出られる機能のことです。キャッチホンを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

1・2



キャッチホンを利用するには

通話中に電話がかかってくると「ブルー・ブップ」音が知らせてくれます。

「ブルー・ブップ」音が鳴っている間に

親機

1 キャッチボタンを「ボン」と押す



・あとからかけてきた人と話せます。

子機

1 キャッチボタンを「ボン」と押す



・あとからかけてきた人と話せます。

はじめの人に戻すには

2 キャッチボタンを「ボン」と押す



2 もう一度キャッチボタンを「ボン」と押す

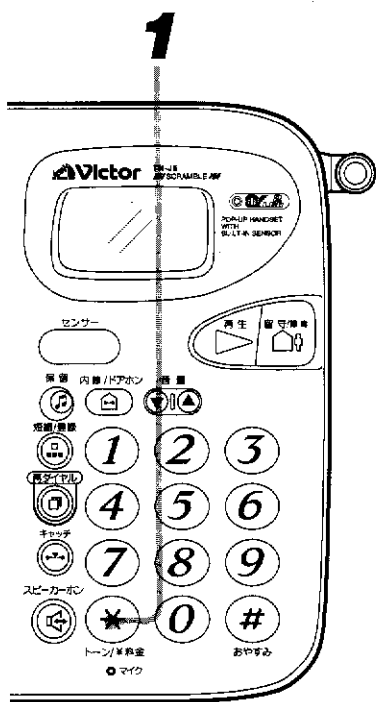


- キャッチホンを利用するとき以外にキャッチボタンを押すと通話は、切れます。
(キャッチボタンは、NTTの通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するためのボタンです)



通話料金を知るには

ご自宅の電話番号を登録すると、本機でかけた電話の通話料金を知ることができます。



通話料金を知るには

親機で通話が終わったあと

1 * ボタンを押す



・液晶表示もされます。

- ・通話中も料金表示され、通話ごとの料金がかかります。
- ・通話をやめて次の通話をするまでは、料金を知ることができます。

子機で通話中または終わったあと

1 リモコンボタンを押す



- ・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わると、リモコン操作できます。

テープ停止中に

2 ダイヤルボタン ④ を押す



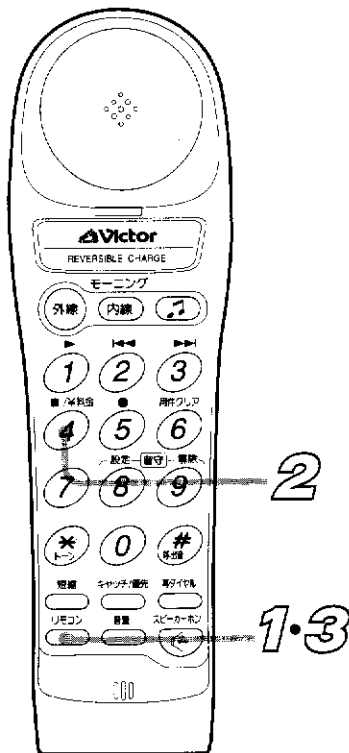
約〇〇円です。

終わるときは

3 リモコンボタンを押す



- ・リモコンモードが解除されます。
(通話していないときは待受け状態になります)



● 一般の料金体系とは異なる電話番号を利用したときは、料金表示ができません。

- ・市外局番から始まる場合を含む1から始まる3ケタの電話番号(104や177など)
- ・フリーダイヤル(0120など)
- ・ダイヤルQ2サービス(0990)
- ・自動車電話、携帯電話(030、040など)
- ・船舶電話(0150、0450、0750など)
- ・国際通話をしたとき
- ・着信短縮ダイヤルサービス(伝言ダイヤル#5100など)
- ・新電電を指定したダイヤル(0077+03...など)
- ・その他エンジェルノート(0190)などの特殊ダイヤルサービス

〈お知らせ〉

- 通話料金の表示は、およその目安です。通話料金表示に対する異議が生じた場合でも、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

- α-LCR2 に申し込みをしていなくても、電話番号が登録してあれば通話料金が表示されます。ただし、NTT の通話料金が改訂されると正しい通話料金は表示できません。

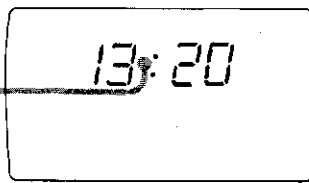
ご注意

- キャッチホンやトリオホンサービスをご利用のときは、通話料金が正確にお知らせできないことがあります。

使ってみましょう

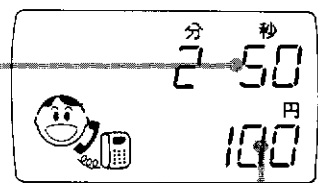
1 待受け時

現在時刻の表示



4 相手と通話中

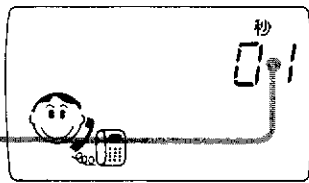
通話時間表示



単通話料金表示

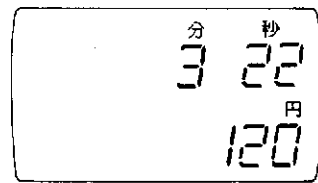
2 受話器を取り上げると

受話器を上げてからの時間を表示



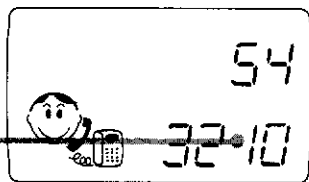
5 受話器を置くと

5秒間表示されます。

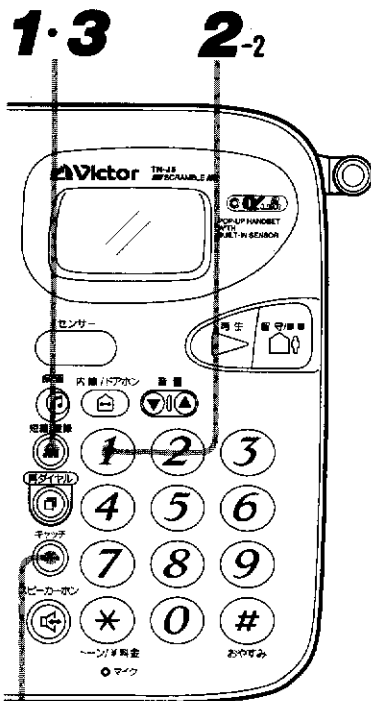


3 ダイヤル中は

ダイヤル番号表示

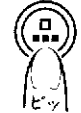


通話中の通話時間と通話料金を表示させたくないときは



1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



(#ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 キャッチ → ダイヤルボタン ① を押す (「解除します」を選ぶ)

キャッチ



①

解除します



・ ① ボタンを押すごとに「設定 ← 解除」が選べます。

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録

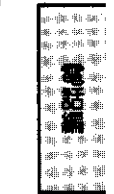


解除します

・ これで通話時間と通話料金は、表示されなくなります。

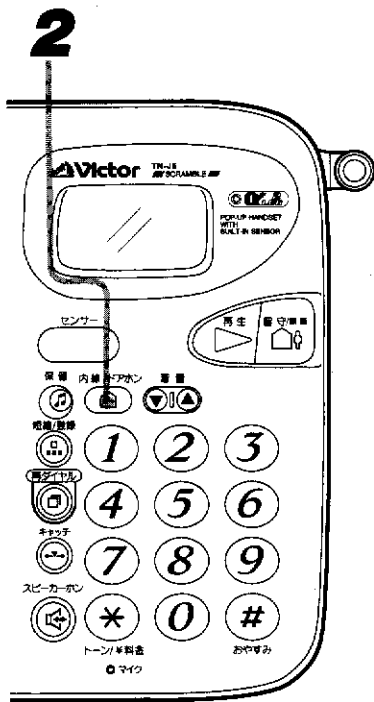
● 通話時間、通話料金を表示するように戻すには

上記 2 の操作のとき「設定します。…」を選び短縮/登録ボタンを押します。



親機と子機の間で話すには (内線通話)

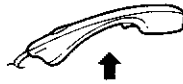
親機から子機を呼出し、話すことができます。これを内線通話といいます。子機を増設しているときは、子機を指定して呼出せます。



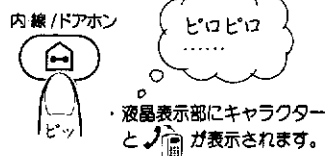
親機から子機を呼出し話すには

親機

1 受話器を取り上げる



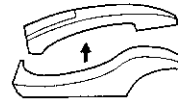
2 内線ボタンを押す



子機

1 呼出し音が鳴ったら子機を取り上げお話しします

・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき

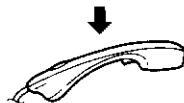


着信・充電

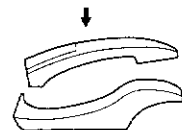


●内線通話をやめるには

親機：受話器を置く



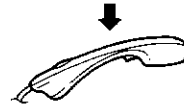
子機：充電器に置く



●内線通話中に電話がかかってきたら

親機：でうけるとき

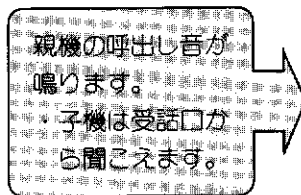
1 いったん受話器を置く(内線通話は切れます)



2 再び受話器を取り上げる



→ 外線の人と通話できます。



子機：でうけるとき

1 外線ボタンを押す(内線通話は切れます)



→ 外線の人と通話できます。

〈お知らせ〉

●子機を増設したときの内線操作は、

[61] ~ [63] ページをご覧ください。

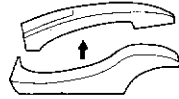
子機から親機を呼出し、内線通話することができます。

子機から親機を呼出し話すには

子機

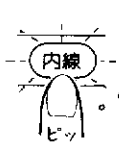
親機

1 子機を充電器から取り上げる



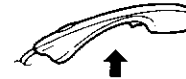
・待受け状態のときもそのまま取り上げます。

2 内線ボタンを押す



・親機の液晶表示部にキャラクターと音が表示されます。

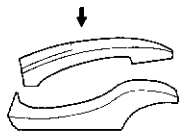
1 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げお話しします



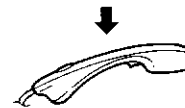
・受話器が自動的に上がって取りやすくなります。

●内線通話をやめるには

子機：充電器に置く



親機：受話器を置く



かかってきた電話をまわすには (外線転送)

外線の人との通話をボタン操作をしないで子機(または親機)にまわすことができます。これを簡単転送といいます。

簡単転送で親機から子機にまわすには (子機が近くにあるとき)

親機で通話中に

1 電話をまわすことを伝え
子機を取り上げてもらう

〇〇さんから電話よ
そっちでとってね…

子機

1 子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき
・待受け状態のとき



2 呼出し音が鳴ったら受話器
を置く



⇒ 外線の人と通話できます

<お知らせ>

- 本機で他の人が通話中に、子機(または受話器)を取り上げると「ピロピロ」音が鳴ります。これは簡単転送モードが設定されているため、親機の通話は子機で(子機の通話は親機で)聞こえます。聞こえないようにするには、簡単転送のモードを解除してください。
- スピーカーホンで通話中は、簡単転送はできません。

●簡単転送のモードを解除するには (秘話機能の設定)

- 1** 短縮/登録ボタンを押す
- 2** 再ダイヤル⇒ダイヤルボタン
⑦を押す(「解除します」を選ぶ)
・押すごとに「解除⇒設定」が選べます。
(お買上げ時は簡単転送のモードが「設定」されています)
- 3** 短縮/登録ボタンを押す
・簡単転送ができなくなります。

●秘話機能について

親機で外線の人と通話中は、子機側で聞くことはできません。また子機で外線の人と通話中のときも、親機側で聞くことはできません。プライバシーが守られます。

簡単転送で子機から親機にまわすには (親機の近くにいるとき)

子機で通話中に

1 電話をまわすことを伝え
受話器を取り上げてもらう

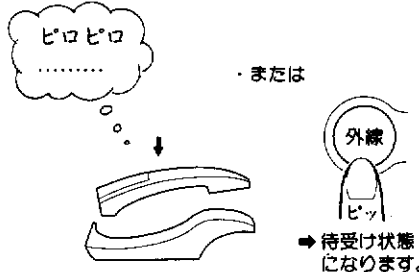
〇〇さんから電話よ
そっちでとってね…

親機

1 受話器を取り上げる

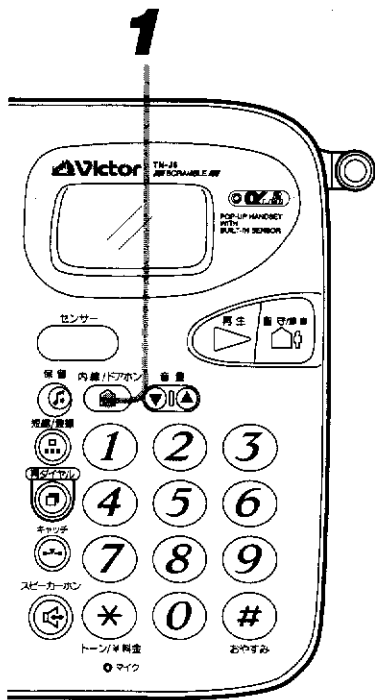


2 呼出し音が鳴ったら
充電器に置く



⇒ 外線の人と通話できます

外線の人との通話を、内線呼出し後にまわすこともできます。



- 子機側の人がないときは
内線/ドアホン
もう一度 ボタンを押します。外の人との通話に戻ります。

内線呼出し後に親機から子機にまわすには (子機と離れているとき)

親機で通話中に

- 1 内線ボタンを押す



・相手の人には保留メモリーが送られます。

子機

- 1 呼び出し音が鳴ったら子機を取り上げる

着信・充電

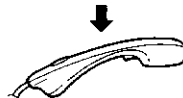


・充電器に置いてあるとき
・待受け状態のとき



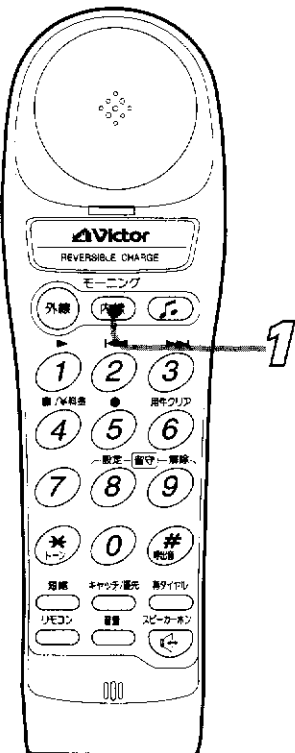
子機側の人がないと

- 2 電話をまわすことを伝え
受話器を置く



転送

受話器を置くと
→ 外線の人と通話できます



- 親機側の人がないときは
もう一度 ボタンを押します。外の人との通話に戻ります。

内線呼出し後に子機から親機にまわすには (親機と離れているとき)

子機で通話中に

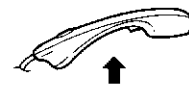
- 1 内線ボタンを押す



・相手の人には保留メモリーが送られます。

親機

- 1 呼び出し音が鳴ったら受話器を取り上げる

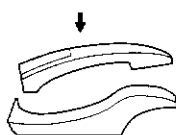


・受話器が自動的に上がって取りやすくなります。

親機側の人がないと

- 2 電話をまわすことを伝え
充電器に置く

・または



→ 待受け状態になります。

転送

子機を充電器に置かか待受け状態にすると
→ 外線の人と通話できます

3者通話するには

外線の人と通話中に子機(または親機)を口頭で呼出し、3人でお話することができます。

簡単3者通話するには

親機で通話中に

子機を呼出し3人で話すには

- 1 3人で話すことを伝え
子機を取り上げてもらう

〇〇さんから電話よ
一緒に話そー

子機で通話中に

親機を呼出し3人で話すには

- 1 3人で話すことを伝え
受話器を取り上げてもらう

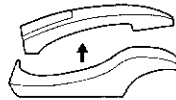
〇〇さんから電話よ
一緒に話そー

子機は

- 子機を取り上げる

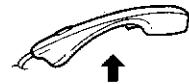
・充電器に置いてあるとき

・待受け状態のとき



親機は

- 受話器を取り上げる



- 2 呼出し音が鳴ったら
3人で話す

ピロピロ

⇒ 3人で話すことができます。

- 2 呼出し音が鳴ったら
3人で話す

ピロピロ

⇒ 3人で話すことができます。

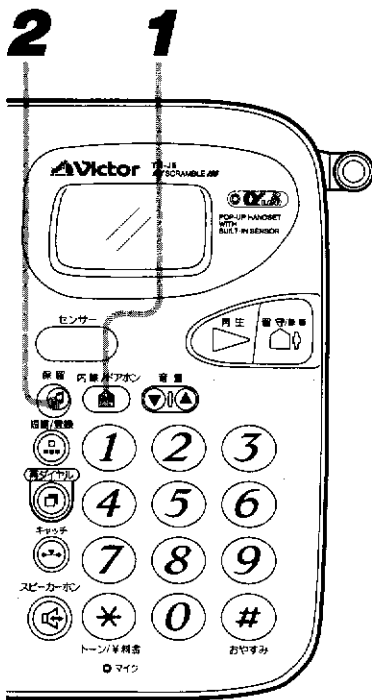
- 簡単転送のモードを解除(⇒38ページ)すると、簡単3者通話はできなくなります。

これは秘話機能が設定されるためです。秘話機能を解除すれば、簡単3者通話もできます。

- スピーカーホンで通話中は、3者通話はできません。

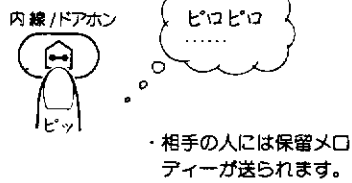
いったん受話器(または子機)を取り上げてから通話してください。

外線の人と通話中に子機(または親機)を内線通話で呼出し、3人でお話することもできます。

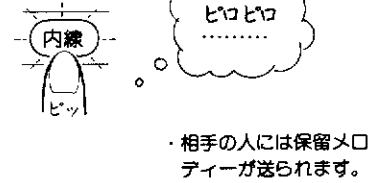


内線呼出し後3者通話するには

親機で通話中に
子機を呼出し3人で話すには
1 内線ボタンを押す



子機で通話中に
親機を呼出し3人で話すには
1 内線ボタンを押す

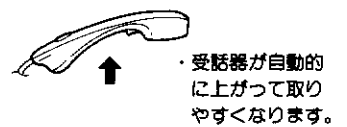


子機は
●呼出し音が鳴ったら子機を
取り上げる

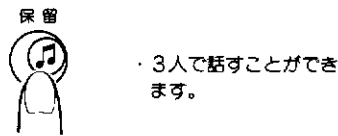
・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき



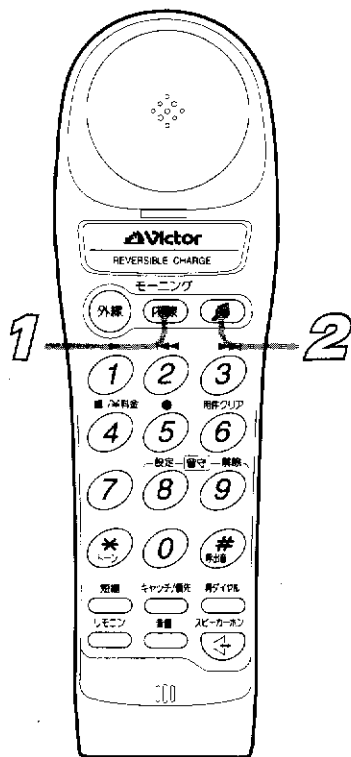
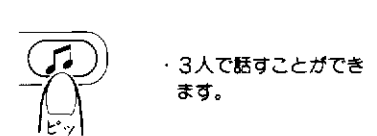
親機は
●呼出し音が鳴ったら受話器を
取り上げる



2 3人で話すことを伝え
保留(♪)ボタンを押す



2 3人で話すことを伝え
♪(保留)ボタンを押す



●呼出しに応じないときは
もう一度内線ボタンを押します。外線の人との通話に戻ります。

親機の場合



子機の場合

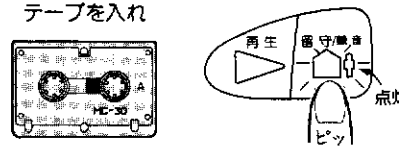
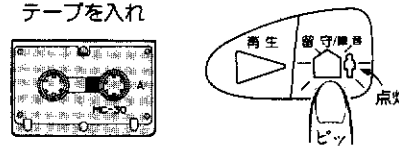
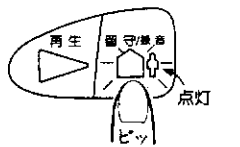


内線

留守番操作の流れ

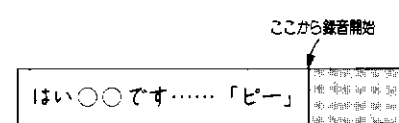
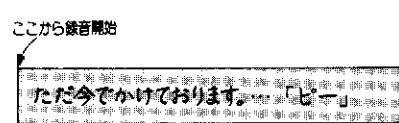
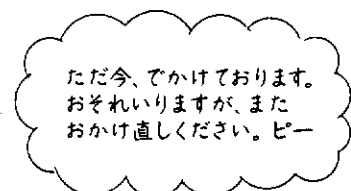
留守番の設定は3種類あります。目的に合わせてお選びください。

外出前に

ふつうの「留守録音」に設定	「着信同時録音」に設定	「応答専用」に設定
<p>テープを入れ</p>  <p>・お買上げの状態のままで使えます。</p>	<p>テープを入れ</p>  <p>・録音方式を着信同時録音に設定します。→ 48 ページ参照 (この録音方式は、内蔵の固定応答メッセージに設定してあるときのみで使えます)</p>	<p>テープを入れずに</p>  <p>・用件は録音されません。 ・テープが入っているときは、内蔵の固定応答専用メッセージに切替えます。→ 49 ページ参照</p>

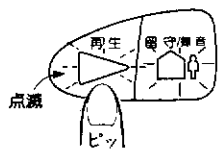
外出中は

電話があると…

<p>● 応答メッセージ ⇒ 「ピー」音のあと相手の用件を録音します。</p>  <p>・自作の応答メッセージでお使いの場合は、用件数が増えるごとに用件録音開始の「ピー」音までに時間がかかります。</p>	<p>● 応答メッセージが流れ、同時に録音を始めます。</p> 	<p>● 応答専用メッセージが流れます。</p> 
---	--	--

帰宅したら

● 録音されている用件を聞きます。



聞き終わったら

● 留守番を解除します。

● 呼出し音を15回以上鳴らすには

本機は留守番に設定されていなくても、呼出し音が15回鳴ると、自動的につながって留守メッセージが流れます。このことを知らずにかけてきた方に無駄な料金をかけてしまいます。この動作を避けたいときは、**51** ページを参照し「解除します…」に設定しておいてください。

● ご注意

● α-LCR2 をご利用になっている場合

留守番自動設定モードになっていないと、通話料金データの更新ができなくなり、α-LCR2 が正しく機能しないことがあります。ふだんは「留守設定します…」にしておいて、いつでもデータの更新ができる状態での使いかたをお勧めします。

留守番に設定するには

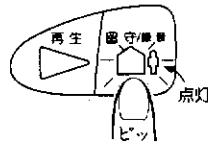
— 親機にテープを入れておきます。 —

外出するとき留守番に設定しておく、留守中に電話があっても相手の用件をテープに録音しておくことができます。応答メッセージを内蔵しています。

留守番に設定するには

親機で設定するには

1 留守/録音ボタンを押す



留守/録音ボタンのランプが点灯します。

子機で設定するには


1 子機を取り上げ、リモコンボタンを押す



待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わるとリモコン操作できます。

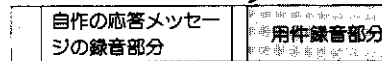
2 ダイヤルボタン ⑧ を押す



液晶表示部にキャラクターと  が表示されます。

- 『ただ今でかけております。』の応答メッセージが聞こえテープは自動的に走行し、図の位置で止まります。

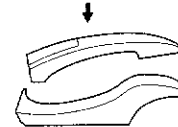
テープ
巻き始め




- 留守番に再設定したり、テープを入れ替えたときもこの位置で止まります。

終わったら

3 充電器に置く



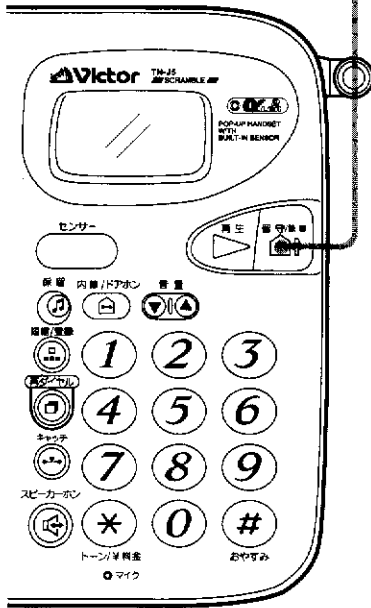
または  リモコン

→ 待受け状態になります。

- テープが入っていないときは留守番に設定すると…

ただ今でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください。ピー が聞こえます。→ 応答専用の留守番になります。

(テープが用件の録音でいっぱいになったときも、自動的に応答専用になります)

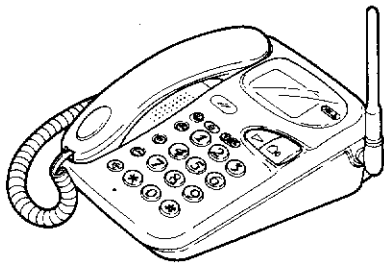


留守番

留守中に電話がかかってくると

留守番に設定してあるとき電話がかかってくると、次のように動作します。

留守中に電話がかかってくると

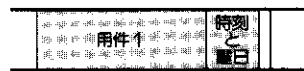


ただ今でかけて
おります。「ピー」
という...

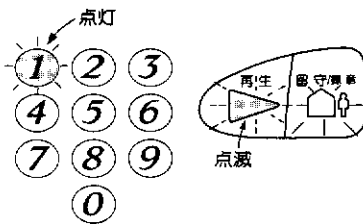
- 呼出し音が鳴ると自動的につながり、応答メッセージが流れます

〇〇です。あした
のゴルフは...

- 相手の用件を録音します



- 相手が電話を切ると録音が止まります
 - ・このとき「ツー・ツー」音のあと、時刻と曜日が記録されます。これをタイムスタンプ機能といいます。



- 親機のダイヤルボタンが点灯し、用件数を表します
 - ・再生ボタンのランプは点滅します。
 - ・10件以上録音されるとダイヤルボタン⑨が点滅します。

- つながるまでの呼出し音の回数を変えるには (1件目を8回にする)

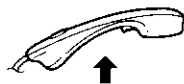
- 1 短縮/登録ボタンを押す
- 2 再ダイヤル→ダイヤルボタン # を押す (「10設定をします」を選ぶ)
 - ・押すごとに「10 ↔ 5」が選べます。(お買い上げ時は「5」です)
- 3 短縮/登録ボタンを押す
 - ・1件目は呼出し音8回でつながります。(2件目以降は6回)
 - これで留守番に設定してあっても、家にいるとき余裕を持って電話に出ることができます。

「5設定をします」に戻すと、1件目は呼出し音3回でつながります。2件目以降は、1回でつながります

- 留守番に設定されているとき電話に出るには...

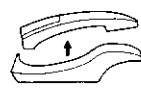
親機

相手の声は、スピーカーから聞こえます。出たい相手のときは、受話器を取り上げお話しください。



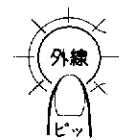
子機

着信・充電
田 →
点滅中に



相手の声を聞くことができます。→ 居留守モニターといえます。

電話に出るときは →



(待受け状態のときは外線ボタンを押すと居留守モニターになり、もう一度押すと電話に出られます)

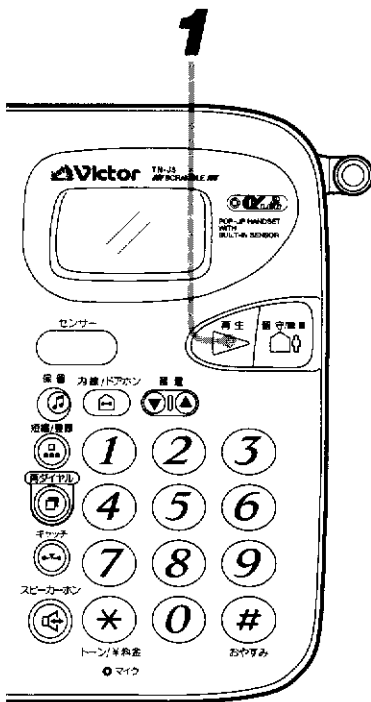
- 用件の録音がいっぱいになると

自動的に応答専用メッセージに切り替わり、用件の録音をしなくなります。用件を全部聞いたあと留守番に設定し直してください。→ 47 ページ参照

帰宅して用件を聞くには

留守中に用件が録音されると、親機のダイヤルボタンが点灯し用件数を知らせます。また再生ボタンのランプは点滅しています。


留守番に設定されたままで用件を聞くには



親機を使って聞くには

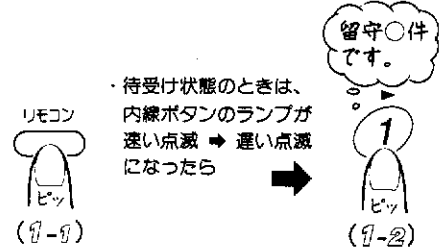
1 再生ボタンを押す



・用件数を知らせたのちテープが巻戻されます。ダイヤルボタン①を押して聞くこともできます。液晶表示部にキャラクターとが表示されます。
(録音されていないとき再生ボタンを押すと「留守ゼロ件です」と音声で知らせます)

子機を使って聞くには

1 子機を取り上げ、リモコン→ダイヤルボタン①を押す

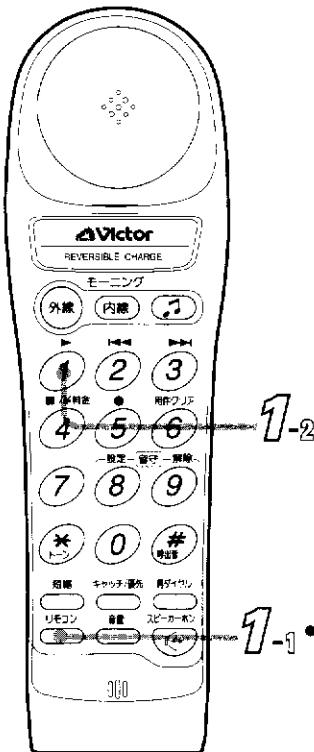


・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅→遅い点滅になったら →
(①-①) (①-②)
・用件数を知らせたのちテープが巻戻されます。
(録音されていないときは「留守ゼロ件です」が聞こえます)

● 1件目から再生されます。

・タイムスタンプ機能により、いつ用件が録音されたかわかります。用件の終わりで時刻と曜日が聞こえます。

● 最後の用件を再生するとテープが自動停止し、「終わりました。ピー」音が聞こえます→このまま留守番を継続します。



次はここから録音されます。
前の用件は残ります。

2 充電器に置く



● 用件再生中に電話がかかってきたら

親機

受話器を取り上げ、お話しください。

子機

用件再生は止まり呼出し音が聞こえます。外線ボタンを押してお話しください。

● 子機で用件再生中に……

- ・② ボタンを1回押すと、再生中の用件の頭出しができます。
- ・③ ボタンを1回押すと、次の用件の頭へ早送りされます。

● 用件を聞き直すには(親機のみ)

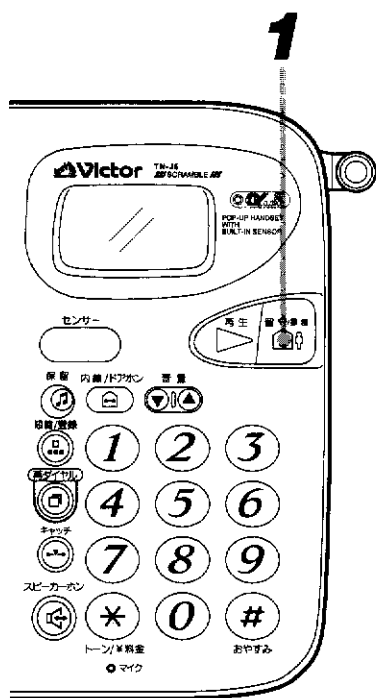
用件再生中に、聞きたい用件と同じ数字のダイヤルボタンを押します。飛ばし聞きや聞き直しに便利です。

(ダイレクト用件再生といひ9件目まで可能)

留守番

留守番を解除するには

帰宅したときは、留守番を解除しておきます。



留守番を解除するには

親機

1 留守/録音 ボタンを押す



・留守/録音ボタンのランプが消え、留守番が解除されます。

子機

1 子機を取り上げ、リモコンボタンを押す

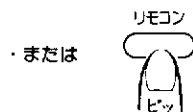
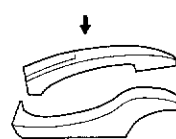


・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わるとリモコン操作ができます。

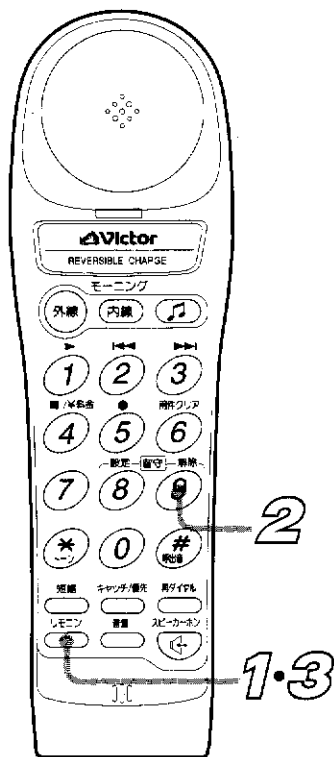
2 ダイヤルボタン ⑨ を押す



3 充電器に置く

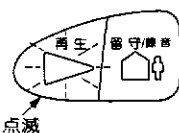


➡ 待受け状態になります。

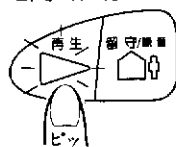


●留守番を解除しても再生ボタンのランプが点滅しているときは

用件が録音されているとき留守番を解除すると、「用件アリ」を知らせるため、再生ボタンのランプは点滅しています。

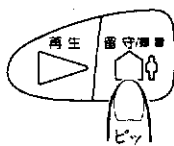


・用件を聞くには



➡ 1件目から聞くことができます。終わると自動停止します。

・再生ボタンのランプの点滅を消すには



・2回押す

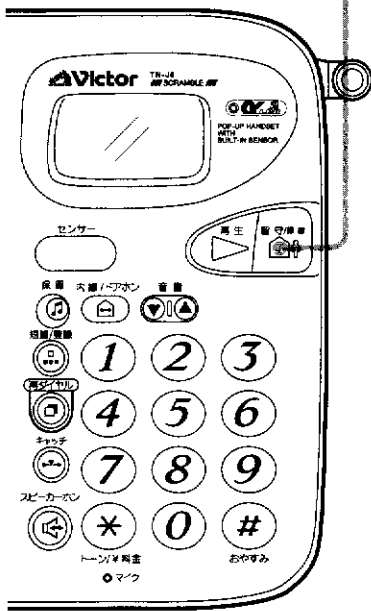
➡ テープが巻戻され、ランプの点滅も消えます。詳しくは 47 ページ参照

新しい用件のみ録音するには

一度聞いた用件は消して、いつも新しい用件のみ録音することができます。

1・2

いつも新しい用件のみ録音するには

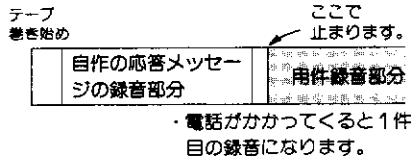


親機 (留守番に設定されたままで)

1 留守録音ボタンを押す



2 もう一度留守録音ボタンを押す



〈お知らせ〉

- 留守中の用件は、次の留守番電話の用件が録音されるまで消えずに残っています。

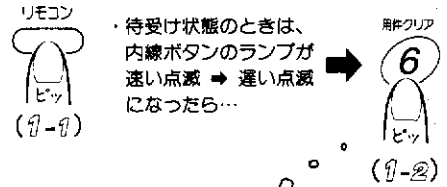
1-2・2



1-1・3

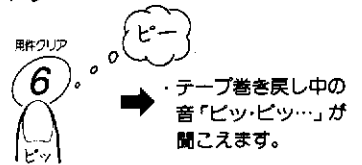
子機 (留守番に設定されたままで)

1 子機を取り上げ、リモコン→ダイヤルボタン⑥を押す

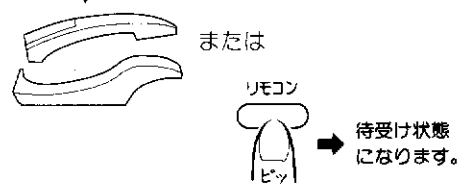


留守用件を消去します。もう一度ボタンを押してください。

2 もう一度ダイヤルボタン⑥を押す

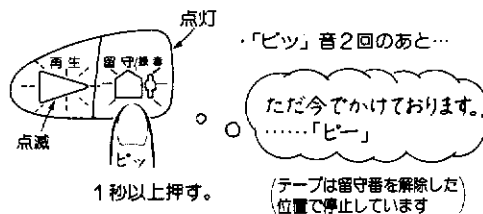


3 充電器に置く

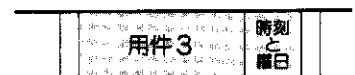


● 次の日の用件を続けて録音するには(アキュムレート録音といいます)

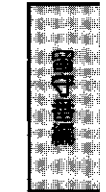
留守番を解除したあとでも、前の用件に続けて録音できます。(再生ボタンのランプが点滅しているときのみ) 留守録音ボタンを1秒以上押して留守番に設定します。



留守中に電話がかかってくると例：2件録音されていたとき

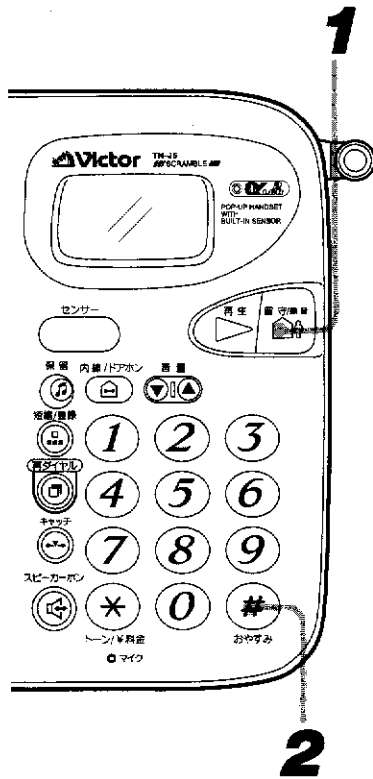


3件目から録音されます。



おやすみ番にするには

呼出し音や応答メッセージなどの音を出さずに留守番ができます。



おやすみ番にするには

1 留守番に設定する



・応答メッセージのあと「ビー」が聞こえます。

「ビー」が聞こえたら

2 # ボタンを押す



●電話があっても
呼出し音
応答メッセージ
相手と話している用件は聞こえません(これを「おやすみ番」といいます)。

●解除するとき

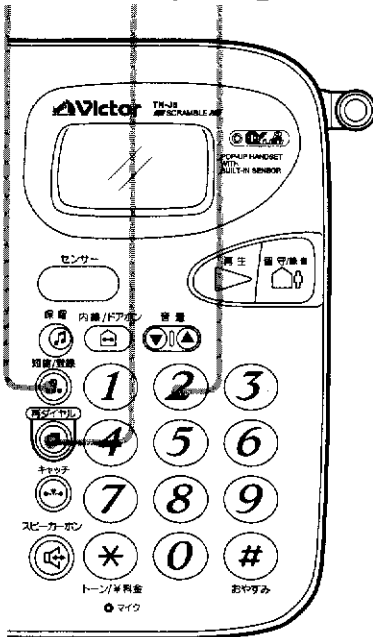
もう一度 # ボタンを押します。

用件が録音されているときは、ダイヤルボタンまたは再生ボタンを押します。

着信同時録音にするには (内蔵の固定応答メッセージに設定してあるときのみ)

留守中の録音方式は、電話がつながったときから録音が始まる「着信同時録音」に変えられます。お買上げ時は、応答メッセージ → 「ビー」音のあと録音が始まる状態の設定になっています。

1-3 2-1 2-2



着信同時録音に設定するには

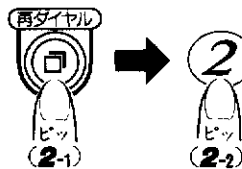
1 短縮/登録ボタンを押す



● # ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 再ダイヤル → ダイヤルボタン ② を押す



設定します が聞こえます。

● ② ボタンを押すごとに「設定 ↔ 解除」が選べます。

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す



設定します

●着信同時録音に設定されます。

・留守中に電話がつながると...

ここから録音開始

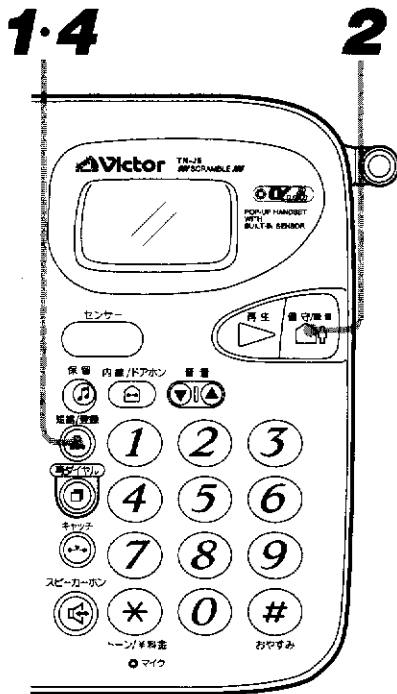
ただ今にかけております...「ビー」

応答メッセージ

●解除するとき
2の操作のとき「解除
します」を選んでくだ
さい。

応答メッセージを録音するには

固定の応答メッセージを内蔵していますが、ご自分で応答メッセージを録音することもできます。長さは20秒以内です。



応答メッセージの例

・はい、〇〇です。ただ今、でかけております。「ピー」という音のあとにお名前と電話番号、ご用件をお話してください。

応答メッセージの録音 — 自作の応答メッセージの作りかた —

●テープを入れ……

1 短縮/登録ボタンを押す

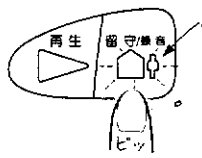
短縮/登録



ボタンが点滅になりますが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 留守/録音ボタンを押す



ただ今でかけております。

・受話器が自動的に上がって取りやすくなります。液晶表示部にキャラクターと が表示されます。

20秒以内に

3 受話器を取り上げ「ピー」音のあと応答メッセージを話す

・しばらくお待ちくださいのあと「ピー」音が鳴ります。

メッセージをお話しください。「ピー」

・長さは20秒以内です。液晶表示部に録音の残り時間が「あと〇〇秒」と順次表示されます。



はい、〇〇です。ただ今でかけております。……

送話口

録音を途中でやめるときは

4 短縮/登録ボタンを押す (20秒を超えると自動停止します)

短縮/登録



はい、〇〇です。ただ今でかけております。……

・録音した応答メッセージが聞こえます。

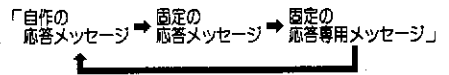
終わったら受話器を親機に置きます。

●メッセージを変更するときは **1~4** の操作をやり直します。

●応答メッセージを切替えるには

上記 **1→2→4** の操作をします。

2 の操作のとき留守/録音ボタンを押すごとに



のいずれかが選べます。

〈お知らせ〉

●自作の応答メッセージに設定してあると、着信同時録音はできません。

「ピー」音のあとからの録音になります。

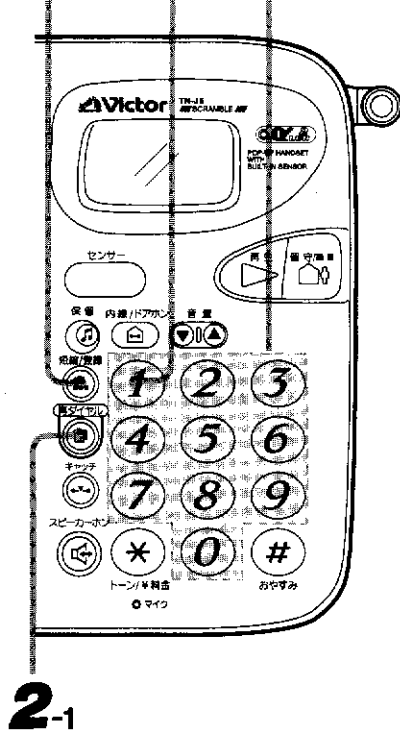
●自作の応答メッセージに設定してあると、応答メッセージのあとの「ピー」音が出るまで時間がかかります。

暗証番号の登録

暗証番号(4ケタの数字)を登録しておく、外出先の電話機からリモート操作で用件を聞くなどの操作ができます。

暗証番号の登録 — 任意の4ケタ数字を電話機に登録しておきます。

1・4 2-2 3



2-1

●暗証番号を変えるには…

右の1~4の操作をやり直し、新しい4ケタ数字を設定してください。(前の番号は、自動的に消えます)

1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



ボタンのランプが点滅になりますが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 再ダイヤル→ダイヤルボタン①を押す

再ダイヤル

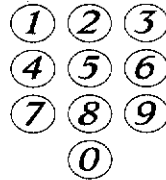


暗証番号4ケタ入力してください。

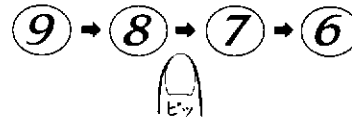
・登録済みのときは、登録されている暗証番号が聞こえます。

20秒以内に

3 暗証番号を登録する



例：暗証番号を9876にすると



登録ボタンを押してください。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



暗証番号
9876
です。

・「ピー」音のあと音声で暗証番号が聞こえ、液晶表示部に表示されます。

●暗証番号の確認

上記1~2の操作をすると音声で暗証番号が聞こえ、液晶表示部で確認できます。

正しいときは、そのままにしておきます。

20秒経過すると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあとモードが解除されます。

外出先から留守番に設定するには

留守番に設定するのを忘れて外出しても、外出先からでも2通りの方法で留守番に設定できます。お買い上げのときは、留守番自動設定モードになっています。

呼出し音で留守番に設定するには (留守番自動設定モード)

1 外出先から自宅にダイヤルする

・プッシュホン回線、ダイヤル回線のどちらの電話機でも使えます。



留守設定します。おそれいりますが、またおかけ直してください。

呼出し音15回(約45秒後)で、つながり電話機からメッセージが聞こえ、留守番に設定されます。(このあと電話は切れます)

●終わったら受話器を置きます

〈お知らせ〉

●外出先からの留守応答には次の3つがあります。

- ・留守番自動設定モード：お買い上げのときの状態です。呼出し音15回で設定されます。下記の**2**の操作で「留守設定します。おそれいりますが…」登録ボタンを押してください…」を選んでおきも同じです。
- ・リモート操作による留守番設定モード：暗証番号を使って設定します。下記の**2**の操作で「ただ今でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください…」を選びます。
- ・留守番には設定されないモード：下記の**2**の操作で「解除します…」(電話を切るまで呼出し音が鳴ります)を選びます。

リモート操作で留守番に設定するには (かかってきた電話には応答専用メッセージが応答します)

●外出前の設定

1 短縮/登録ボタンを押す



・音声ガイドが聞こえます。
④ ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 再ダイヤル → ダイヤルボタン④を押す (「ただ今でかけております…」を選ぶ)



ただ今でかけております…登録ボタンを押してください。

④ ボタンを押すごとに「留守設定します…」→「ただ今でかけております…」が選べます。
「解除します…」(「留守設定します…」を選ぶと留守番自動設定モードに戻ります)

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す



ただ今でかけております…

・リモート操作による留守番設定モードになります。

●外出先から留守番に設定するには

1 外出先から自宅にダイヤルする

プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)を使います。



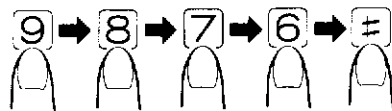
・呼出し音15回でつながり応答専用メッセージが聞こえます。

ただ今、でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください。

メッセージが
終わったら…

2 暗証番号 → ㊦を入力する

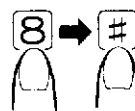
例：暗証番号9876のとき



正しい暗証番号を入力すると「ピー」音が返ってきます。

「操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら…

3 8 → ㊦を入力する



・応答メッセージが聞こえ、留守番に設定されます。

●終わったら受話器を置きます

●外出先からの留守番設定は、暗証番号によるリモート操作(右の手順①~③)に変わります。

外線リモート

外出先からリモート操作するには

プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)を使って自宅にダイヤルすると、暗証番号(⇒50 ページ参照)の入力でリモート操作ができます。

外出先からリモート操作するには (外線リモコン)



プッシュホンを使い

1 自宅にダイヤルする

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

・トーン信号の送れる電話機も使えます。

2 呼出し音3回*でつながり応答メッセージが聞こえる

* 4回目が鳴った時点で電話を切れば、通話料金を使わずに済みます。(トールセーバー) つながるまでの呼出し音の回数を変えたとき(⇒44 ページ参照)は、呼出し音8回でつながります。9回目が鳴ったときは、用件が録音されておられません。

ただ今でかけて
おります。「ピー」...

・4回目が鳴ったときは、用件が録音されておりません。電話を切ってください。
(用件の有無を知るだけの場合は、ダイヤル回線の電話機も使えます)
・自作の応答メッセージでお使いの場合は、用件数が増えることに用件録音開始の「ピー」音までに時間がかかります。このとき「しばらくお待ちください」と「メッセージをお話しください」が聞こえるようになります。

「ピー」音が終わったら...

●暗号メッセージを留守録するには
プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)を使うと、ポケットベルと同じ感覚で最大12ケタの数字の暗号メッセージが留守録できます。親しい人にこの使い方を知らせておくと便利です。

1 プッシュホンで自宅にダイヤルする

2 電話がつながり応答メッセージが聞こえる

「ピー」音が終わったら

3 [*][*] 暗号メッセージ(最大12ケタ) [#] を入力する (入力中の音も録音されます)

- ・[#]を入力すると入力した暗号メッセージが聞こえ電話が切れます。
- ・12ケタ以上の暗号メッセージを入力すると、「ピー・ピー・ピー」音と「番号が間違っています」が聞こえます。3回間違えると電話は切れます。

4 受話器を置く

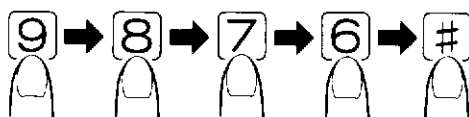
- ・暗号メッセージは、用件再生のとき液晶表示部に表示されます。
- ・用件が10件以上録音されているときは使えません。

暗号メッセージの例

- シゴトヨロシク
・45104649(仕事よろしく)
- ハヤクファイタイ
・8891101(早く逢いたい)

3 暗証番号→[#]を入力する

例：暗証番号9876のとき



用件が録音されていると...

留守〇件です。
操作番号とシャープを入力してください。

テープ巻戻し音(「ピッ・ピッ...」)のあと用件が自動再生されます。終わると「終わりました。ピー」が聞こえます。

暗号メッセージがあるときは、留守1件に数えられますが聞くことはできません。スキップ(「ピッ・ピッ...」音が出ます)し、次の用件に移ります。

再生中または停止中に

4 リモート操作できます

こんなことができます		使用するダイヤルボタン
用件の聞き直し(1件目より)「留守〇件です」が聞こえます。		1 → #
用件の聞き直し(用件再生中)：再生中の用件の最初に戻ります。		2 → #
用件の早送り(用件再生中)：次の用件の最初に早送りされます。		3 → #
用件再生の停止		4 → #

↳ 53 ページへつづく

4 リモート操作できます

こんなことができます	使用するダイヤルボタン
<p>応答メッセージの録音 (20秒以内) 「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」 が聞こえたら 5 → # を押す。</p> <p>「メッセージをお話してください。ピー」が聞こえたら、送話口に向かって応答メッセージを話します。</p> <p>・19秒以下で録音をやめるとき 応答メッセージが聞こえます。</p>	<p>5 → #</p> <p>4</p>
<p>用件の消去 もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら 6 → # を押す。</p>	<p>6 → #</p>
<p>留守番に設定 応答メッセージが聞こえます。</p>	<p>8 → #</p>
<p>留守番を解除 「留守解除します」が聞こえます。</p>	<p>9 → #</p>
<p>転送先の変更 転送先の番号を聞き終えたら 新しい転送先 → # の電話番号 変更した番号が聞こえます。</p>	<p>7 → 0 → #</p> <p>新しい 電話番号 → #</p>
<p>転送モードに設定 「転送を設定します」が聞こえます。</p> <p>・転送先が登録されていないときは… 7 → 0 → # 入力してください」が聞こえたら 7 → 0 → # → 転送先の電話番号 → # 登録した番号が置かれます。</p>	<p>8 → 0 → #</p> <p>7 → 0 → #</p> <p>→ 転送先の電話番号 → #</p>
<p>転送モードを解除 「転送を解除します」が聞こえます。</p>	<p>9 → 0 → #</p>

〈お知らせ〉

- 外出するときは、**73**ページの「リモート操作カード」を切り取って持っていくと便利です。

- 終わったら受話器を置きます

外線リダイヤル

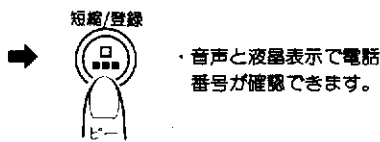
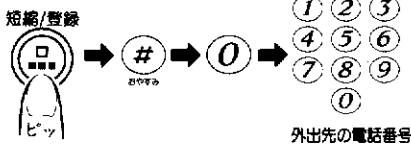
留守中の用件を転送するには

留守中に用件が録音されると、登録した転送先(電話機またはポケットベル*)に知らせてくれます。32ケタまでの電話番号が登録できます。

転送先を登録し転送モードに設定するには

● 外出先の電話番号の登録

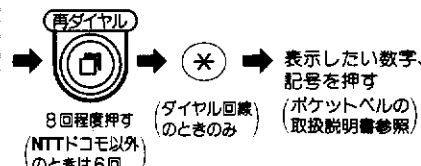
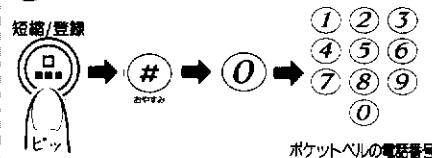
1 **ダイヤルボタン①**に外出先の電話番号を登録する



・普通のポケットベルの場合は、外出先の電話番号の代わりにポケットベルの番号を登録してください。

● NTT移動通信のディスプレイポケットベルの登録

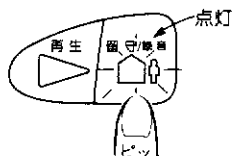
1 **ダイヤルボタン①**にディスプレイポケットベルを登録する



NTTドコモ以外のときは、ポケットベルの取扱説明書をご覧ください。

● 転送モードに設定 (留守録転送)

1 **留守/録音ボタン**を押す



・「応答メッセージ⇒ビー」音が聞こえます。
⇒テープが自動的に走行し、留守番に設定されます。
(留守番を解除すると転送モードも一緒に解除されます)

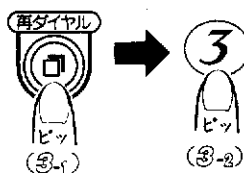
2 **短縮/登録ボタン**を押す



・音声ガイドが聞こえます。
① ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

3 **再ダイヤル⇒ダイヤルボタン③**を押す



転送を設定します

③ ボタンを押すごとに転送モードの「設定 ⇄ 解除」が設定できます。

20秒以内に

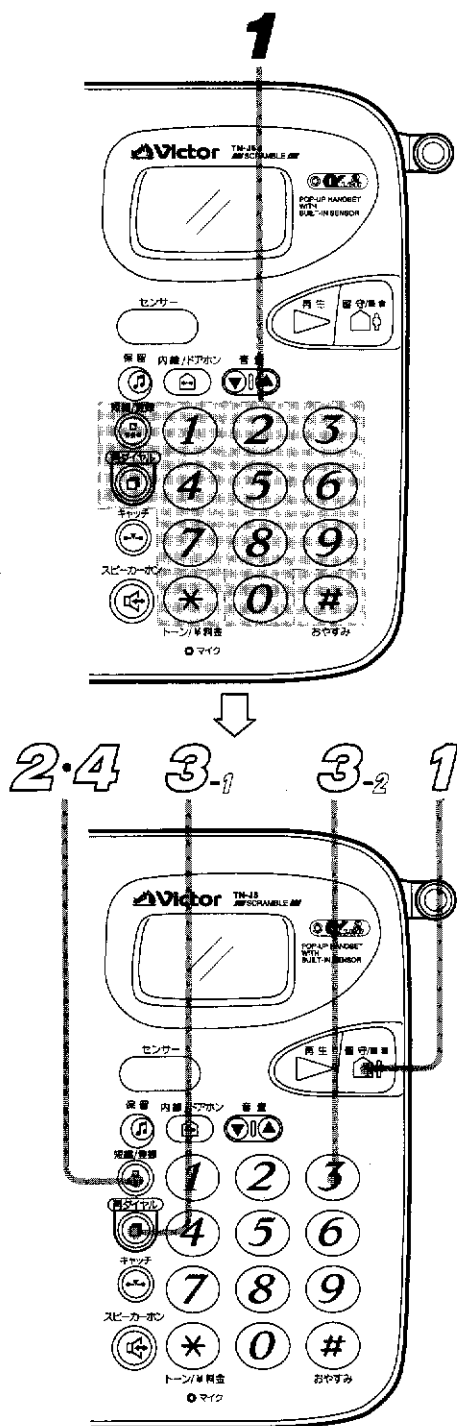
4 **短縮/登録ボタン**を押す



転送を設定します

が聞こえ転送モードに設定されます。留守中に用件が録音されると外出先に転送されます。

・転送先が未登録のときは、① ボタンが点滅し「ゼロ入力してください」が聞こえます。



● 転送先を変えるには

1の操作をやり直すと変更できます。

〈お知らせ〉

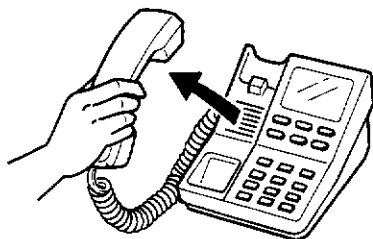
●再ダイヤルボタンを8回押すのは…ディスプレイポケットベルの交換機が、データを受け取るための間(1回押すと約4秒:ポーズといえます)を必要とするためです。

*ポケットベルは、サービス会社との契約が必要です。

・使い方について詳しくは、サービス会社にお問い合わせください。

外出先（またはポケットベル）に転送されてきたら、プッシュホン（トーン信号の送れる電話機）を使って暗証番号を入力すると用件を聞くことができます。あらかじめ暗証番号を登録しておいてください(⇒50ページ参照)。

転送されてきた用件を聞くには



● 転送先がプッシュホンのとき

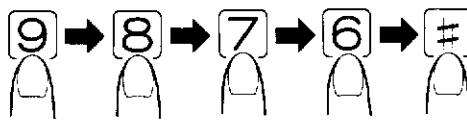
1 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げる

暗証番号4ケタ
入力してください。

・「暗証番号…」が聞こえ転送されてきたことがわかります。

2 暗証番号→#を押す

例：暗証番号9876のとき

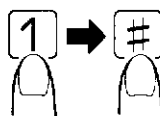


ビー

・正しい暗証番号を入力すると「ビー」音が返ってきます。
・呼出し音から50秒以内に入力してください。

「操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら…

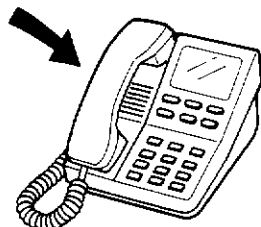
3 ダイヤルボタン1→#を押す



留守○件です

のあと用件が聞こえます。

・終わると「終わりました。ビー」が聞こえます。



● 終わったら受話器を置きます

● 転送先がポケットベルのとき

ポケットベルが鳴ったら、近くのプッシュホンを使って自宅にダイヤルし用件を聞きます。操作は上記2、3と同じです。

ご注意

- 暗証番号を50秒以内に入力しないと、電話は切れます。
- 暗証番号を3回間違えると電話が切れます。

● 転送モードを解除するには

54ページの「転送モードに設定」の手順③のとき「転送を解除します」を選び、短縮/登録ボタンを押します。

外出先からリモート操作するときは、52～53ページをご覧ください。

留守番を解除したときも転送モードは解除されます。

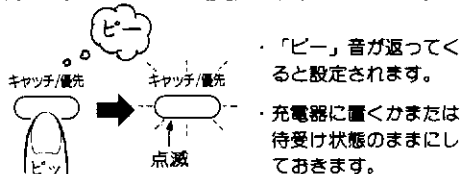
お先にコール予約を使うには (子機のみ)

夜中の電話などを、他の人に気づかれずにとりたいたときは、優先着信の予約をしておく便利です。予約した子機の呼出し音が優先して鳴ります。



優先着信の予約

1 子機を取り上げ、優先ボタンを「ポン」と押す



電話がかかってくると...

●子機の呼出し音が7回まで優先して鳴ります (使用状態によって呼出し音の回数は異なります)

2 子機を取り上げお話しします

・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき



●7回鳴っても出ないときは、親機・子機とも呼出し音が鳴ります。

●通話が終了すると

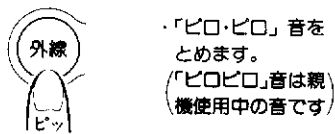
予約機能を使った通話が終わると、自動的に解除されます。

親機が使用中、子機で次に電話をかけたいときは、優先使用の予約をしておく便利です。通話終了を「ピツ・ピツ」音で知らせてくれます。

優先使用の予約

簡単転送モードに設定されているとき
親機通話中

1 子機を取り上げ「ピロピロ」音が鳴ったら外線ボタンを押す



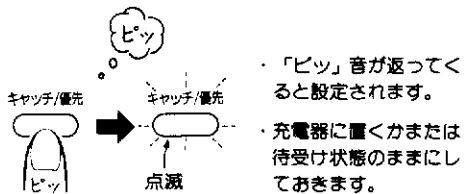
簡単転送モードを解除したとき(→38ページ)
親機通話中

1 子機を充電器から取り上げる

・「ピツ・ピツ・ピツ」音のあと切れます。
・待受け状態のときもそのまま取り上げます。



2 優先ボタンを2秒以上押す



通話終了音「ピツ・ピツ」が鳴ったら...

3 子機を取り上げダイヤルする

●通話終了音は、自動的にとまります。

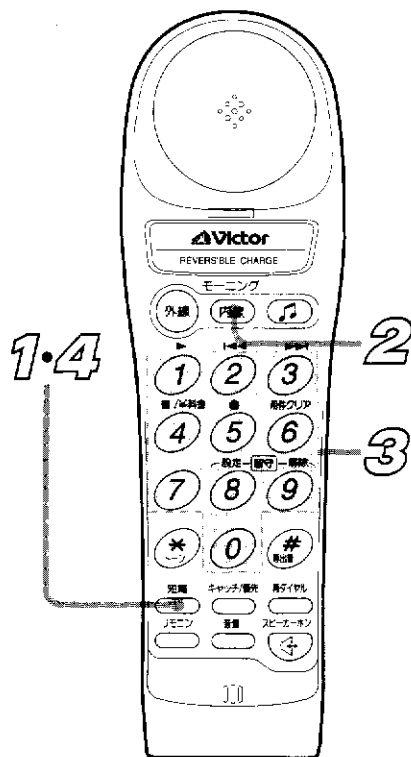
ご注意

●お先にコール予約は、子機1台のみの予約しかできません。

モーニングコールの使いかた (子機のみ)

子機に「おめざめの時刻」を設定しておく、モーニングコールすることができます。現在時刻は正しく合わせておいてください。

モーニングコールの使いかた



1 子機を取り上げ短縮ボタンを押す



20秒以内に

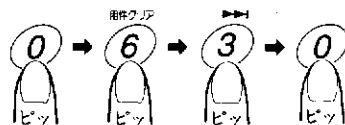
2 内線ボタンを押す



20秒以内に

3 ダイヤルボタンでおめざめの時刻を設定する(24時間表示)

・例：午前6時30分におめざめになるとき



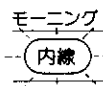
4ケタで入力します。

20秒以内に

4 短縮ボタンを押す



・内線ボタンのランプが点滅します。



充電器に戻すかまたは待受け状態にしておきます。

●おめざめの時刻になると約3分間「ビッ・ビッ・ビッ」音が鳴ります。充電器から取り上げる(待受け状態のときはダイヤルボタンのいずれかを押す)と途中で止められます。

●次の日もモーニングコールを使うには
1~4の操作で、おめざめの時刻を再設定してください。

●取消しは…
1→2→4の操作をすると取消されます。

おめあてコールの使いかた

ブッシュホンを使うと子機を指定した呼出しができます。親しい人にこの電話のかけかたを知らせておいてください。

おめあてコールするには



① かける人は、まず呼出し音が1回鳴りだしたら切る

- ・ブッシュホン（トーン信号の送れる電話機）を使います。
- ・電話局の交換機により、ブルル音が短いこともあります。

ブルル

② 1分以内にもう一度かけ直す (1~2回の呼出し音でつながります)

- ・つながると

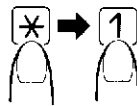
スターのあとに子機番号を押してください。

が聞こえます。

10秒以内に……

③ スターボタンのあとに呼出したい子機の番号を押す

例：子機1を呼出すとき



しばらくお待ちください。

(親機のみを呼出したいときは、
[★] → [0] を押します)

- ・指定した子機のみ呼出し音が鳴ります。



子機を充電器から取り上げお話しします。

・間違えると「ビー・ビー・ビー」音のあと「番号が間違っています」が聞こえます。(3回間違えると電話は切れます)

● 子機が出ないときは

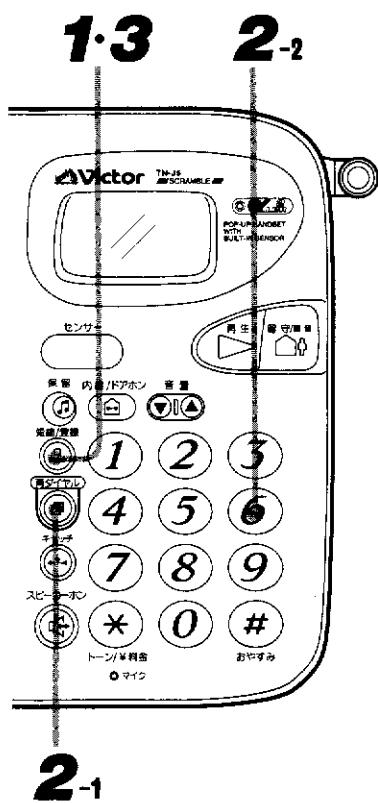
- ・留守番に設定していないとき → 「しばらくお待ちください。」が聞こえ
約45秒(無音)後に応答専用メッセージのあと電話は切れます。
- ・留守番に設定してあるとき → 「しばらくお待ちください。」が聞こえ
約45秒(無音)後に応答メッセージのあと留守録音に入ります。

ご注意

- 「スターのあとに子機番号を押してください。」が聞こえると、通話料金がかかります。
- 子機番号を押さなかったときは、約20秒後に親機・子機共に特殊な呼出し音が鳴ります。

本機はおめあてコール機能により着信時の1回目のベル音は、鳴りません。
1回目からベル音を鳴らしたいときは、次のように操作します。

1 回目のベル音を鳴らすには — おめあてコールをやめるには —



1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録

・音声ガイドが聞こえます。

(#) ボタン
が点滅しますが、操作には関係ありません

ビツ

20秒以内に

2 再ダイヤル → ダイヤルボタン (6) を押す(「解除します」を選ぶ)

再ダイヤル

再ダイヤル

解除します。登録ボタンを押してください。

ビツ (2-1)

ビツ (2-1)

・6) ボタンを押すごとに「設定 ↔ 解除」になります。

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録

解除します

ビツ

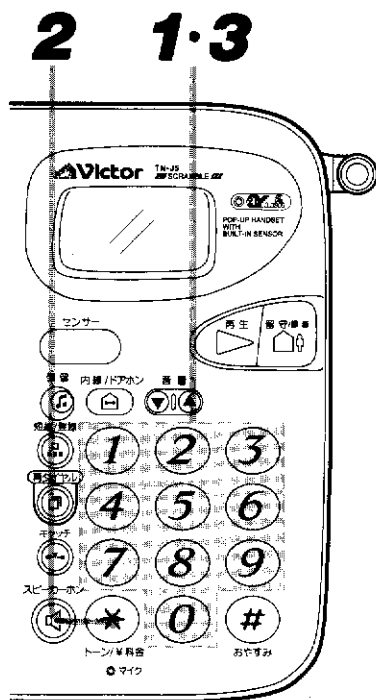
●解除すると1回目の呼出し音から鳴るようになります。おめあてコール機能は働きません。

●設定するときは
上記**2**のとき「設定します」を選び、短縮/登録ボタンを押します。

おめあてコール機能

プッシュホンサービスを利用するには

ダイヤル回線でお使いの方も、一時的にトーン信号(ビップツパツの音)を使った航空券予約や0990で始まる各種サービスが利用できます。



各種サービスを利用するには

親機

1 相手先にダイヤルする
・希望するサービスの電話番号を押す。



相手につながるとテレホンサービスの説明が聞こえます。

2 * ボタンを押す
トーン*料音
・ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られるようになります。

3 相手先の指示にしたがってダイヤルボタンを押す

子機

1 相手先にダイヤルする
・希望するサービスの電話番号を押す。



相手につながるとテレホンサービスの説明が聞こえます。

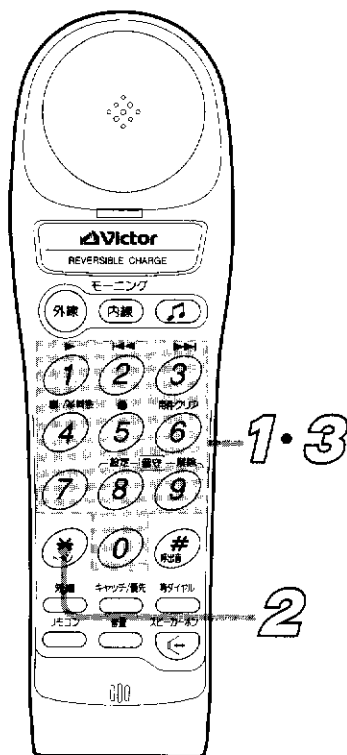
2 * ボタンを押す
・ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られるようになります。

3 相手先の指示にしたがってダイヤルボタンを押す

- 電話を切ると元のダイヤル回線に戻ります。
- 具体的な使いかたは、各サービス窓口にお問い合わせください。

〈お知らせ〉

- JRの座席予約サービスやNTTの伝言ダイヤルは、プッシュホン回線専用です。ダイヤル回線ではつながりません。



FAXに接続して使うには

- FAX(ファクシミリ)と接続して使用しているとき
留守番動作中にFAX通信が着信すると、本機には無音が約2分間録音されてしまいます。以下の操作で録音されなくすることができます。

- 無音を録音されなくするには

1 短縮/登録ボタンを押す

2 再ダイヤル → ダイヤルボタン * ボタンを押して「設定します」を選ぶ
(* ボタンを押すことに「設定します」 ↔ 「解除します」が選べます)

3 短縮/登録ボタンを押す
・「ピー」音のあと「設定します」が聞こえます。
これでFAX通信があっても録音されなくすることができます。

別売りの子機が増設できます

子機が増設できます

増設できる子機の型名 **TN-C6**

●台数は…

増設できる子機は最大3台までです。子機2～子機4とします。

●お求めは…

お買い上げの販売店でお求めください。

●ご使用の前に識別番号（IDコード）の登録が必要です

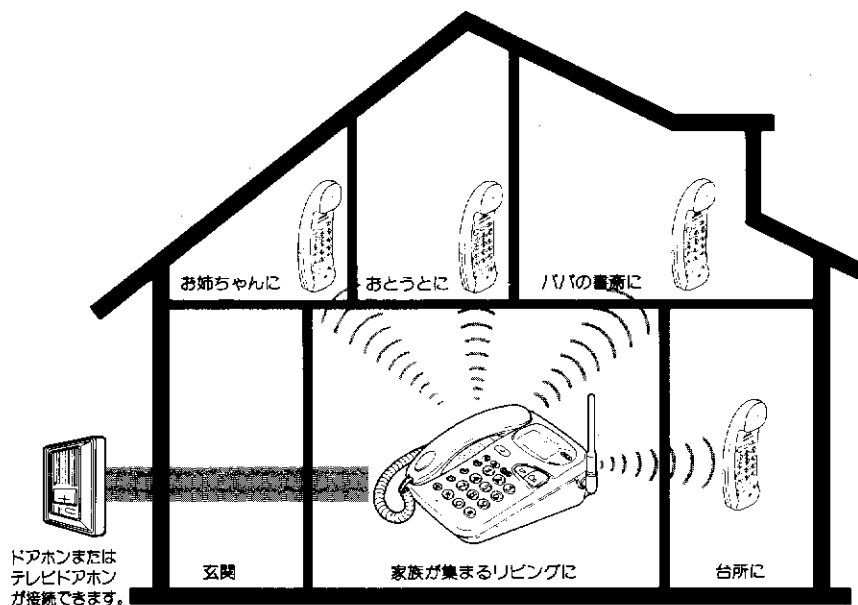
登録には、増設子機の他に親機を使います。
詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●使いかたは

本機の取扱説明書と増設子機の取扱説明書をご覧ください。

子機を増設すると

- ・子機から子機へ電話を転送することができます。（メッセージ転送）
- ・親機から子機を指定して内線通話ができます。
- ・子機2～子機4も、使用中にダイヤルボタンのランプが点灯します。（10秒以上何もしないと消灯します）
- ・設置・配線は、付属の子機と同じです。



ドアホンまたはテレビアホンが接続できます。

〈お知らせ〉

- 増設子機（TN-C6）とは、下記の表示が異なり、使えない機能があります。

付属の子機	増設子機(TN-C6)
⑥	⑥
⑦	⑦
⑧	⑧
⑨	⑨

用件の消去は次の録音が入ったときクリアされます。

ひとこと伝言の録音・再生および遅聞き、早聞き再生はできません。

ご注意

- 増設子機を充電器から取り上げたときは、10秒以内にダイヤルボタンを押してください。
（10秒以上何もしないと「ピッ・ピッ…」音のあと切れ）
て待受け状態になります

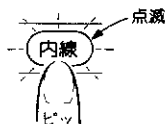
子機間でメッセージ転送するには (外線転送)

外の人との通話を子機間でメッセージ転送できます。
 メッセージは **最長20秒間** ですが、相互に会話することはできません。

メッセージ転送するには

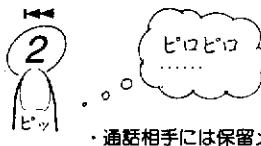
●例：子機1から子機2へ転送するには
 通話中に

1 子機1の内線ボタンを押す



20秒以内に

2 ダイヤルボタン **②** を押す (転送したい子機の番号です)



子機2は

●呼出し音が鳴ったら充電器から取り上げる

・待受け状態のときは

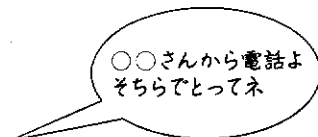


・呼出し音(ピロピロ...)がとまります。



呼出し音がとまったら

3 子機2にメッセージを伝える

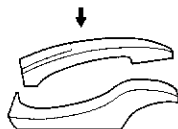


20秒以内です。

一方的に伝えるだけで子機2との会話はできません。

メッセージを伝えたら

4 子機1を充電器に置く



・または外線ボタンを押します

➔ 待受け状態になります。

●子機2と外の人との通話になります

●転送相手が出ないときは

もう一度内線ボタンを押します。

外の人との通話に戻ります。

その他の内線操作 (子機が増設してあるとき)

子機が増設してあるときも内線通話、外線転送、3者通話ができます。

子機が増設してあるときの内線操作

子機 → 親機 への内線操作

操作	
内線通話	
外線転送	<p>・外の人と通話中に</p>
3者通話	<p>・外の人と通話中に</p>

親機 → 子機 への内線操作

操作	
内線通話	
外線転送	<p>・外の人と通話中に</p>
3者通話	<p>・外の人と通話中に</p>

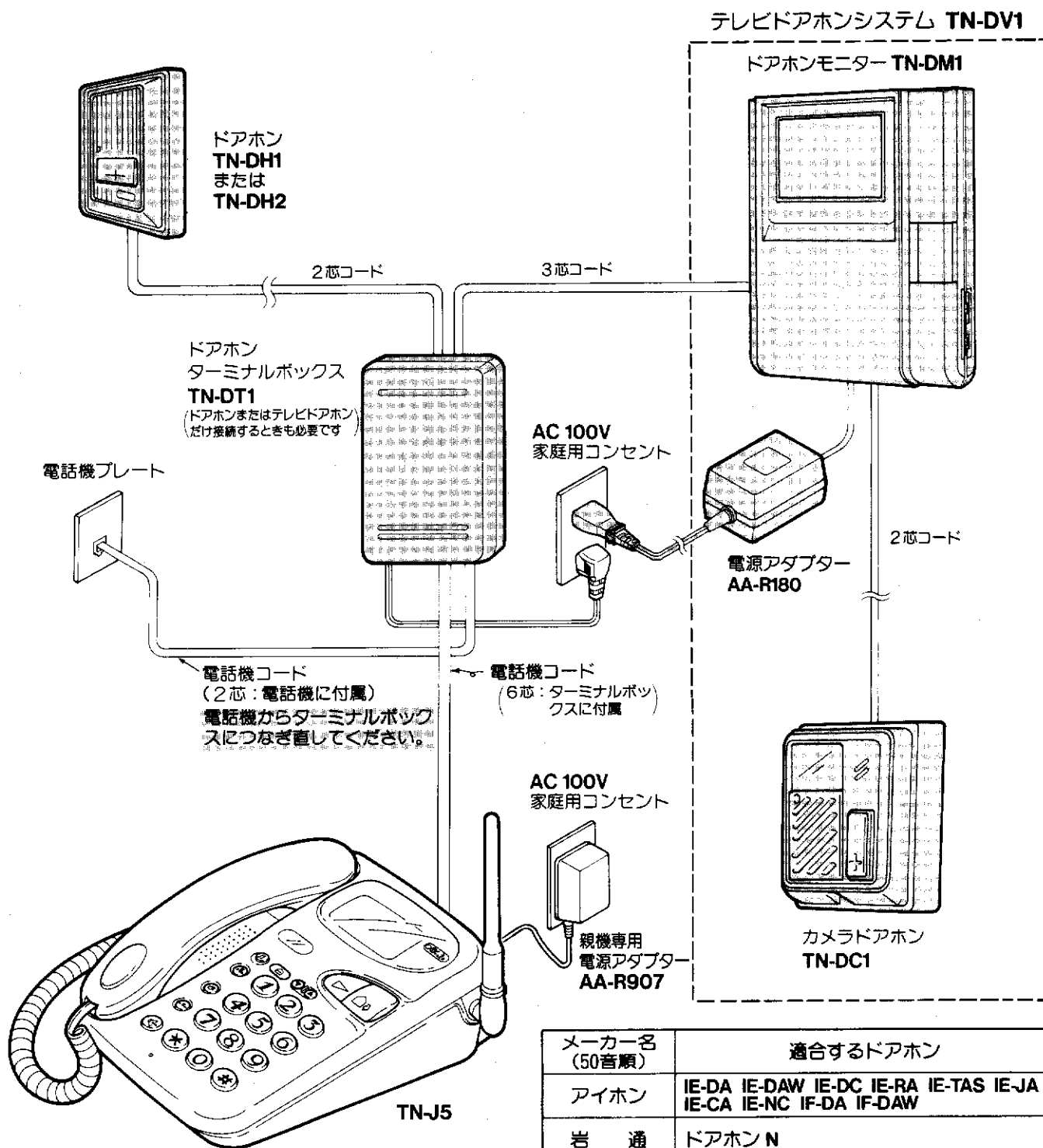
●親機の内線ボタンを押すと、呼出しできるダイヤルボタンのランプが点滅します。

- ① → 子機1の呼出し
 - ② → 子機2の呼出し
 - ③ → 子機3の呼出し
 - ④ → 子機4の呼出し
 - * → 一斉呼出し
- 増設してある子機の番号と同じです。

JAN 4514511000000

別売りのドアホンが接続できます

- ドアホン、テレビドアホンシステムが2台まで接続できます。
 接続のしかたについて詳しくは、ドアホンの取扱説明書をご覧ください。
 (テレビドアホンシステムを2台接続することはできません)



●適合ドアホン一覧表

右表のドアホンを現在お使いの場合は、上記のドアホンをお求めにならなくても、そのままお使いになれます。
 (ドアホンターミナルボックス **TN-DT1** は必要です)
 ただし、チャイム(屋外と室内で会話のできないもの)は、使えません。

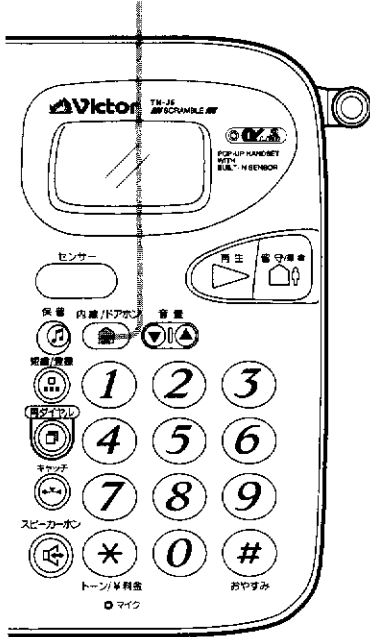
メーカー名 (50音順)	適合するドアホン
アイホン	IE-DA IE-DAW IE-DC IE-RA IE-TAS IE-JA IE-CA IE-NC IF-DA IF-DAW
岩 通	ドアホン N
NTT	E-104DH
神 田	KB-1A, KB-4
富士通	FC-201A FC-201B FC-201C FC-201D
松下通信工業	VF-521 VF-523U VF-523DA VL-568 VL-568K VL-568U VL-568DA VL-584D VL-585D VL-586P VL-587P VL-592 VL-593 VL-594A
松下電工	EJ-502 EJ-501W EJ-102

1995年3月現在

ドアホンに答えるには

ドアホンの呼出しボタンが押されると、親機と子機の呼出し音が鳴ります。

ドアホンボタン



ドアホンから呼ばれたら

親機で応答するには

1 呼出し音(ピンポン)が鳴る



- ・受話器が自動的に上がって取りやすくなります。
- ・テレビドアホンの場合、映像もうつります。

2 受話器を取り上げお話しする



子機で応答するには

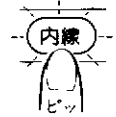
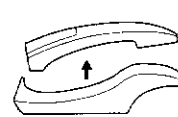
1 呼出し音(ピロピロ)が鳴る



- ・テレビドアホンの場合、映像もうつります。

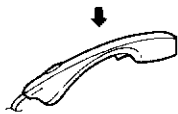
2 子機を取り上げお話しする

- ・充電器に置いてあるとき
- ・待受け状態のときは



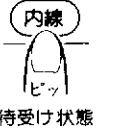
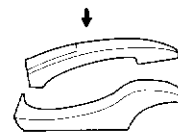
終わったら

3 受話器を置きます



3 充電器に置きます

- ・または

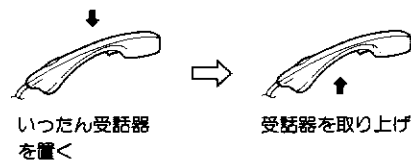


● 外の人と通話中にドアホンの呼出し音が鳴ったら...

ドアホンボタンを押すと来客と話せます(外の人との通話は保留になります)。もう一度ドアホンボタンを押すと、外の人との通話に戻ります。(子機の場合、内線ボタンを押します)

● ドアホン通話中に電話がかかってきたら (このときの呼出し音はベル音1) になります

親機の場合



いったん受話器を置く

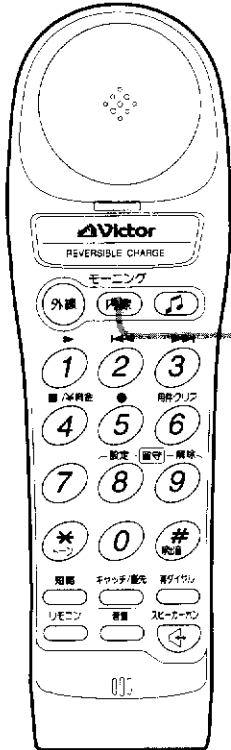
受話器を取り上げる

子機の場合



を押す

・ドアホン通話から外の人との通話になります。



内線ボタン

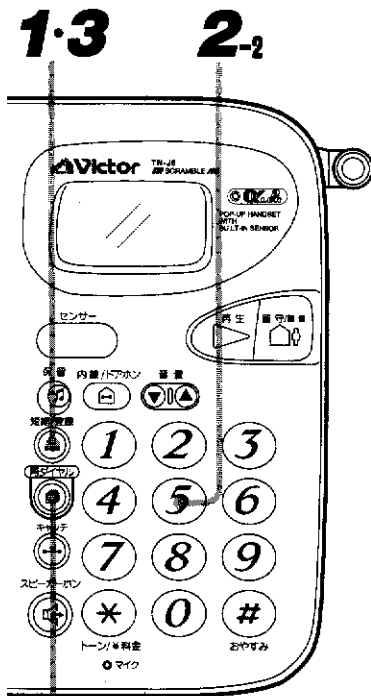
こんなこともできます

誰からコール電話番号(自動で通話を録音するには)の使いかた

本人が留守にしていたり電話をとれないとき、子供さんなどに安心して出てもらうことができます。通話を約20秒自動的に録音します。

自動的に通話を録音するには、留守番電話に設定されていないとき

●通話が録音できるモードに設定します。親機にテープを入れ……



2-1

●解除するには

手順2のとき「解除します」を選び、短縮/登録ボタンを押します。

1 短縮/登録ボタンを押す

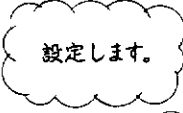


・音声ガイドが聞こえます。

(#) ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

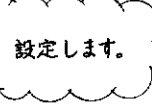
2 再ダイヤル⇒ダイヤルボタン⑤を押す(「設定します」を選ぶ)



⑤ ボタンを押すごとに「設定⇔解除」が選べます。

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す



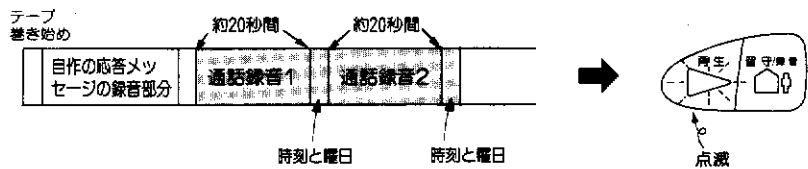
→電話がかかってくると、自動的に録音が始まるモードに設定されました。

●電話がかかってくると…

受話器(または子機)を取り上げると、録音が始まります。

通話を約20秒間録音します。

受話器(または子機)を置くとそのときの時刻と曜日を録音します。



ご注意

- 内線通話のときは、録音されません。
- 留守番電話に設定されていると、誰からコール電話番号は働きません。

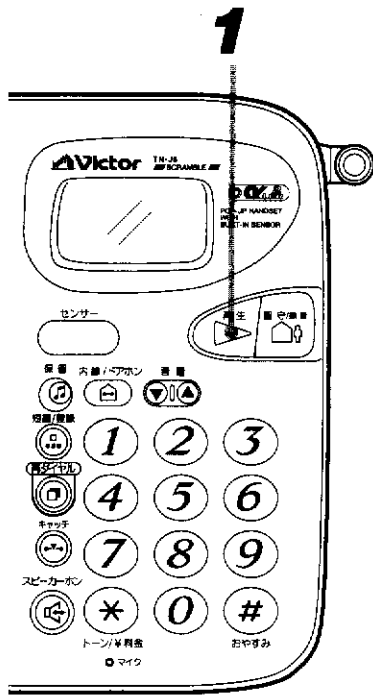
*このときの録音は：

通話を約20秒自動的に録音しますので、誰からの電話かわかる誰からコール電話番号になります。

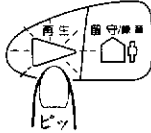
テープの位置によっては、通話の頭が録音しきれないことがあります。

子供さんなどから電話があったことを聞いたら、次の手順で聞いてください。
(再生ボタンのランプが点滅しています)

自動で録音された通話内容を聞くには



親機で聞くには
1 再生ボタンを押す



・テープが巻戻され、1件目から聞くことができます。スピーカーから聞こえます。

子機で聞くには
1 子機を取り上げる



2 リモコン → ダイヤルボタン
① を押す



・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅になったら...



・テープが巻戻され、1件目から聞くことができます。受話口から聞こえます。

● 終わるとテープが自動停止し、「終わりました。ピー」音が聞こえます。
子機で聞いていたときは、子機を充電器に置きます。
またはリモコンボタンを押します → 待受け状態。

● 通話録音の内容を聞いているとき電話がかかってくると
テープは通話録音の終わりまで早送りされます。
テープの位置によっては録音しきれないことがあります。

● 通話録音の内容を消すには

1 留守/録音ボタンを押す → 留守番設定

・テープが自動的に走行し、用件録音の頭の位置でとまります。
テープの位置によっては、とまるまで1分程度かかります。(MC-30使用時)

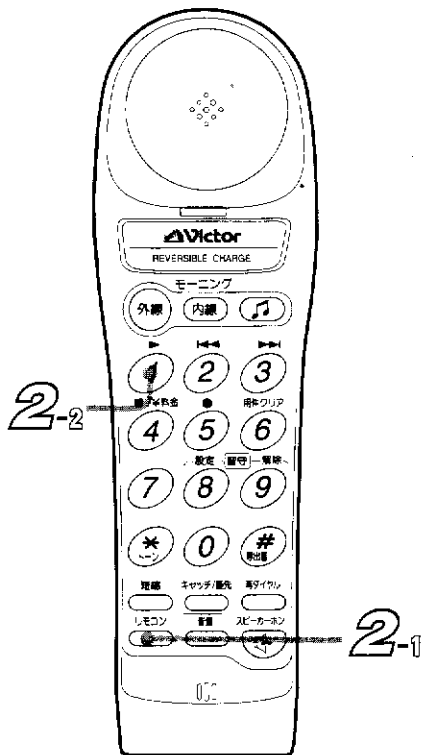
2 もう一度留守/録音ボタンを押す → 留守番解除(再生ボタンのランプが消えます)



・電話がかかってくると通話録音1の部分から録音し直されます。(前の通話録音が消えます)

● 留守番に設定するときは

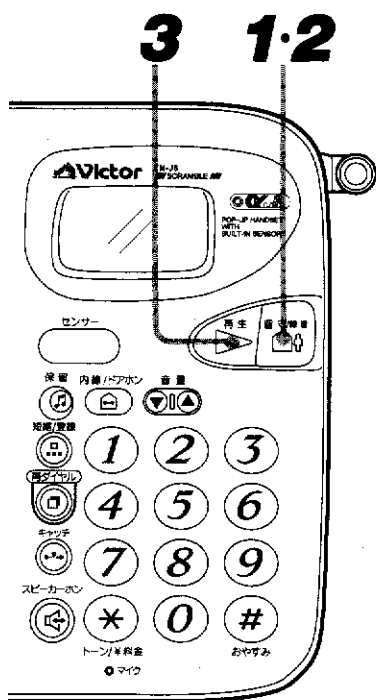
誰からコール電話番は用件録音の部分に録音されています。
必ず誰からコール電話番の内容を聞いてから設定してください。



こんなこともできます

通話を録音するには(逆送話)

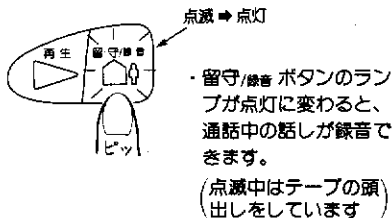
お話し中の内容を残しておきたいときは、通話録音しておく便利です。
またイタズラ電話の反撃には逆送話として使えます。



通話中の内容を録音するには(通話録音)

親機で通話中に録音するには

1 通話中に留守/録音ボタンを押す



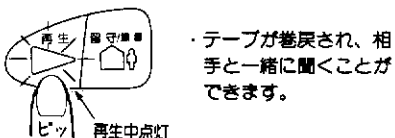
止めるときは

2 留守/録音ボタンを押す



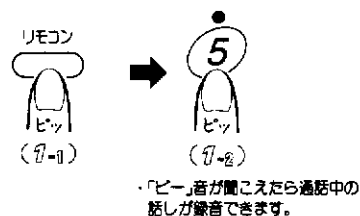
逆送話するときには

3 再生ボタンを押す

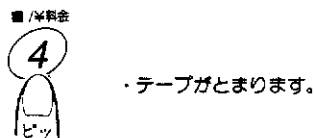


子機で通話中に録音するには

1 通話中にリモコン → ダイヤルボタン ⑤ を押す

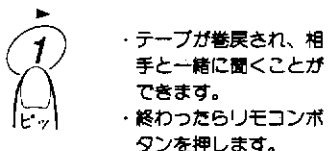


2 ダイヤルボタン ④ を押す



逆送話するときには

3 ダイヤルボタン ① を押す



● 終わるとテープは自動停止します。

● 通話が終わってから聞くには

親機

再生ボタンを押します。
とめるときは、もう一度再生ボタンを押します。
(留守番に設定されているときは、留守中の用件と一緒に聞くことができます)

子機

リモコン → ① を押します。
とめるときは ④ を押します。
この場合、巻戻し中のテープの自動頭出しはしません。

● 再生中に電話がかかってきたら

そのまま受話器を取り上げ(子機は外線ボタンを押して)お話しします。
テープは自動停止します。
通話が終わったら、上記の「通話が終わってから聞くには」の操作をします。

● 再生ボタンのランプの点滅を消したいときは

留守/録音ボタンを2回押します。

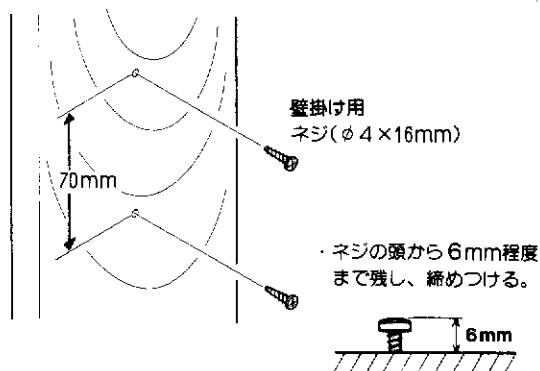
ご注意

- スピーカーホンで通話中は、逆送話はできません。

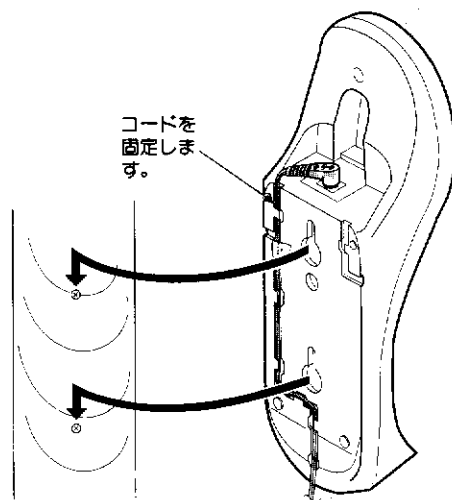
壁に掛けて使うには (子機のみ)

子機(充電器)を壁に掛けて使うには

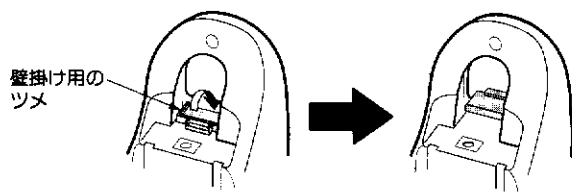
1 付属のネジを取り付ける



3 充電器の壁掛け用の穴をネジにはめ込む



2 壁掛け用のツメを表側に起こす



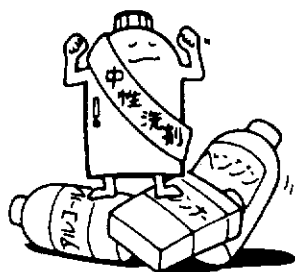
・取り付けが緩いときは、ネジを締めつけてください。

- 子機は下向き(着信・充電ランプが見える状態)にして置きます。上向きにして置かないでください。落下して故障やけがの原因となります。

お手入れのしかた

親機、子機のお手入れ

親機や子機が汚れたら、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは水で布をしめらすか、中性洗剤を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。

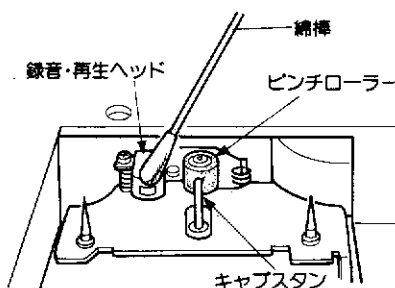


ご注意

- シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。キャビネットが変色したり表面の仕上げをいためることがあります。

アツキ部のヘッドのお手入れ

2か月に一度の割合でヘッドやピンチローラー、キャプスタンを清掃してください。市販のクリーニングキット(綿棒とクリーニング液)をお使いになると便利です。



- テープを再生したとき、次のような症状はヘッドの汚れが原因です。
 - ・音が途切れる。
 - ・音がこもる。
 - ・音が小さい。

こんなときは

— おや？故障かな？と思ったら……

修理を依頼される前にちょっとお確かめください。—



こんなときは	こうなっていないか	こうしてください	ページ
勝手にダイヤルボタンが 光りながら回る。 (デモモード)	・背面のダイヤルモード切替スイッチが「10」の位置のとき、電源が切れたあと再び電源を入れたとき。	・短縮 / 登録ボタンを押しながら保留(🎵)ボタンを「ピッ」音が出るまで押す。	14
操作ができない。	・電源アダプターがはずれている。	・家庭用コンセントにしっかり差し込む。	10
	・充電器用の電源アダプターを親機に使っている。	・親機には大きい方の電源アダプターを使う。	10
ミラクルポップアップが 働かない。	・留守番に設定されている。	・留守番を解除する。	17
	・センサー部に直射日光などの強い光が当たっている。	・強い光の当たらない所に設置する。	
電話がかけられない。	・背面のダイヤルモード切替スイッチが電話回線と合っていない。	・プッシュホン回線 → 「トーン」側 ダイヤル回線 → 「20」又は「10」 PPS 側にする。	14
電話機 機能 呼出し音が聞こえない。	・音量ボタンで呼出し音量が「切」に設定されている(親機)。	・「小」「中」または「大」に合わせる。	15
	・呼出し音が鳴らなくしてある(子機)。	・外線ボタンのランプを消したあと ☎ ボタンを2秒以上押す。 → 「ピッ」音が鳴ります。	15
	・子機が優先着信に設定してある。	・子機が7回優先して鳴ったあと両方とも鳴ります。	56
子機で通話中に 雑音(ザーツ音)が入る。	・親機と離れすぎている。	・親機に近づいて通話する。	.
	・テレビやOA機器など雑音を発生する機器の近くで使っている。	・雑音を発生する機器から離れて使う。	.
	・親機と鉄筋コンクリートなどでさえぎられている。	・親機との見通しがよい所で使う。	5
相手の声が途切れる。 (スピーカーホン利用時)	・相手と一緒に話したため。	・相手の話が終わってからこちらが話すようにする。	26
子機の着信・充電ランプが 点灯しない(初回のみ)。	・電池パックが完全に放電していて充電容量がなくなっているため。	・約5分以上充電すると、点灯に変わります。	12

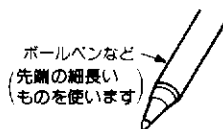
	こんなときは	こうなっていませんか	こうしてください	参照 ページ
電話機能	子機が充電できない。	・電池/パックが交換時期(約2年)になっている。	・販売店で新しい電池/パック(BN-R24)をお求めください。	13
		・充電器の電源アダプターがはずれている。	・家庭用コンセントにしっかり差し込む。	12
	子機で通話中に、途中で電話が切れてしまう。	・並列接続の電話機でとった電話をそのまま子機でとり直したため。	・充電器から取り上げ、  ボタンを押してから話す。	・
留守番機能	留守中の用件が録音できない。	・マイクロカセットテープが入っていない。 ・用件がテープの巻き終わりまで録音されている。	・応答専用の留守番になります。テープを入れるかまたは用件を全て聞いてから留守番に設定し直す。	44
		・停電中のため。	・停電中は留守番動作しません。	・
	留守番を解除しても再生ボタンのランプが点滅している。	・「用件アリ」を知らせるために点滅しています。	・点滅を消すときは 留守/録音ボタンを2回押す。	46
外線リモート機能	外出先からリモート操作ができない。	・トーン信号(ピッパツパツ)が出せる電話機を使っていない。	・プッシュホンを使う。	52
		・暗証番号が間違っている。	・正しい暗証番号を入力する。	52
		・暗証番号が登録されていない。	・暗証番号を登録する。	50
	知らない間に留守番に設定されている。	・呼出し音が45秒以上続いたため。 (お買上げ時は留守番自動設定モードになっています)	・留守番には設定されないモード(「解除します…」を選ぶ)にする。	51

●上記の処置をしても正しく動作しないときは……

親機底面のリセットボタンを押してください。

正しくリセットできると「ピー」音が聞こえます。

この場合、次の登録内容は取り消されます。



リセット

- ・短縮ダイヤル(親機のみ)
- ・自作の応答メッセージ

また次の登録内容は初期設定に戻ります。

- ・外出先からの留守番設定モード
 - ・暗証番号
- もう一度設定し直してください。

ご注意

- 本機は容易に開けられない構造になっています。むやみに中を開けて改造すると、電波法にふれますのでご注意ください。また改造した場合、修理はお引き受けできません。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

コードレス留守番電話機 の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧のうえ、最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

出張修理

70 ~ **71** ページの「こんなときは」に従ってお調べください。それでもなお異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にて修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	コードレス留守番電話機
型名	TN-J5
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
最寄りのビクターサービス窓口	☎ () -

便利メモ	お買い上げ店名 ☎ () -
------	-----------------

操作早見表 (親機)

早見表の見かた

相手の電話番号をダイヤルする	受話器を取り上げる	受話器を置く	表示のボタンを押す

操作	手順	参照ページ
電話をかける	電話番号を確かめたら → 終わったら	・留守番に設定してあるときは、先に受話器を取り上げてかけます。
相手に待ってもらう (保留)	通話中に… 再びお話しするとき	・保留中に受話器を親機に置いたときは、取り上げるだけで保留が解除されます。
短縮ダイヤル	登録する	→ # → ① ~ ⑨ → 相手の電話番号 (6ケタまで) →
	電話をかける	「ツー」音が聞こえたら → → ① ~ ⑨ (かけたい相手の短縮番号)
留守番に設定する		43
用件を再生する	(再生ボタンのランプの点滅を消すときは) → →	45
転送モードに設定する	ダイヤルボタン①に外出先の電話番号を登録したら… → → → ③ → 留守番に設定し…	54

外出先からリモート操作

1 ブッシュホンを使って自宅にダイヤルする

・4回目が鳴ったときは用件が録音されていません

2 「応答メッセージ→ビー」が聞こえたら暗証番号と#を押す

□□□□ → # 「ビーツ音が返ってきます」
4ケタの暗証番号

・用件が録音されていると…「留守」音です。操作番号とシャープを入力してください「ビーツ」音のあと用件が自動再生されます。

3 再生中または停止中に次の操作ができます

ダイヤルボタン
用件の聞き直し : ① → #
用件の (再生中) : ② → #
用件の早送り (再生中) : ③ → #
用件再生の停止 : ④ → #

◆右側につづく

応答メッセージの録音 (暗証: ⑤ → #)

「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら ⑤ → #

「メッセージをお話しください。」が聞こえたら、送話口に向かって応答メッセージを話します。

・19秒以下で録音をやめるとき : ④
応答メッセージが聞こえます。

用件の消去 : ⑥ → #

「もう一度操作番号と…」が聞こえたら、もう一度 ⑥ → #

留守番に設定 : ⑧ → #

応答メッセージが聞こえます。

留守番を解除 : ⑨ → #

「留守解除します」が聞こえます。

転送先の変更 : ⑦ → ① → #

転送先の電話番号を聞き終えたら
新しい転送先の電話番号 → #

転送モードに設定 : ⑧ → ① → #

「転送を設定します」が聞こえます。
転送先が登録されているときは
⑦ → ① → # (再入力してください) が聞こえたら
⑦ → ① → # → 転送先 → #

転送モードを解除 : ⑨ → ① → #

●暗号メッセージの留守録

1 ブッシュホンを使って自宅にダイヤルする

2 電話がつながり応答メッセージが聞こえる

3 * * 暗号メッセージ (最大12ケタ) # を入力する

・暗号メッセージは、数字をポケットベルのように暗号化して使います。

を入力すると、入力した暗号メッセージが聞こえ電話が切れます。

・用件が10件以上録音されているときは使えません。

4 受話器を置く

必ずお読みください

操作早見表 (子機)

早見表の見かた

ダイヤルボタンを押す	子機を充電器から取り上げる	子機を充電器に置く	表示のボタンを押す

操 作	手 順	参照ページ
スピーカークホンを利用する 電話がかかってきたら または 通話中に…	→ 子機を持たずに話せます。 (相手の声は、スピーカークホンから聞こえます)	・終わったら… 26
短縮ダイヤル登録する	→ 短縮 → → 短縮番号 1 ~ 9 → 相手の電話番号 (16ケタまで) → 短縮	30
短縮ダイヤル電話をかける	→ 短縮 → 1 ~ 9 (かけたい相手の短縮番号)	31
留守番に設定する	→ リモコン → 設定-留守- 8 → リモコン	43
用件を再生する	→ リモコン → 1 → 再生が終わったら → リモコン	45
モーニングコールを使う	→ 短縮 → モーニング 内蔵 → → モーニングコールの時刻を4ケタで入力する。 → 短縮	57
通話中に… 通話を録音する	リモコン → 5 → 録音をやめるとき 4 → 逆送話するとき 1	68

主な仕様

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

項目	親機 (TN-BJ5)	子機 (TN-C6)	充電器
外形寸法	幅169×高さ86×奥行215mm (アンテナ含まず)	幅56×高さ193×奥行50mm	幅66×高さ62×奥行223mm
質量	約900g(電源アダプター含まず)	約210g (BN-R24含む)	約130g(電源アダプター含まず)
消費電力	5.3W (最大)	—	1.3W (充電時)
電源	AC100V、50/60Hz (AA-R907 使用) DC3V、停電バックアップ用 (リチウム電池使用)	DC2.4V (BN-R24 充電式電池使用)	AC100V、50/60Hz (AA-R908 使用)
充電時間	—	約9時間 (フル充電)	
使用可能時間 (フル充電時)	—	通話時：約10時間 待受け時：約210時間	
使用回線	電話回線		
ダイヤル形式	押しボタン式ダイヤル (パルス/トーン)		
選択信号	DP信号 (20PPS/10PPS 切替式)、PB信号		
短縮ダイヤル	9人分、16ケタまで	9人分、16ケタまで	
直流抵抗	294Ω (20mA)	—	
送信出力	10mW (FM変調)		
使用周波数	250MHz/380MHz		
チャンネル数	88チャンネル (通話：87チャンネル、制御：1チャンネル)		
使用テープ	マイクロカセットテープ	—	
テープ速度	2.4cm/秒	—	
録音時間	用件：最大2分(1件当り) 通話：テープ巻き終わりまで 応答メッセージ：最大20秒	—	



この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。


ご注意

- 本機の故障または不具合等により録音、通話およびリモートコントロールなどにおいて、利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

用語索引

—ボタンやスイッチなどについては、7～9ページの「各部のなまえ」をご覧ください。—

あ

	ページ
アキュムレート録音	47
 ALC	20
暗証番号	50
応答メッセージ	42
お先にコール予約	56
お先にスピーカーホン	27
おやすみ番	48
音声ガイド	16
オンフックダイヤル	26

か

	ページ
外線転送	38
各種サービス	60
簡単転送	38
キャッチホン(通話中着信サービス)	33
逆送話	68
クイック通話機能	24

さ

	ページ
再ダイヤル	32
3者通話	40
充電式電池	13
スクランブル機能	5
スピーカーホン	26
生活防水	6
センサーポップアップ	17

た

	ページ
タイムスタンプ機能	44

た

	ページ
ダイレクト用件再生	45
ダイヤル回線	14
短縮ダイヤル	30
テモモード	14
転送モード	54
電池パック	12
トールセーバー	52
トーン信号	60

な

	ページ
内線通話	36
ノンタッチスピーカーホン	27

は

	ページ
1人転送(保留転送)	29
プッシュホン(トーン)回線	14
ポケットベル	54
保留メロディー	28

ま

	ページ
待受け状態	12
メッセージ転送	62
モーニングコール	57

ら

	ページ
リモート操作	52
留守番	42
留守録転送	54

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

● お買い物相談や製品についての全般的なご相談

お客様ご相談センター

東京… ☎(03)5684-9311

〒113 東京都文京区本郷三丁目14番7号 ビクター本郷ビル

大阪… ☎(06)765-4161

〒543 大阪市天王寺区小橋町10番16号 大阪ビクタービル

● 修理などのアフターサービスに関するご相談

〈別紙「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください〉



パーソナルインフォコム事業部

〒371 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1

電話 ダイヤルイン(0272)54-8952

1095 MOM SAN SAN